

平成 26 年度

# セカンドスクール・プレセカンドスクール 実施報告書



平成 27 年 2 月  
武蔵野市教育委員会

# も く じ

|                                |     |
|--------------------------------|-----|
| セカンドスクール・プレセカンドスクール実施に関する経緯    | 2   |
| セカンドスクール実施要綱                   | 4   |
| プレセカンドスクール実施要綱                 | 6   |
| セカンドスクール実施地の変遷                 | 8   |
| プレセカンドスクール実施地の変遷               | 11  |
| 平成 26 年度セカンドスクール・プレセカンドスクール日程表 | 12  |
| 各小中学校の日程及び主な活動内容               |     |
| ＜小学校セカンドスクール＞                  |     |
| 第一小学校                          | 14  |
| 第二小学校                          | 18  |
| 第三小学校                          | 22  |
| 第四小学校                          | 26  |
| 第五小学校                          | 30  |
| 大野田小学校                         | 34  |
| 境南小学校                          | 38  |
| 本宿小学校                          | 42  |
| 千川小学校                          | 46  |
| 井之頭小学校                         | 50  |
| 関前南小学校                         | 54  |
| 桜野小学校                          | 58  |
| ＜中学校セカンドスクール＞                  |     |
| 第一中学校                          | 64  |
| 第二中学校                          | 67  |
| 第三中学校                          | 70  |
| 第四中学校                          | 73  |
| 第五中学校                          | 76  |
| 第六中学校                          | 79  |
| ＜プレセカンドスクール＞                   |     |
| 第一小学校                          | 84  |
| 第二小学校                          | 87  |
| 第三小学校                          | 91  |
| 第四小学校                          | 94  |
| 第五小学校                          | 97  |
| 大野田小学校                         | 101 |
| 境南小学校                          | 104 |
| 本宿小学校                          | 108 |
| 千川小学校                          | 111 |
| 井之頭小学校                         | 115 |
| 関前南小学校                         | 118 |
| 桜野小学校                          | 122 |

## セカンドスクール・プレセカンドスクール実施に関する経緯

- 平成元年度・武蔵野市学校経営検討委員会「生き生きとした子どもの育成を目指し、地域と一体になって進める学校づくり」（報告書）でセカンドスクールを提言。
  - ・武蔵野市セカンドスクール構想委員会発足。
- 平成2年度・セカンドスクール構想委員会「武蔵野市セカンドスクール構想報告書」で基本的な構想と予想される問題等についてまとめる。
- 平成3年度・武蔵野市セカンドスクール構想策定委員会発足。
- 平成4年度・“夏季山村生活体験学習”（セカンドスクール試行期間中の名称）として、長野県八坂村にて夏休み期間中に6泊7日で試行。小学校6年生と中学校1年生を対象に募集し、30名が参加して行われる。
  - ・武蔵野市セカンドスクール構想策定委員会「武蔵野市・セカンドスクールの実施に向けて」（報告書）で具体的な活動内容・方法等についてまとめる。
- 平成5年度・対象学年・活動内容・宿泊日数等を検討するため、セカンドスクール構想による“山村生活体験教室”（セカンドスクール試行期間中の名称）として、岩手県遠野市にて夏休み期間中に12泊13日で試行。小学校4年生から中学校2年生を対象に募集し、100名が参加して行われる。
  - ・対象学年を小学校5年生、中学校1年生が適当であるとの結論を出す。
- 平成6年度・市内小中学校教員から構成される「セカンドスクール推進委員会」を設置し、教育課程に位置付ける要件等の検討を行うとともに、教材テキスト等を作成。
  - ・小学校5年生と中学校1年生の教育課程に位置付けるために必要な要件を検討するため、岩手県遠野市にて、前年度と同様に試行。
- 平成7年度・小学校全13校が学期期間中に岩手県遠野市、長野県高遠町、富山県利賀村、新潟県小国町、山梨県中富町・高根町の6か所で、3泊4日～7泊8日で実施。
  - ・中学校は全6校の1年生から希望者（70名）を募り、合同で夏季休業中に長野県豊科町において、6泊7日で実施。
- 平成8年度・小中学校全18校が学期期間中に実施。
  - ・「セカンドスクール教材開発委員会」を設置し、提言されている総合学習に趣旨が生かされるように教材開発を行い、「セカンドスクール教材・事例集」を作成。
- 平成9年度・「セカンドスクール教材・事例集」を参考に、各学校が年間指導計画の作成、学習内容の変更などの工夫を図り、実施場所の特性を生かした活動内容を模索した。
- 平成10年度・各学校が、平成14年度から創設される『総合的な学習の時間』を見据えた活動内容を模索し、創意工夫した実践を試みた。
- 平成14年度・「武蔵野市セカンドスクール充実検討委員会」を設置。さらなる充実・発展に向けて検討し、「報告書」にまとめる。

- 平成15年度
  - ・小学校4年生を対象としたプレセカンドスクール\*を4校にて試行。  
\*プレセカンドスクール…セカンドスクールでの学習効果を更に高めることを目的とした、小学校4年生を対象として行う短期宿泊体験学習。
  - ・武蔵野市のセカンドスクールが、「第1回オーライ！ニッポン大賞」に選定される。
- 平成16年度
  - ・プレセカンドスクールを10校にて試行。
  - ・「セカンドスクール10周年記念フォーラム」を武蔵野公会堂にて開催。
- 平成17年度
  - ・プレセカンドスクールを小学校全12校にて実施。
  - ・「体験活動検討委員会」を設置。
- 平成19年度
  - ・教育を取り巻く国の動きや社会の変化に適応するための課題を整理・検討し、「武蔵野市体験活動検討委員会報告書」にまとめる。
- 平成20年度
  - ・文部科学省、農林水産省、総務省の3省合同による「子ども農山漁村交流プロジェクト」が実施され、「豊かな体験活動推進事業」の委託校として、第三小学校、第四小学校、本宿小学校、千川小学校、桜野小学校、第一中学校が対象となった。
  - ・学習指導要領改訂を踏まえ、教育課程検討委員会において、セカンドスクール等の教育課程への位置付けに関する見直しを行った。
- 平成21年度
  - ・新型インフルエンザ流行により、小学校2校でセカンドスクール（桜野小学校）、プレセカンドスクール（境南小学校）の日程を変更し、実施日数、活動内容を変更して行った。
  - ・昨年に引き続き、文部科学省、農林水産省、総務省の3省合同による「子ども農山漁村交流プロジェクト」が実施され、「豊かな体験活動推進事業」の委託校として、第一小学校、第二小学校、第五小学校、大野田小学校、境南小学校、本宿小学校、井之頭小学校が対象となった。
- 平成22年度
  - ・麻しんの影響で第三中学校が日程を変更した。
  - ・昨年に引き続き、文部科学省、農林水産省、総務省の3省合同による「子ども農山漁村交流プロジェクト」が実施され、「豊かな体験活動推進事業」の委託校として、第一小学校、境南小学校、千川小学校が対象となった。
  - ・東京都の「小学校における自然体験活動プログラム開発支援事業」が実施され、委託校として、関前南小学校が対象となった。
  - ・セカンドスクールの効果検証のため、「セカンドスクールにおける体験活動の教育的な効果の調査」を実施した。
  - ・小学校の新学習指導要領への対応や、各校の体験活動の共有のため、「セカンドスクール実践報告会」を実施した。また、活動の実践事例集を作成した（～平成24年度）
- 平成23年度
  - ・東日本大震災の影響により、セカンドスクールでは第五小学校、千川小学校、関前南小学校、桜野小学校、プレセカンドスクールでは第一小学校、第二小学校、大野田小学校、桜野小学校が実施地を変更した。第五小学校、関前南小学校、桜野小学校のセカンドスクールは、泊数も変更した。
  - ・強い余震の発生に備え、衛星携帯電話の貸与、飲料水ペットボトル・防災食品の配布等の対応をした。また、プレセカンドスクールでは、全期間バスの借上げを行った。
- 平成25年度
  - ・第8回むさしの教育フォーラムにて「セカンドスクールで学び合う子どもたち」をテーマに第五小学校、第一中学校が特色ある体験活動や実践事例を紹介。生きる力の育成について、取り組みを共有した。
- 平成26年度
  - ・「セカンドスクール実践報告会」を実施。

## 武蔵野市立小中学校セカンドスクール実施要綱

### (目的)

第1条 この要綱は、武蔵野市立小中学校に在籍する児童及び生徒が、授業の一部を自然に恵まれた農山漁村に長期間滞在して行い、普段の学校生活（以下「ファーストスクール」という。）では体験し難い総合的な体験学習活動を行うセカンドスクールを実施することにより、次に掲げるねらいを達成することを目的とする。

- (1) 自然との触れ合いを通して、子どもたちの豊かな情操や感性をはぐくむとともに、子どもたちの知的好奇心や探究心を喚起し、課題解決への意欲や態度を培う。
- (2) 長期にわたる宿泊体験を通し、生活自立に必要な知識や技能を身に付けるとともに、子どもたちの豊かな人間関係を育てる。
- (3) 子ども同士の協働により、自主性や協調性を育てるとともに、現地の方々との交流を通じて、進んで他者とのかかわる力を培う。

### (実施学年)

第2条 実施学年は、小学校においては第5学年、中学校においては第1学年とする。

### (活動内容)

第3条 セカンドスクールで実施する指導内容は、それぞれの実施学年の総合的な学習の時間、教科、特別活動及び道徳とし、各学校が創意をもって学習活動を計画し、実施するものとする。

- 2 武蔵野市立学校の管理運営に関する規則（昭和50年6月武蔵野市教育委員会規則第2号）第17条の規定により、校長は、セカンドスクールの教育課程への位置付けを武蔵野市教育委員会（以下「委員会」という。）に届け出なければならない。

### (実施場所)

第4条 校長は、セカンドスクールの実施場所について、児童及び生徒にとって多様で魅力的な活動が可能であり、かつ、地域社会から協力が得られる場所を選定するものとし、委員会がこれを承認するものとする。

### (指導者等)

第5条 セカンドスクールの引率及び指導には、実施学年の学級担任があたるものとし、その他の教員もファーストスクールの教育活動に支障のない範囲で引率及び指導を行うものとする。

- 2 教員の指導補助として学習指導員又は生活指導員を配置するものとする。
- 3 学習指導員は、教員の指示を受け、教材の作成、指導の補助、指導記録の整理等にあたるものとする。
- 4 生活指導員は、宿舍内外における児童及び生徒の健康、安全等生活にかかわる援助及び必要に応じた指導にあたるものとする。
- 5 セカンドスクールには、看護師を各学校1人同行させるものとし、児童及び生徒の健

健康管理にあたるものとする。

(費用)

第6条 セカンドスクールに要する経費は市が負担するものとする。ただし、児童及び生徒は、食費の額を考慮して教育長が別に定める費用を負担するものとする。

(その他)

第7条 この要綱に定めるもののほか必要な事項については、教育長が別に定める。

付 則

この要綱は、平成14年11月1日から施行する。

付 則

この要綱は、平成18年4月1日から適用する。

付 則

この要綱は、平成20年4月1日から施行する。

## 武蔵野市立小学校プレセカンドスクール実施要綱

### (目的)

第1条 この要綱は、武蔵野市立小学校がセカンドスクール（武蔵野市立小中学校セカンドスクール実施要綱（平成14年11月1日施行）に規定するセカンドスクールのうち小学校第5学年で実施するものをいう。以下同じ。）を実施するにあたり、同要綱第1条に掲げるねらいの達成に寄与するため、プレセカンドスクールを実施することにより、次に掲げるねらいを達成することを目的とする。

- (1) 自然との触れ合いを通して、子どもたちの豊かな情操や感性をはぐくむとともに、子どもたちの知的好奇心や探究心を喚起し、課題解決への意欲や態度を培う。
- (2) 短期の宿泊体験を通じて、集団生活の基礎を身に付けるとともに、子どもたちの豊かな人間関係を育てる。
- (3) 子ども同士の協働により、自主性や協調性を育てるとともに、現地の人々との交流を通じて、進んで他者とのかかわる力を培う。
- (4) 学年ごとの発達段階や子どもたちの実態を踏まえ、セカンドスクールの内容との関連を考慮し、学習効果及び学習意欲を高める。

### (実施学年)

第2条 実施学年は、小学校第4学年とする。

### (活動内容)

第3条 プレセカンドスクールで実施する指導内容は、総合的な学習の時間、教科、特別活動及び道徳とし、各学校が創意をもって学習活動を計画し、実施するものとする。

- 2 武蔵野市立学校の管理運営に関する規則（昭和50年6月武蔵野市教育委員会規則第2号）第17条の規定により、校長は、プレセカンドスクールの教育課程への位置付けを武蔵野市教育委員会（以下「委員会」という。）に届け出なければならない。

### (実施場所)

第4条 校長は、プレセカンドスクールの実施場所について、児童にとって多様で魅力的な活動が可能であり、かつ、地域社会から協力が得られる場所を選定するものとし、委員会がこれを承認するものとする。

### (指導者等)

第5条 プレセカンドスクールの引率及び指導には、実施学年の学級担任があたるものとし、その他の教員もファーストスクールの教育活動に支障のない範囲で引率及び指導を行うものとする。

- 2 教員の指導補助として学習指導員又は生活指導員を配置するものとする。
- 3 学習指導員は、教員の指示を受け、教材の作成、指導の補助、指導記録の整理等にあたるものとする。
- 4 生活指導員は、宿舎内外における児童の健康、安全等生活にかかわる援助及び必要に応じた指導にあたるものとする。

5 プレセカンドスクールには、各校につき看護師1人を同行させるものとし、当該看護師は児童の健康管理にあたるものとする。

(費用)

第6条 プレセカンドスクールに要する経費は市が負担するものとする。ただし、児童は、食費の額を考慮して教育長が別に定める費用を負担するものとする。

(その他)

第7条 この要綱に定めるもののほか必要な事項については、教育長が別に定める。

付 則

この要綱は、平成17年4月1日から適用する。

付 則

この要綱は、平成18年4月1日から適用する。

付 則

この要綱は、平成20年4月1日から施行する。

## セカンドスクール実施地(泊数)の変遷①(～平成23年度)

|               | 7年度              | 8年度               | 9年度                     | 10年度                    | 11年度        | 12年度          | 13年度   | 14年度             |
|---------------|------------------|-------------------|-------------------------|-------------------------|-------------|---------------|--------|------------------|
| 第一小学校         | 山梨県高根町<br>(6泊7日) |                   |                         |                         |             | 長野県飯山市<br>信濃平 |        | (7泊8日)           |
| 第二小学校         | 長野県高遠町<br>(6泊7日) |                   |                         | 富山県利賀村                  |             |               |        | (7泊8日)           |
| 第三小学校         | 岩手県遠野市<br>(6泊7日) |                   | 長野県飯山市<br>信濃平           |                         | (7泊8日)      |               |        | (8泊9日)           |
| 第四小学校         | 長野県高遠町<br>(3泊4日) | (5泊6日)            | (6泊7日)                  | 長野県飯山市<br>戸狩            |             |               |        | (7泊8日)           |
| 第五小学校         | 岩手県遠野市<br>(7泊8日) |                   | 山形県酒田市<br>・羽黒町          |                         |             |               |        |                  |
| 大野田小学校        | 新潟県小国町<br>(3泊4日) | (5泊6日)            | (6泊7日)                  |                         |             | 長野県飯山市<br>戸狩  |        |                  |
| 境南小学校         | 長野県高遠町<br>(6泊7日) |                   | 長野県飯山市<br>戸狩            |                         |             |               |        |                  |
| 本宿小学校         | 山梨県中富町<br>(3泊4日) | (5泊6日)            | 長野県飯山市<br>信濃平<br>(6泊7日) |                         |             |               |        | (7泊8日)           |
| 千川小学校         | 山梨県中富町<br>(5泊6日) |                   | (6泊7日)                  |                         |             |               |        | 千葉県銚子市<br>(7泊8日) |
| 井之頭小学校        | 山梨県中富町<br>(3泊4日) | 静岡県富士宮市<br>(5泊6日) | (6泊7日)                  |                         |             | 長野県飯山市<br>信濃平 |        | (7泊8日)           |
| 関前南小学校        | 山梨県中富町<br>(6泊7日) |                   | 山形県遊佐町                  | (7泊8日)                  | (8泊9日)      |               |        | (9泊10日)          |
| 桜野小学校<br>(※1) | 富山県利賀村<br>(5泊6日) |                   | (6泊7日)                  |                         |             |               |        |                  |
| 第一中学校         | 長野県豊科町<br>(6泊7日) | 東京都大島町<br>(3泊4日)  | 群馬県嬬恋村<br>(4泊5日)        |                         | 山梨県足和田<br>村 |               |        |                  |
| 第二中学校         |                  | 長野県志賀高原<br>(3泊4日) | 長野県飯山市<br>斑尾高原          | 長野県飯山市<br>北竜湖<br>(4泊5日) | 新潟県松之山<br>町 |               |        |                  |
| 第三中学校         |                  | 長野県高遠町<br>(3泊4日)  | 静岡県富士宮市                 | (4泊5日)                  | 長野県高遠町      | 長野県大町市        |        |                  |
| 第四中学校         |                  | 長野県志賀高原<br>(3泊4日) | 静岡県富士市                  | 静岡県御殿場<br>市<br>(4泊5日)   |             |               | 長野県飯田市 |                  |
| 第五中学校         |                  | 長野県志賀高原<br>(3泊4日) | 福島県猪苗代町                 | 群馬県高山村<br>(4泊5日)        |             |               |        | 長野県豊科町           |
| 第六中学校         |                  | 長野県志賀高原<br>(3泊4日) | 長野県豊科町                  |                         | (4泊5日)      |               |        |                  |

※1 平成8年4月に境北小と桜堤小が統合し、桜野小となる。平成7年度は両校合同実施。

※2 平成4年 ……長野県八坂村にて試行実施(6泊7日)

※3 平成5～6年……岩手県遠野市にて試行実施(12泊13日)

| 15年度             | 16年度                   | 17年度                | 18年度   | 19年度   | 20年度         | 21年度   | 22年度   | 23年度                   |
|------------------|------------------------|---------------------|--------|--------|--------------|--------|--------|------------------------|
|                  |                        |                     |        |        | 新潟県魚沼市       |        | (6泊7日) |                        |
|                  | 平成16年11月1日<br>南砺市へ新設合併 |                     |        |        |              |        |        |                        |
|                  |                        |                     | 群馬県片品村 |        |              | (7泊8日) |        |                        |
|                  |                        |                     |        |        |              |        | (6泊7日) |                        |
| 群馬県川場村           |                        |                     |        |        |              |        |        | 新潟県南魚沼市<br>(6泊7日)      |
|                  |                        |                     |        |        |              |        |        |                        |
| (7泊8日)           |                        |                     |        |        |              |        | (6泊7日) |                        |
|                  |                        |                     |        |        |              |        |        |                        |
|                  |                        |                     |        | 山形県鶴岡市 |              |        | (6泊7日) | 新潟県南魚沼市                |
|                  |                        |                     |        |        | 長野県飯山市<br>戸狩 |        |        |                        |
|                  |                        |                     |        |        |              | (8泊9日) | (7泊8日) | 長野県飯山市<br>戸狩<br>(6泊7日) |
| 山形県遊佐町<br>(7泊8日) |                        |                     |        |        |              | (5泊6日) | (7泊8日) | 長野県飯山市<br>戸狩<br>(6泊7日) |
| 長野県白馬村           |                        |                     |        |        |              |        |        |                        |
|                  |                        | 平成17年4月1日<br>十日町市へ  | 新設合併   |        |              |        |        |                        |
|                  |                        |                     |        |        |              |        |        |                        |
|                  |                        | 平成17年10月1日<br>安曇野市へ | 新設合併   |        |              |        |        |                        |
|                  |                        | 平成17年10月1日<br>安曇野市へ | 新設合併   |        |              |        |        |                        |

## セカンドスクール実施地(泊数)の変遷②(平成24年度～)

|        | 24年度        | 25年度 | 26年度 |
|--------|-------------|------|------|
| 第一小学校  |             |      |      |
| 第二小学校  |             |      |      |
| 第三小学校  | (6泊7日)      |      |      |
| 第四小学校  |             |      |      |
| 第五小学校  |             |      |      |
| 大野田小学校 |             |      |      |
| 境南小学校  |             |      |      |
| 本宿小学校  | 新潟県<br>南魚沼市 |      |      |
| 千川小学校  |             |      |      |
| 井之頭小学校 |             |      |      |
| 関前南小学校 |             |      |      |
| 桜野小学校  |             |      |      |
| 第一中学校  |             |      |      |
| 第二中学校  |             |      |      |
| 第三中学校  |             |      |      |
| 第四中学校  |             |      |      |
| 第五中学校  |             |      |      |
| 第六中学校  |             |      |      |

# プレセカンドスクール実施地(泊数)の変遷

|        | 平成15年度                  | 16年度                  | 17年度                     | 18年度                         | 19・20年度             | 21年度                    | 22年度        | 23年度          | 24・25年度                      | 26年度 |
|--------|-------------------------|-----------------------|--------------------------|------------------------------|---------------------|-------------------------|-------------|---------------|------------------------------|------|
| 第一小学校  |                         | 山梨県<br>大和村<br>(2泊3日)  | (平成17年11月1日甲州市へ<br>新設合併) |                              |                     |                         | 千葉県<br>館山市  | 東京都<br>檜原村    | 山梨県富士河<br>口湖町西湖<br>(平成23年度～) |      |
| 第二小学校  |                         | 山梨県<br>大和村<br>(2泊3日)  | 千葉県<br>館山市               |                              |                     |                         |             | 山梨県富士<br>河口湖町 |                              |      |
| 第三小学校  | 静岡県<br>富士宮市<br>(2泊3日)   |                       | 群馬県<br>片品村               | 山梨県富士<br>河口湖町                |                     |                         | 新潟県<br>南魚沼市 |               |                              |      |
| 第四小学校  | 群馬県<br>片品村<br>(2泊3日)    |                       |                          |                              |                     |                         |             |               |                              |      |
| 第五小学校  |                         | 群馬県<br>川場村<br>(2泊3日)  |                          |                              |                     |                         |             | 山梨県<br>山中湖村   |                              |      |
| 大野田小学校 |                         | 千葉県<br>館山市<br>(2泊3日)  |                          |                              |                     |                         |             | 山梨県<br>北杜市    |                              |      |
| 境南小学校  |                         | 静岡県<br>富士宮市<br>(2泊3日) |                          |                              |                     | 山梨県富士<br>河口湖町<br>(1泊2日) | (2泊3日)      |               |                              |      |
| 本宿小学校  | 長野県飯山市<br>信濃平<br>(2泊3日) |                       |                          |                              |                     | 新潟県南魚沼<br>市<br>(2泊3日)   |             |               |                              |      |
| 千川小学校  |                         |                       | 千葉県<br>小見川町<br>(2泊3日)    | (平成18年3月27日<br>香取市へ新設合<br>併) | 東京都檜原村<br>(平成19年度～) |                         |             |               |                              |      |
| 井之頭小学校 |                         | 静岡県<br>富士宮市<br>(2泊3日) | 群馬県<br>片品村               |                              |                     |                         |             |               |                              |      |
| 関前南小学校 | 東京都<br>檜原村<br>(2泊3日)    |                       |                          |                              |                     |                         |             |               |                              |      |
| 桜野小学校  |                         |                       | 千葉県<br>館山市<br>(2泊3日)     |                              |                     |                         |             | 山梨県富士<br>河口湖町 | 山梨県<br>山中湖村<br>(平成24年度～)     |      |

平成 26 年度セカンドスクール・プレセカンドスクール日程表

| 種別            | 学校名    | 実施日                 |      | 実施場所            | 現地宿舎             |
|---------------|--------|---------------------|------|-----------------|------------------|
| 小学校セカンドスクール   | 第一小学校  | 9月25日(木)～10月1日(水)   | 6泊7日 | 新潟県魚沼市          | 民宿               |
|               | 第二小学校  | 9月21日(日)～9月28日(日)   | 7泊8日 | 富山県南砺市利賀村       | 民宿               |
|               | 第三小学校  | 6月20日(金)～6月26日(木)   | 6泊7日 | 群馬県利根郡片品村       | 民宿               |
|               | 第四小学校  | 5月29日(木)～6月4日(水)    | 6泊7日 | 長野県飯山市          | 民宿               |
|               | 第五小学校  | 9月18日(木)～9月24日(水)   | 6泊7日 | 新潟県南魚沼市         | 民宿               |
|               | 大野田小学校 | 6月26日(木)～7月2日(水)    | 6泊7日 | 長野県飯山市          | 民宿               |
|               | 境南小学校  | 9月18日(木)～9月24日(水)   | 6泊7日 | 長野県飯山市          | 民宿               |
|               | 本宿小学校  | 9月26日(金)～10月3日(金)   | 7泊8日 | 新潟県南魚沼市         | 民宿               |
|               | 千川小学校  | 9月25日(木)～10月1日(水)   | 6泊7日 | 新潟県南魚沼市         | 民宿               |
|               | 井之頭小学校 | 9月24日(水)～9月30日(火)   | 6泊7日 | 長野県飯山市          | 民宿               |
|               | 関前南小学校 | 9月26日(金)～10月2日(木)   | 6泊7日 | 長野県飯山市          | 民宿               |
|               | 桜野小学校  | 9月21日(日)～9月27日(土)   | 6泊7日 | 長野県飯山市          | 民宿               |
| 中学校セカンドスクール   | 第一中学校  | 9月23日(火)～9月27日(土)   | 4泊5日 | 長野県北安曇郡白馬村      | 民宿3泊、林1泊         |
|               | 第二中学校  | 5月27日(火)～5月31日(土)   | 4泊5日 | 新潟県十日町市松之山      | 農家2泊、旅館2泊        |
|               | 第三中学校  | 5月22日(木)～5月26日(月)   | 4泊5日 | 長野県大町市          | 民宿               |
|               | 第四中学校  | 9月24日(水)～9月28日(日)   | 4泊5日 | 長野県飯田市          | キャンプ1泊、農家1泊、旅館2泊 |
|               | 第五中学校  | 5月15日(木)～5月19日(月)   | 4泊5日 | 長野県安曇野市         | 農家1泊、公営宿泊施設3泊    |
|               | 第六中学校  | 9月3日(水)～9月7日(日)     | 4泊5日 | 長野県安曇野市         | 農家1泊、公営宿泊施設3泊    |
| 小学校プレセカンドスクール | 第一小学校  | 9月17日(水)～9月19日(金)   | 2泊3日 | 山梨県南都留郡富士河口湖町西湖 | ホテル              |
|               | 第二小学校  | 10月15日(水)～10月17日(金) | 2泊3日 | 山梨県南都留郡富士河口湖町   | ホテル              |
|               | 第三小学校  | 6月4日(水)～6月6日(金)     | 2泊3日 | 新潟県南魚沼市         | 民宿               |
|               | 第四小学校  | 10月15日(水)～10月17日(金) | 2泊3日 | 群馬県利根郡片品村       | 民宿               |
|               | 第五小学校  | 10月1日(水)～10月3日(金)   | 2泊3日 | 山梨県南都留郡山中湖村     | ホテル              |
|               | 大野田小学校 | 5月31日(土)～6月2日(月)    | 2泊3日 | 山梨県北杜市高根町清里     | 公営宿泊施設           |
|               | 境南小学校  | 10月1日(水)～10月3日(金)   | 2泊3日 | 山梨県南都留郡富士河口湖町   | ホテル              |
|               | 本宿小学校  | 6月4日(水)～6月6日(金)     | 2泊3日 | 新潟県南魚沼市六日町      | 民宿               |
|               | 千川小学校  | 10月8日(水)～10月10日(金)  | 2泊3日 | 東京都西多摩郡檜原村      | 旅館               |
|               | 井之頭小学校 | 10月15日(水)～10月17日(金) | 2泊3日 | 群馬県利根郡片品村       | 民宿               |
|               | 関前南小学校 | 9月10日(水)～9月12日(金)   | 2泊3日 | 東京都西多摩郡檜原村      | 民宿               |
|               | 桜野小学校  | 9月10日(水)～9月12日(金)   | 2泊3日 | 山梨県南都留郡山中湖村     | ホテル              |



# 小学校セカンドスクール



## 第一小学校

## 新潟県 魚沼市

9月25日～10月1日(6泊7日)

参加人数 男子 35名 女子34名  
計 69名

## ○日程表

| 9月25日(木) |                      | 9月26日(金) |                    | 9月27日(土) |                          | 9月28日(日) |           |
|----------|----------------------|----------|--------------------|----------|--------------------------|----------|-----------|
| 7:30     | 学校集合・出発式             | 6:30     | 朝食                 | 7:30     | 朝食                       | 7:30     | 朝食        |
| 7:35     | 出発式                  | 9:30     | 福山森林体験の家<br>炭焼き、薪割 | 10:00    | 小出スキー場着<br>ハイキング<br>自然散策 | 8:30     | 教員交代紹介    |
| 12:00    | 守門着・昼食(弁当)           | 12:00    | 昼食(弁当)             | 12:30    | 昼食(弁当)                   | 9:00     | 課題別学習②へ出発 |
| 13:00    | 開校式                  | 13:00    | 伐採体験               | 13:30    | 小出スキー場発                  | 12:30    | 課題別学習②の続き |
| 14:00    | 課題別学習①               | 16:15    | 班長会議               | 14:15    | 目黒邸見学                    | 14:30    | 教員交代紹介    |
| 15:00    | 守門地区散策               | 17:00    | 健康観察・入浴            | 15:00    | 昔話を聞く会                   | 15:00    | 班長会議      |
| 16:00    | 須原小対面式               |          |                    | 16:30    | 健康観察・入浴                  | 17:00    | 健康観察・入浴   |
| 18:00    | 夕食                   | 18:00    | 夕食                 | 17:30    | 夕食                       | 18:00    | 夕食        |
| 19:00    | はじめましての会             | 19:00    | 手紙書き               | 19:00    | 天体観測へ出発                  | 20:00    | 語らいの時間    |
| 20:00    | 語らいの時間<br>一日の振り返り    | 20:00    | 語らいの時間<br>一日の振り返り  | 19:30    | 天体観測                     | 21:00    | 就寝準備      |
| 21:00    | 就寝準備                 | 21:00    | 就寝準備               | 21:20    | 就寝準備                     | 21:30    | 消灯・就寝     |
| 21:30    | 消灯・就寝                | 21:30    | 消灯・就寝              | 21:30    | 消灯・就寝                    |          |           |
| 9月29日(月) |                      | 9月30日(火) |                    | 10月1日(水) |                          |          |           |
| 6:30     | 起床                   | 6:30     | 起床                 | 6:30     | 起床                       |          |           |
| 7:30     | 朝食                   | 7:30     | 朝食                 | 7:30     | 朝食                       |          |           |
| 9:00     | 須原小学校訪問<br>交流会       | 9:00     | わら細工作り             | 8:00     | 荷物整理・大掃除                 |          |           |
| 9:30     | 稲刈り・はぎ掛け             | 11:30    | 郷土食作り体験            | 9:00     | セカンドスクールまとめ              |          |           |
| 12:00    | 昼食(弁当)               | 12:00    | 昼食                 | 10:30    | 閉校式                      |          |           |
| 13:00    | 須原小学校出発              | 13:30    | 宿別体験               | 11:00    | 守門発                      |          |           |
| 13:30    | 農耕舎(低温倉庫<br>見学、脱穀体験) | 15:30    | セカンドのまとめ           | 12:00    | 昼食(赤城高原<br>S.A)          |          |           |
| 17:00    | 健康観察・入浴              | 17:00    | 健康観察・入浴            | 14:00    | トイレ休憩                    |          |           |
| 18:00    | 夕食                   | 18:00    | 夕食                 | 15:30    | 学校到着                     |          |           |
| 20:00    | 一日の振り返り              | 20:00    | ありがとうの会            | 16:00    | 帰校式                      |          |           |
| 21:30    | 消灯・就寝                | 20:00    | 一日の振り返り            |          | 解散                       |          |           |
|          |                      | 21:30    | 消灯・就寝              |          |                          |          |           |

## ○セカンドスクールにおける学習の概要

### 1 事前の学習内容

- ・1学期の社会科の学習で、日本の農業の米作りについて学習した。
- ・5月から児童一人一人がバケツ稲を育て、米作りの過程や、米作りの難しさなどを実感できた。
- ・米が美味しくできる要因について話し合い、「水」「土」「気候」「大気」の4つのテーマに分かれ、調べ学習を行い、一人一人が画用紙にまとめた。
- ・夏季休業に入る前に、魚沼市について調べてみたい内容を精選し、「歴史」「気候」「概要」「地形」の4つのグループに分かれ、自分の興味のあることについて調べ学習を行った。

### 2 事後の学習内容

- ・セカンドスクールで学んだこと、学習したことを文章で表現し、発表する機会を設定した。また、現地の講師の先生から聞いた内容や、自分が見学して分かったことをまとめ、4年生を対象に発表した。
- ・国語の学習で、「セカンドスクールを一文字で表そう」という内容で、現地で決めたセカンドスクールを一文字で表した漢字を書き、自分の成長について表現した。



## ○特色ある活動内容

### <自然体験活動>

【セカンドスクールを一文字で表そう】

#### 1 ハイキング・自然散策

現地の講師の方3名にグループごとについてもらい、小出スキー場の駒見山の頂上を目指して、植物や昆虫の説明を聞きながら、ハイキングをした。葉や茎を使って簡単に笛を作ったり、木が漢方薬になったものの実物を見せてもらったりして、自然の中での遊びなどを教えてもらいながら、自然の楽しみ方を実感できた。散策をしながら、魚沼市の有名な山など詳しく説明をしていただき、自然に興味をもちハイキングをすることができた。

#### 2 天体観測

須原高原スキー場の「星の家」という施設で、講師の方3名に来ていただき、観測を行った。当日の夜空についての話、天体望遠鏡での観測、双眼鏡での観測と3か所をまわりながら学習を進めた。当日は、満天の星空で、天の川もはっきりと確認することができ、児童からも感嘆の声があがった。また、講師の先生方にブラックホールや星座の話などを詳しく話していただき、星座や宇宙への興味・関心も深まった。

## <学習体験活動>

### 1 農業体験

地元の魚沼市立須原小学校の5年生と交流会を行い、その後、魚沼農耕舎の方の指導のもと、稲刈りとはざ掛けを行った。鎌の使い方、束ね方など須原小学校の児童にも教えてもらい共同で作業をすることができた。最後に落ち穂を拾うことも教わり、米を大切に作る姿勢も学ぶことができた。その後、足踏み式の脱穀機(大正~昭和初期の物)を使い脱穀作業も体験することができた。さらに、昔はわらを使用して、生活に役立つ物を作っていたことも学び、実際にわらを編んで鍋敷きを作成した。



【稲刈り体験】

### 2 林業体験

「福山森林体験の森」に出かけ、炭焼き窯から炭をかき出す作業や丸太を短く切ったものを斧で薪にする作業などを行った。高温の中で仕事をする大変さを実感し、講師の方がこの仕事を始めた思いも聞くことができた。また、堅い材木を切るのに想像以上に力が必要なことも体験できた。さらに、ブナ林で伐採した木をのこぎりで短く切り分け、運び出す作業も行った。

### 3 課題別学習①②

課題別学習①では「魚沼市について調べよう」というテーマにそって、「歴史」「地形」「概要」「気候」の4つのグループに分かれて、事前学習をし、現地では、講師の先生に向けて発表した。その後、講師の方から詳しく話を聞くことができた。課題別学習②では、同じグループで魚沼や新潟県を深く知る学習が進められた。只見線への乗車、奥只見ダムや小千谷震災ミュージアムへの見学など、児童が体験してきたことを帰宿後、1日の振り返りの時間に児童同士で共有することもできた。

## <生活体験活動>

### 1 郷土食作り

第6日目の昼食は、各宿で郷土食である五目御飯作りを行った。米、山菜、クルミなど地元でとれた食材を使う地産地消の考え方は昔からあり、食材をいろいろな調理法でおいしく食べようとする昔の人々の工夫にも気付くことができた。

### 2 宿別体験

各宿の畑で収穫体験や、河原でのクルミ拾いなどふだん宿の方々がやっている、体験活動を行うことができた。地元で作っている野菜や、食材を自分の手で収穫し、食べることを知り、ふだんの生活をさらに振り返る機会となった。

## ○児童の感想

- ・炭焼きは、とても暑くてびっくりしました。毎日こんな仕事をしていたら、慣れるかもしれないけれど、それでも大変だなと思いました。

- ・植物や生き物の名前を詳しく教えてもらいながら楽しくハイキングができてうれしかったです。途中でヘビを見たり、東京ではできない体験ができました。
- ・須原小学校との交流では、ゲームを通して仲良くなり、友達が増えました。稲刈りでは、須原小学校の子がやさしくていねいに教えてくれたので、うれしかったし、初めて稲刈りができてよかったです。これからも、お米を大事にしていきたいです。
- ・天体観測では、最後に講師の先生に直接質問できる時間もあり、ブラックホールのことを聞きました。初めて見た星もたくさんあり、よく学びました。
- ・セカンドスクールのまとめでは、セカンドスクールで感じたことを漢字一文字で表しました。私は「共」という漢字にしました。班のみんなと共にすごし、協力したからです。みんなの文字は、「友」や「協」などの漢字が多かったです。このことから、宿で友達と協力したことが心に残った人が多かったのかなと思いました。
- ・この6泊7日のセカンドスクールは、新しく学んだことや新しくできるようになったことがあります。5分前行動や、自分からいい言葉を人にかけてあげることができるようになりました。このことをいつもの学校生活に生かしていきたいです。
- ・セカンドスクールの7日間で成長したことは、集団生活で周りのことを気づかうことや、みんなで納得いくまで話し合うことです。班の中でトラブルが多々あった中で学んだことです。セカンドスクールで学んだ、規則正しい生活や感謝の気持ちを忘れないで生活したいです。

## ○ファーストスクールの教育活動との関連

1学期の総合的な学習の時間で、学校の田んぼやバケツでの稲作りを始めたり、お米が美味しくできる要因を調べまとめる活動を行ったりした。2学期の総合的な学習の時間では、魚沼の歴史、概要、気候、地形について事前に調べ、調べたことを現地で発表し、内容について振り返ったり詳しい専門家から話を聞いたりする時間をもった。また、学習したことや体験したことを4年生に向けて発表し、下学年の児童が来年度への活動に対して興味・関心がもてるようにした。

## ○今年度の成果と次年度に向けての課題

- ・課題別学習は、1学期の終わりに各々の課題（歴史、概要、気候、地形）を設定し、夏季休業中に資料を収集、2学期にグループで調べた内容をまとめた。そしてセカンドスクール中は、事前学習した内容を専門家に伝える活動を1日目に、内容を確認、さらに詳しく知るために現地で取材する活動を4日目に行った。課題別の内容を1種類に絞ったことで、課題を深く追究していく態度や方法を学ぶことができた。しかし、現地での活動については見学先や聞き取る内容について、検討の必要がある。
- ・平成25年度に続き、6日目は、宿別でゆったりと過ごす1日にした。宿の方からわら細工を教えていただいたり、郷土食を一緒に作ったり、ありがとうの会を企画したりして、指導員や宿の方とのコミュニケーションを一層深めることができた。
- ・男性、女性どちらかの指導員のみでは、児童の様子を把握しきれなかったり、指導しきれなかったりすることがあった。分宿で男女共に宿泊しているので、指導員は男女1名ずつの配置が望ましい。

## 第二小学校

## 富山県南砺市利賀村

9月21日～9月28日(7泊8日)

参加人数 男子 32名 女子 42名  
計 74名

## ○日程表

| 9月21日(日) |           | 9月22日(月) |           | 9月23日(火) |          | 9月24日(水) |          |
|----------|-----------|----------|-----------|----------|----------|----------|----------|
| 7:00     | 集合(武蔵境駅)  | 6:30     | 起床        | 6:30     | 起床       | 6:30     | 起床       |
| 7:10     | 出発式       | 7:30     | 朝食        | 7:30     | 朝食       | 7:30     | 朝食       |
| 7:50     | 武蔵境駅発     | 8:30     | 地域探索      | 9:00     | 朝会       | 10:00    | 朝会       |
| 9:28     | 東京駅発      | 9:30     | そば打ち      |          | ハイキング    |          | 林業保護体験   |
| 10:48    | 越後湯沢駅発    | 11:30    | 昼食        | 12:00    | 昼食       | 13:00    | 昼食       |
|          | 車内昼食      | 13:00    | 稲刈り       | 13:00    | 峠の一本杉発   | 13:45    | 岩魚つかみ体験  |
| 13:10    | 高岡駅発      | 16:00    | 民宿着       | 15:00    | そばの郷着    | 16:30    | 民宿着      |
| 15:00    | 開校式       | 17:00    | 入浴        | 16:00    | 民宿着      | 17:00    | 入浴       |
| 16:00    | 民宿着       | 18:00    | 夕食        | 17:00    | 入浴       | 18:00    | 夕食       |
|          | はしを作ろう    | 20:00    | 利賀の話を聞こう  | 18:00    | 夕食       | 20:00    | 利賀の話を聞こう |
| 17:00    | 入浴        | 21:30    | 就寝        | 20:00    | 手紙を書こう   | 21:30    | 就寝       |
| 18:00    | 夕食        |          |           | 21:30    | 就寝       |          |          |
| 21:00    | 就寝        |          |           |          |          |          |          |
| 9月25日(木) |           | 9月26日(金) |           | 9月27日(土) |          | 9月28日(日) |          |
| 6:30     | 起床        | 6:30     | 起床        | 6:30     | 起床       | 6:30     | 起床       |
| 7:30     | 朝食        | 7:30     | 朝食        | 7:30     | 朝食       | 7:15     | 朝食       |
| 9:00     | 朝会        | 9:15     | 利賀小との交流会  | 10:00    | 相倉合掌造り見学 | 8:50     | 閉校式      |
|          | 課題別学習     | 12:00    | 給食        | 12:30    | 民宿着      | 11:40    | 高岡駅発     |
| 12:00    | 昼食        | 14:00    | 木工作 鳥笛作り  |          | 昼食       |          | 車内昼食     |
| 13:30    | そばの郷資料館見学 | 16:00    | 民宿着       | 13:30    | 民宿別活動    | 14:04    | 越後湯沢駅発   |
| 14:30    | 民宿別活動     | 17:00    | 入浴        | 17:00    | 入浴       | 15:20    | 東京駅発     |
| 17:00    | 入浴        | 18:00    | 夕食        | 18:00    | 夕食       | 16:50    | 解散式      |
| 18:00    | 夕食        | 20:00    | お礼の手紙を書こう |          | ありがとうの会  | 17:15    | 解散       |
| 20:00    | お別れ会の準備   | 21:30    | 就寝        | 21:30    | 就寝       |          |          |
| 21:30    | 就寝        |          |           |          |          |          |          |

## ○セカンドスクールにおける学習の概要

### 1 事前の学習内容

- ・「総合的な学習の時間」の年間を通した単元「利賀の森は地球を守る」
  - (1) 二小近くの独歩の森について調べ、「武蔵野の森を育てる会」の方をゲストティーチャーに迎えて樹木についての話をさせていただく。
  - (2) 人工林や天然林、森林のはたらきなどを調べ、その役割について学ぶ。
  - (3) 森林について課題を設定し、グループで調べたことを新聞にまとめて発表する。
  - (4) 利賀村について、特産物や伝統、歴史などを調べる。
- ・1学期に社会科で農業について学習し、米作りの工夫や仕事をしている人々の思いを学ぶ。
- ・社会科の単元を入れ替え「森林とわたしたちの暮らし」の学習を2学期に行う。
  - (1) 林業について学習し、林業の仕事をしている人々の工夫や思いを学ぶ。
  - (2) 土砂崩れを防いだり、雨水を蓄える働きがあったり、森林と私たちの生活との関わりについて学ぶ。

### 2 事後の学習内容

- ・セカンドスクールでの体験を作文にまとめる。
- ・お世話になった方々へ手紙を書き、感謝の思いを伝える。
- ・宿ごとに、民宿別活動の特色や民宿での生活の紹介、民宿の方への感謝の気持ちなどについて新聞にまとめる。
- ・学習発表会でセカンドスクールについて発表する。
- ・自分たちで刈った米を送っていただき、おにぎりパーティーをする。



【ハイキングの様子】

## ○特色ある活動内容

### <自然体験活動>

#### 1 ブナ林のハイキング

グループごとに、現地の講師の方に利賀の動植物についての話を聞きながら歩いた。植物の名前やその特徴を学び、薬として使われていた植物、生活の中で使われている植物などに触れることができた。また、虫媒花、風媒花、種が物について運ばれる植物や自らはじけて種を飛ばす植物などを見たことで、理科の学習とも関連付けて植物の特性の違いに興味をもつことができた。見るだけでなく、実際に触ったり、においをかいだりと、自然を味わうことができた。貴重なブナの原生林の中で、気持ちのよい空気を存分に感じ、自然を大切にしようという気持ちが一層高まった。

### <学習体験活動>

#### 1 稲刈り

各班に講師の先生についていただき、鎌を使って稲を刈る、結ぶ、はさにかける、という一連の流れを体験した。グループごとに区切られた稲を刈ることで、友達と協力しながら達成す

る喜びを味わっていた様子であった。また、脱穀機での稲の脱穀作業を行った。学校の授業で学んだ社会科の学習と、利賀での昔の農作業の体験を通して、米が食卓に届くまでの人々の努力を実感することができた。また、刈り終わった後の田に落ちている米を最後まで拾い、食べ物を大切にする気持ちを高めることができた。

## 2 林業体験

森林組合の方々から、木の伐採方法や枝打ちのことについて話を伺った。実際にチェーンソーで2本の木を伐採してもらった。ものすごい地響きとともに伐採される様子を見た児童は、林業を営む人々の工夫や危険などを肌で感じるすることができた。さらに、大きなのこぎりを使って丸太を切ったり、小さなのこぎりを使って細い枝を切ったりする体験をした。手作業だと時間も体力も使い、なかなかうまくいかないことを実感した。チェーンソーの伐採と比べることで、昔の林業は今とは違い時間のかかる大変な作業であったこと、また機械化という技術の大きな進歩について学ぶことができた。



【林業体験の様子】

## <生活体験活動>

### 1 岩魚つかみ

雨天のため、室内にビニールプールを設置していただき、川に近い状態で岩魚つかみ体験を行った。生きた岩魚をつかむのは難しく、楽しみながらも苦戦していた様子だった。その後、つかんだ岩魚の腹にカッターを入れ、内臓を取り除く作業を行った。「普段、『いただきます』と何も考えずに言っていたが、これからは命をいただくという感謝の気持ちを込めて言いたい。」という感想が聞かれ、食に対する理解が深まる体験となった。

### 2 民宿での体験活動

民宿で育てている野菜の収穫や選別する体験、藁で草履や初午を作る体験、養殖をしている岩魚のえさやりなど、それぞれの民宿の仕事や利賀の伝統的な活動などを体験させていただいた。必要なものや食べたいものなど、生活の中で作り出し、工夫を重ねて改良していこうとする自然の中での暮らしから多くを学ぶとともに、生き生きとたくましく活動していく児童の姿があった。

## ○児童の感想

- ・私はきれいな食べ物を、すぐに迷いなく残してしまっていました。でも今は、好ききらいをなくしていきたいと思っています。その考えは、岩魚をさばいたときに思いました。私は岩魚つかみをしてとても大切なことを学びました。このような体験をセカンドスクールでできて、とてもよかったです。
- ・セカンドスクールを通して、仲間と協力する大切さを学びました。7泊8日の中で、少しずつ団結していくのがわかりました。仲間がいたから乗り越えられたことがたくさんあります。これからも、仲間を大切にしていきたいです。

## ○ファーストスクールの教育活動との関連

### <総合的な学習の時間>

「利賀の森は地球を守る」

事前学習では、身近な校庭の木々の様子を観察し、どのような木が校庭にあるのかを調べた。また、その中から一つの木を選び、詳しく調べることで、木への関心を高めるようにしていった。身近な木への関心を高めた上で、地域にある独歩の森の木々を調べ、校庭の木々との違いに気が付くようにした。そこで、萌芽更新や下草刈りなどについて学び、森林と人との関わりについて学習していった。森林は手入れをしないと守ることができないことが分かり、なぜ守る必要があるのかを学んだ。また、独歩の森を守る地域の人々からもお話を聞き、人々の工夫や努力に気付かせ、森林についての理解を深めていった。身近な校庭の木々から森林へと視点を広げていくことで、児童は木や自然に対する関心を高めていき、人と環境との関わりについて学習していった。

## ○今年度の成果と次年度に向けての課題

### <成果>

- ・仲間と共に過ごす長期の宿泊体験から、児童が自立に必要な知識や技能に気付くとともに、民宿の方や指導員などからも多くの事を学ぶことができた。また、集団宿泊の生活の中で、児童はかかわり合いながら、試行錯誤をくり返し、お互いの関係をより深めることができた。
- ・民宿の方をはじめ、現地の商工会の方、森林組合の方など、いろいろな方に支えられて、セカンドスクールが成立していることに気付かせることができた。特に、民宿の方には、温かく接していただき、心と心の通じ合いが生まれた。また、利賀小学校の児童と、お互いの学校紹介や伝統の踊りや遊びを共に行うことなど、楽しく交流することができた。
- ・総合的な学習の時間を中心に、「利賀の森は地球を守る」というテーマで学習を進めた。実際に多くの自然や、それを守ろうと努力する多くの方の話聞き、自分たちの身の回りの環境だけではなく、より広い視野で環境について考えることができるようになった。

### <課題>

- ・講師の方のお話や活動内容について、年度ごとに少しずつ異なることもあるので、事前に学校側のねらいを明確に示し、内容の厳選や活動形態の工夫などにより、児童の活動時間を十分に確保し、活動の充実を図る。
- ・8日間のプログラムを例年通りそのまま実施するのではなく、その年の児童の実態により合った形になるようセカンドスクールのねらいもふまえて、よく検討し改善していくことが大切である。
- ・児童のケガや病気に際しての迅速な緊急対応、悪天候や災害発生時などの対応についても、児童の実態や現地の体制などを考慮して十分に検討し続ける必要がある。

## 第三小学校

## 群馬県片品村

6月20日～6月26日（6泊7日）

参加人数 男子41名 女子48名  
計 89名

## ○日程表

| 6月20日（金） |                         | 6月21日（土） |             | 6月22日（日） |           | 6月23日（月） |        |
|----------|-------------------------|----------|-------------|----------|-----------|----------|--------|
| 8:00     | 学校集合・出発式                | 6:30     | 起床          | 6:00     | 起床        | 6:30     | 起床     |
| 8:30     | 出発                      | 7:30     | 朝食          | 6:30     | 朝食        | 7:30     | 朝食     |
| 11:45    | 開校式                     | 9:00     | 朝会          | 8:00     | 朝会        | 9:30     | 朝会(河原) |
| 12:15    | 各民宿あいさつ                 | 9:30     | 農業体験        |          | 尾瀬での自然体験  | 9:30     | 河原体験   |
| 13:00    | 昼食（弁当）                  | 10:30    | うどん作り       |          | 鳩待峠       |          |        |
| 14:00    | 周辺散策・避難訓練               | 12:00    | 昼食(各宿)(うどん) | 12:00    | 昼食（弁当・牛首） | 12:00    | 昼食（河原） |
| 16:00    | 尾瀬高校訪問・交流               | 14:00    | 魚つかみ体験      | 14:30    | 鳩待峠出発     | 13:30    | 片付け    |
| 17:40    | 入浴                      | 16:30    | 夕方の会        | 16:30    | 夕方の会      | 14:30    | 感謝の会準備 |
| 18:30    | 夕食                      | 17:00    | 入浴          | 17:00    | 入浴        | 16:30    | 夕方の会   |
| 19:30    | 学習の記録                   | 18:00    | 夕食          | 18:00    | 夕食        | 17:00    | 入浴     |
| 21:00    | 消灯                      | 19:00    | 学習の記録       | 19:00    | 学習の記録     | 18:00    | 夕食     |
|          |                         | 21:00    | 消灯          | 21:00    | 消灯        | 19:00    | 学習の記録  |
|          |                         |          |             |          |           | 21:00    | 消灯     |
| 6月24日（火） |                         | 6月25日（水） |             | 6月26日（木） |           |          |        |
| 6:30     | 起床                      | 6:30     | 起床          | 6:30     | 起床        |          |        |
| 7:30     | 朝食                      | 7:30     | 朝食          | 7:30     | 朝食        |          |        |
| 9:00     | 朝会                      | 9:00     | 朝会          | 9:00     | 朝会        |          |        |
| 10:00    | 焼き物体験<br>工芸体験<br>感謝の会準備 | 9:30     | 武尊牧場        | 9:30     | 勤労体験活動    |          |        |
| 12:00    | 昼食（各宿・うどん）              | 12:00    | 昼食（弁当）      | 11:00    | 昼食（各宿）    |          |        |
| 13:00    | 焼き物・工芸・感謝<br>の会準備       | 14:00    | 武尊牧場出発      | 12:00    | 閉校式       |          |        |
| 16:30    | 夕方の会                    | 15:00    | 感謝の会準備      | 12:30    | 片品村出発     |          |        |
| 17:30    | 入浴                      | 16:30    | 夕方の会        |          |           |          |        |
| 18:30    | 夕食                      | 17:00    | 入浴          |          |           |          |        |
| 19:30    | 学習の記録                   | 18:00    | 夕食          | 15:30    | 学校着・帰校式   |          |        |
| 21:00    | 消灯                      | 19:00    | 感謝の会        | 15:45    | 解散        |          |        |
|          |                         | 21:00    | 消灯          |          |           |          |        |

## ○セカンドスクールにおける学習の概要

### 1 事前の学習内容

- ・尾瀬ヶ原や片品村の自然や特産品、地理など一人一つ課題を決め、関心をもったことについて、図書資料・インターネット情報・観光パンフレット等を参考にして調べた。グループごとにまとめたものを冊子にした。
- ・お世話になる民宿の方に向けて自己紹介カードを作成した。宿での生活を充実したものにすするため、事前にカードを民宿へ送付した。

### 2 事後の学習内容

- ・国語科の「活動報告書」の中で、セカンドスクールで学習したことを文章に書き、報告文をまとめた。
- ・3学期には、4年生に向けてセカンドスクール報告会を行う。体験・学習してきたことをまとめ、自分自身のセカンドスクールでの学びの振り返りとともに、来年度のセカンドスクールへ参加する4年生への意欲付けとする。

## ○特色ある活動内容

### <自然体験活動>

#### 1 尾瀬ハイキング

尾瀬ハイキングへ行く2日前に、子どもたちは尾瀬高校を訪問し、当日ネイチャーガイドとして案内してくれる高校生との顔合わせを行った。尾瀬高校内には、植物園（ミニ尾瀬）があり、実際に尾瀬で使われた木道が再利用され、その上を歩けるようになっている。その中で、尾瀬でのマナーや、山の歩き方などを実際に体験しながら学ぶことができた。

自然体験の当日、小雨が降っていたが、高校生にガイドをしてもらい元気に出発した。ガイド役の高校生は、尾瀬の歴史や、植物の名前、周囲に見える山々の名前や水中の生物についてなど、途中で立ち止まりながら、小学生にも分かるように話をしてくれた。子どもたちも質問をしながら、興味深く話を聞いていた。

ネイチャーガイドの高校生たちが、子どもたちの体力を考えながら歩いてくれたり、励ましたりしてくれたおかげで、楽しく安全にハイキングを行うことができた。



【尾瀬ヶ原での自然散策】

#### 2 武尊牧場自然体験

リフトに乗ると素晴らしい風景が楽しめた。周囲を見渡すと武尊山の連峰と白樺の木々が立ち並ぶ広々とした高原だった。子どもたちは、4つのチームに分かれ、現地の指導員とともにトレッキングを行った

奥の遊歩道はブナの原生林に囲まれており、子どもたちは



【武尊牧場自然体験】

ふかふかな落ち葉の上を、指導員の先生の説明を聞きながら歩いた。体験を通して水源林としての山や森の役割を学ぶことができ、尾瀬ヶ原とはまた違う高原の自然を満喫することができた。

## <学習体験活動>

### 1 農業体験

畑の雑草を抜いたり、マルチ(ビニールシート)をはったり、ジャガイモの収穫を行ったりした。作業では、土と一体化し、真剣に作業に取り組む姿が見られ、宿ごとに楽しく活動する様子が見られた。

### 2 火おこし体験

民宿から車で10分ほどの川で、かまど作り体験と火おこし体験を行った。まず、かまど作りに適した石を河原で探し、グループごとに鍋の大きさや風向きを考えながら友達同士協力してかまどを作った。そして、空気の通り道を考えながら薪を組み、焚きつけ用の新聞紙とマッチ5本だけで火おこしをした。見事に火がついたときは、一斉に「やったあ。」と歓声があがった。満面の笑顔であった。

その後、おこした火ですいとんを作り、おいしくいただくことができた。終了後は、浅瀬の川に入り、水遊びを行った。



【河原での火おこし体験】

## <生活体験活動>

### 1 うどん作り

うどん作りでは、まぜた小麦粉と水がなめらかになるまでこねる必要がある。子どもたちは、手で練ったり、足で踏んだりして、こしのあるうどんに仕上がるよう意欲的に取り組んでいた。また、生地をのぼしたり、切ったりする機械では、友達と順番に協力して使いこなし、おいしいうどんになるよう取り組んだ。できあがったうどんはとてもコシがあり、おいしくいただくことができた。



【各宿でのうどん作り】

### 2 魚つかみ・さばき体験

宿から近いキャンプ場で、魚つかみ体験を行った。川をせき止めて作った生け簀にニジマスを放流し、手づかみで捕った。捕ったニジマスは、ハサミを使ってさばいた。その後40分程かけて焼いて食べた。自分の手で捕って、さばいたニジマスの味は格別だったようで、残すことなく、きれいに食べていた。「命をいただく」ということを、身をもって体験できた。



【魚つかみ体験】

### 3 焼き物体験

焼き物体験ではろくろを使い、お皿や湯のみなど、それぞれの作品を作った。形が変わりやすく、繊細な技術も必要だったが、皆楽しそうに取り組んでいた。焼きあがった作品はどれも個性的で、子どもたちもとても嬉しそうな表情をしていた。



【焼き物体験】

## ○児童の感想

- ・尾瀬ヶ原や武尊牧場では、吉祥寺では見ることができない自然の美しさに感動し、自然の偉大さや大切さに改めて気付くことができた。
- ・友達と7日間、一緒に活動をしたり、生活をしたりする中で新たな信頼関係を築くことができ、絆を深めることができた。
- ・魚つかみ体験では、さばくときにニジマスの命を奪うことで、少し悲しい気持ちになった子どもも多かったが、命をいただくことの大切さを学ぶことができた。
- ・片品村の人々の親切な気持ちや宿のお父さん、お母さんの優しさに触れることができた。
- ・班での役割に責任をもち、活動することができ、自分自身の成長につながった。

## ○ファーストスクールの教育活動との関連

ファーストスクールでは味わえない自然や人との触れ合いを通して、自然と人間との共生、環境保全の必要性、自然に対する畏敬の念などについて体験を通して気付くことができたよい機会であった。長期の宿泊による生活により、より深く考えたり、交流し合ったりする機会を通して、自立に必要な知識・技能や生活習慣を身に付け、学校生活でも必要である人との結びつきや生活力を養うことができた。そのような力は、学校生活でも大きく役立つものとなった。

## ○今年度の成果と次年度に向けての課題

- ・実施時期を考えると、農業体験などの活動が充実できないものも見られた。秋の収穫体験も味わわせたい。
- ・期間が長いため、疲れから数名であるが体調を崩す子どもが見られた。体調管理に関する事前指導はしていたものの、宿に戻ると子ども同士で楽しいせいか気持ちが高ぶって熱を出したり、のどを痛めたりする子どもがいた。そのため、民宿巡回時の生活指導や指導員との連携の必要性を感じた。
- ・尾瀬の鳩待峠までは、山間部の道路のためバス酔いする子どもが多く出た。酔いやすい子どもには、事前に酔い止めを飲む指導をし、全員にビニール袋をリュックから出して持たせたが、それでもバス酔いをし、気分を悪くしてしまう子どもも見られた。ビニール袋が足りない子どももいたので、持っていく量を増やす必要がある。
- ・集合時間の打ち合わせをしていたが、マイクロバスでの集合時は、宿ごとに30分程差が出てしまうことがあったので、事前打ち合わせをさらに密に行う必要があった。

## 第四小学校

## 長野県 飯山市

5月29日～6月4日(6泊7日)

参加人数 男子23名 女子23名  
計46名

## ○日程表

| 5月29日(木) |           | 5月30日(金) |              | 5月31日(土) |          | 6月1日(日) |           |
|----------|-----------|----------|--------------|----------|----------|---------|-----------|
| 8:00     | 学校集合・出発式  | 6:00     | 起床・健康観察      | 6:00     | 起床・健康観察  | 6:00    | 起床・健康観察   |
| 8:30     | 学校出発      | 7:00     | 朝食           | 7:00     | 朝食       | 7:00    | 朝食        |
| 13:00    | 戸狩到着・開校式  | 9:00     | 田植え体験        | 9:00     | とん平ハイキング | 9:00    | ブナの林観察    |
| 13:30    | 昼食        | 12:00    | 昼食           | 12:00    | 昼食       | 12:00   | 昼食        |
| 15:00    | はし作り体験    | 13:30    | 雪国の暮らし       | 15:00    | 手すき和紙体験  | 13:00   | わらざうり作り   |
|          |           | 14:30    | 宿ごと体験        | 16:30    | 手紙書き     |         | お別れ、お迎えの会 |
| 18:00    | 夕食        | 18:00    | 夕食           | 18:00    | 夕食       | 18:00   | 夕食        |
| 19:00    | 入浴        | 19:00    | 入浴           | 19:00    | 入浴       | 19:00   | 入浴        |
| 20:00    | 健康観察      | 20:00    | 健康観察         | 20:00    | 健康観察     | 20:00   | 健康観察      |
|          | 語らいの時間    |          | 語らいの時間       |          | 語らいの時間   |         | 語らいの時間    |
|          | 今日のまとめ    |          | 今日のまとめ       |          | 今日のまとめ   |         | 今日のまとめ    |
| 21:30    | 就寝        | 21:30    | 就寝           | 21:30    | 就寝       | 21:30   | 就寝        |
| 6月2日(月)  |           | 6月3日(火)  |              | 6月4日(水)  |          |         |           |
| 6:00     | 起床・健康観察   | 6:00     | 起床・健康観察      | 6:00     | 起床・健康観察  |         |           |
| 7:00     | 朝食        | 7:00     | 朝食           | 7:00     | 朝食       |         |           |
| 9:00     | 林業体験      | 9:00     | 焼き板体験        | 8:00     | 荷物整理     |         |           |
| 12:00    | 昼食        |          | 笹すし作り        |          | 部屋掃除     |         |           |
| 13:30    | 飯山の歴史     | 12:00    | 昼食           | 9:30     | 閉校式      |         |           |
| 14:30    | 里山散策      | 13:00    | ふるさと体験       | 10:00    | 戸狩出発     |         |           |
| 17:30    | 夕食        | 14:00    | セカンドスクールのまとめ | 12:00    | 昼食       |         |           |
| 19:00    | キャンプファイヤー | 16:00    | 宿の方々への手紙作り   | 15:30    | 学校到着・到着式 |         |           |
| 20:00    | 入浴        | 17:30    | 入浴           | 15:45    | 解散       |         |           |
| 20:30    | 健康観察      | 18:00    | お別れ夕食会       |          |          |         |           |
|          | 今日のまとめ    | 19:00    | 感謝の交流会       |          |          |         |           |
|          |           | 20:30    | 健康観察         |          |          |         |           |
| 21:30    | 就寝        |          | 今日のまとめ       |          |          |         |           |
|          |           | 21:30    | 就寝           |          |          |         |           |

## ○セカンドスクールにおける学習の概要

### 1 事前の学習内容

- ・6年生や保護者などに、セカンドスクールや飯山のことを聞いて取材する。
- ・本やインターネットで調べ学習をして、自分なりに飯山のイメージをもつ。
- ・課題を作る。(セカンドスクール全体を通しての課題と、活動や体験ごとの課題)

### 2 事後の学習内容

- ・セカンドスクールについて新聞にまとめる。
- ・国語の「活動報告書を書こう」の学習と関連させ、報告書を書き発表会を行う。
- ・国語の「話し合って決めよう」の学習と関連させ、セカンドスクールを通してもっと調べたいと思ったことを話し合い、新たな課題を作る。
- ・セカンドスクールについて、家族で語る。
- ・パソコンを利用し、セカンドスクールを伝える手紙を作成する。
- ・お世話になった方々へのお礼の手紙を書き、感謝の気持ちを伝える。
- ・総合的な学習の時間や社会科の学習と関連させ、新たな課題について調べ学習を行う。
- ・セカンドスクールを中心に1年間の総合の学習をまとめ、4年生に向けて発表会を行う。

## ○特色ある活動内容

### <自然体験活動>

#### 1 とん平ハイキング

とん平高原のハイキングを通して、都会では見られない植物や生き物に触れ、自然に親しむ活動プログラムである。各宿の方々から飯山で見られる植物や生き物の説明を聞きながら山道を進んだ。宿の方から草遊びも教えていただき、夢中になって遊んでいる場面もあった。とん平の頂上では、東京では見られない盆地の様子を一望できた。山と川が長い年月をかけて創り出した地形の美しさに、児童も感動していた様子だった。

#### 2 ブナ林観察

標高の高い地域で見られる「ブナ林」について理解を深めていくための体験活動である。宿の方からブナについての話を聞いた後、美しいブナの森を歩き自然に親しんだ。ブナがたくさん水を蓄えるという話を聞いて、実際に木に耳を当てる児童もいた。ブナを漢字で書くと「榎」。人々は、以前ブナを「木では無い」といってたくさん伐採してしまったという話は、特に児童の印象に残ったようで、自然環境保護の大切さを改めて感じ取った様子であった。

### <学習体験活動>

#### 1 田植え体験

体験前に宿の方々からおいしい米を作るには冷たい水やよい土作りが必要であること、また毎日の世話が重要であることなどを教えていただいた。田植え体験では、初めは土の感触に驚

き、声を上げていたが、しばらくすると「楽しい」「土が気持ちいい」と夢中で活動に取り組んでいた。飯山の棚田の様子も、その下に大きく広がる信濃平の田んぼの様子も見ることができ、帰京後、社会科の農業の学習への理解も深まった。

## 2 手すき和紙体験

飯山市は、和紙作りに適した気候と、飯山和紙の原料となる「こうぞ」栽培が盛んな地域であり、和紙作りが盛んに行われていた。地域に伝わる伝統工芸に触れ、学んでほしいと考え、飯山市内でも数少ない製紙工房の一つである阿部製紙工房で、和紙作りの体験学習を行った。一つ一つのこだわりが伝統工芸を作り上げているということに対して、児童も理解を深めた様子であった。

### <生活体験活動>

#### 1 はし作り

飯山市戸狩で宿の方々から歓迎を受けた開校式の後、児童が現地で初めて行う体験活動が「はし作り」である。よいはしを作ろうと真剣に竹を削っている姿が印象的であった。宿の方々に遠慮がちであった児童も、徐々に打ち解けていった様子であった。滞在期間中、毎日の食事でこのはしを使用し、宿のご飯がより一層おいしく感じられたようだった。



【民宿の方とふれあいながらのはし作り】

#### 2 わらぞうり作り

雪国の暮らしの中では必需品であった「わらぞうり」を、手作業で作る体験活動である。宿の方々や事前講習を行った指導員の先生方からアドバイスをいただきながら、児童は3時間以上座ったままわらぞうり作りに取り組んだ。根気のいる作業であった分、完成したときの喜びも大きかったようだ。児童は活動を通し、昔の人々の知恵や自分たちの手でものを作る苦勞と達成感を感じ取っていた。



【昔の人の苦勞を聞きながらの作業】

## ○児童の感想

- ・飯山は、初めは不便なところだと思っていたけれど、一週間で、自然が多く、住んでいる人はとても優しく、活気があふれているところだと思うようになりました。宿から朝の4時半に見た朝日が、ぼくが作った赤い光るどろだんごのようでした。初めはあまり光らず、どんどん上がるにつれて光を増していくのがとてもきれいで感動しました。
- ・セカンドスクールを通して、私には飯山から「自然を大切にしてください」と言われているように感じました。

- ・宿での生活の中で、友達と食器ふきや洗たくをしました。友達と協力して生活することができました。

## ○ファーストスクールの教育活動との関連

- ・本校では、セカンドスクールを第5学年の総合的な学習の時間の中心的な単元として位置付けている。1学期から2学期まで、今年度は49時間の指導計画である。また、3学期の総合的な学習の時間も、セカンドスクールと関連させて進めていく。

| 実施時期 | 指導内容と単元名 (・は主な内容)                                                                                                                                                             |
|------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1 学期 | 『出会い・ふれあい、セカンドスクール』 4月～6月 (全35時間)<br>「事前取材活動・課題作り」(6時間)<br>(対象：先輩、両親→本やインターネット→自分なりに飯山のイメージをもつ)                                                                               |
|      | 「セカンドスクール」 6月上旬 (29時間)<br>・現地での体験や課題別学習による課題の追求<br>・自然や現地の方々との交流、新たな課題の発見                                                                                                     |
|      | 『セカンドスクールを伝えよう』 6月中旬 (全14時間)<br>「これまでの学習をまとめよう」(2時間)<br>・事前学習や現地で学んだことを新聞や報告書で表現する。                                                                                           |
| 2 学期 | 『セカンドスクールを伝えよう』<br>「飯山からの贈り物」10月～11月 (11時間)<br>・セカンドスクールを振り返り、新たな課題を話し合う。<br>・セカンドスクールについて親子で語り合う。<br>・セカンドスクールを伝える手紙をパソコンで作成する。<br>「セカンドスクール交流会」(1時間)<br>・宿の方たちへの感謝の気持ちを伝える。 |
| 3 学期 | 『なるほどなっとく身近な環境』 (全18時間)<br>「飯山からの贈り物②～自然環境と人々のかかわり～」(16時間)<br>・セカンドスクールでみつけた新たな課題である環境についての調べ学習<br>「総合の学習のまとめをしよう」(2時間)<br>・セカンドスクールを中心とした1年間の総合まとめ ・4年生への発表                  |

## ○今年度の成果と次年度に向けての課題

- ・短い準備期間の中で、様々な取材方法で飯山について調べ、セカンドスクールへの課題を作ることができた。
- ・飯山の自然に親しみ宿の方々の温かさに触れ、武蔵野市ではできない体験をすることができた。
- ・セカンドスクールでの体験から、新たな課題を見つけることができた。
- ・飯山の歴史や産業に触れることができる活動をさらに充実させていく。

## 第五小学校

## 新潟県南魚沼市

9月18日～9月24日(6泊7日)

参加人数 男子 20名 女子 38名  
計 58名

## ○日程表

| 9月18日(木) |               | 9月19日(金) |                            | 9月20日(土) |               | 9月21日(日) |               |
|----------|---------------|----------|----------------------------|----------|---------------|----------|---------------|
| 8:15     | 学校集合          | 6:45     | 起床                         | 6:45     | 起床            | 6:45     | 起床            |
| 8:30     | バス出発          | 7:30     | 朝食                         | 7:30     | 朝食            | 7:30     | 朝食            |
| 11:30    | 八海山到着         | 9:30     | 農業体験(稲刈り)                  | 9:00     | 坂戸山登山         | 9:30     | グループ学習1回目     |
| 12:00    | 昼食            | 11:50    | 民宿帰着                       | 11:00    | 昼食(お弁当)       | 12:00    | 昼食            |
| 13:00    | 八海山ロープウェイ     | 12:00    | 昼食                         | 13:30    | 民宿帰着          | 13:30    | グループ学習2回目     |
| 14:30    | 開校式           | 14:00    | 雲洞庵到着<br>座禅体験              | 14:30    | 郷土食作り         |          |               |
| 15:00    | 各民宿へ(付近散策)    | 16:00    | 洗濯                         | 16:00    | 民宿帰着<br>洗濯・入浴 | 16:00    | 民宿帰着<br>洗濯・入浴 |
| 16:30    | 民宿帰着 入浴       | 17:30    | 夕食                         |          |               |          |               |
| 18:00    | 夕食            | 18:30    | 星空観察                       | 18:00    | 夕食            | 18:00    | 夕食            |
| 19:00    | 学習のまとめ        | 19:45    | 入浴 学習のまとめ                  | 19:00    | 学習のまとめ        | 19:00    | 学習のまとめ        |
| 20:30    | 健康観察          | 20:30    | 健康観察                       | 20:30    | 健康観察          | 20:30    | 健康観察          |
| 21:30    | 消灯            | 21:30    | 消灯                         | 21:30    | 消灯            | 21:30    | 消灯            |
| 9月22日(月) |               | 9月23日(火) |                            | 9月24日(水) |               |          |               |
| 6:45     | 起床            | 6:45     | 起床                         | 6:45     | 起床            |          |               |
| 7:30     | 朝食            | 7:30     | 朝食                         | 7:30     | 朝食            |          |               |
| 9:30     | 五十沢小学校到着      | 9:30     | グループ学習3回目                  | 8:30     | 荷物の整理         |          |               |
| 12:30    | 昼食(学校給食)      | 12:00    | 昼食                         | 9:00     | 宿舍出発          |          |               |
| 14:30    | カントリーエレベーター見学 | 13:30    | しいたけパックセンター見学              | 9:30     | 学習報告会         |          |               |
| 16:00    | 民宿帰着<br>洗濯・入浴 | 14:00    | 民宿ごとの活動<br>夕食作り、夕食<br>感謝の会 | 12:00    | 昼食(宿食)        |          |               |
| 18:00    | 夕食            |          |                            | 13:00    | 閉校式           |          |               |
| 19:00    | 学習のまとめ        |          |                            | 13:30    | バス出発          |          |               |
| 19:30    | 入浴            | 19:30    | 入浴                         | 17:00    | 学校帰着          |          |               |
| 20:30    | 健康観察          | 20:30    | 健康観察                       | 17:10    | 帰校式           |          |               |
| 21:30    | 消灯            | 21:30    | 消灯                         |          | 解散            |          |               |

## ○セカンドスクールにおける学習の概要

### 1 事前の学習内容

- ・課題別学習に向けての調べ学習（「ガイドブックを作ろう」）

「新潟県」、「南魚沼市」、「はざかけ」、「カントリーエレベーター」「稲刈り」などのテーマを設定し、担当のテーマについてそれぞれが調べた。写真や図、絵を取り入れたり、表などを用いたりしながら、工夫してまとめた。

- ・社会科との関連（「米作りについて調べよう」）

どのように米作りをしているのか、種まき、水管理、収穫などの流れについて調べた。また、農家の方々がどのような思いで作っているのか、工夫していることはどんなことなのか（土作りの工夫やカントリーエレベーターでの共同管理について）、作られたお米がどのように私たちのもとまで届けられているのかについて学んだ。

### 2 事後の学習内容

- ・セカンドスクールで学んだこと、成長したことを「自然」「施設」「民宿」などの項目ごとにまとめた。
- ・お世話になった六日町の方々を迎えて交流会を開き、セカンドスクールで学んだことを報告すると同時に、感謝の気持ちを伝えた。
- ・4、5、6年生の合同交流会を設定し、体験したことをクイズ形式にして伝えた。

## ○特色ある活動内容

### <自然体験活動>

#### 1 坂戸山登山

一人一人が互いに声をかけあいながら登山をした。途中、落ちているドングリや咲いている花に目を向けたり、頬をなでる気持ちのよい風を感じたり自然を十分に満喫できた。頂上では、黄金色に輝く田を中心とした六日町の景色が一望できた。お米作りの盛んな地域ということを実感するとともに、ここで過ごすことへの期待が膨らんだ。



【坂戸山登山】

#### 2 星空観察

満天の星空のもと、東京では見られない夏の星座を指導員の説明のもと、「夏の大三角」等を観察した。天の川を見ることができた。月もきれいに見え、東京で見る月とは別のようなものという感想があちらこちらから聞こえた。虫の声も聞こえ、涼しい魚沼地域の夜を十分に味わえた。

#### 3 課題別学習

##### ①川の学習（魚野川）

川の源流では湧水に触れ、山から湧き出る小さな流れが集まり、大きな流れになることを

実感することができた。あわせて、森の役割、川の石の様子、川の生物について、説明を聞きながら、メモをとっていた。ハコネサンショウウオなど、実際の生物を見たり、川の石の形や大きさを自分の目で見て確認したりすることもできた。

## ②植物観察

森の中には、様々な恵みがあり、それを昔の人々が食料にしたり遊び道具にしたりするなど、さまざまな用途で暮らしの中に生かしてきたことを知ることができた。

## ③ブナ林とキノコの観察

ブナ林の中でキノコのしくみ、種類、生え方の特徴などを学んだあと、実際に探す活動を通して、キノコに関心を強めていった。また、ブナ林の役割についても学び、環境問題を考えるきっかけにもなった。



【ブナ林とキノコ】

## <学習体験活動>

### 1 農業体験(稲刈り・はざかけ体験)

民宿の方々や、講師の方々による指導のもと、鎌を使って稲刈りを体験した。米作りには、八十八の手間がかかるからすごく大変なことだという言葉を見学した児童は身をもって感じた。束にする際に落ちてしまった、稲の一本一本をみんなで大切に拾い上げ、束にする姿が見られた。農業の重要性や大変さを感じるとともに、自然の恵みの豊かさに気付くことができた。また、私たちの食事は農業に携わる多くの方々の工夫の上に成り立っていることを実感することができた。さらに、手刈りとコンバインによる稲刈りの様子を比べ、技術の進歩や生産力を上げる工夫を理解することができた。



【農業体験(稲刈り・はざかけ体験)】

### 2 カントリーエレベーター見学

社会科の授業で学習したカントリーエレベーターであったが、その大きさと迫力を実際に目にするだけで、多くの感動が得られた。このような大きな施設を見学することにより、農家の人たちが安心して、より早く大量にコメを流通させることができるのだということが実感できた。また、案内をしてくださった施設の方から、米がもつ栄養や魅力についての話があり、「お米をもっと食べてください。」という願いが児童一人一人の心に大きく響いていた。

## <生活体験活動>

### 1 郷土食作り

民宿の方やインストラクターの方の指導のもと、ちまき作りやそば打ち、まいたけご飯作り、もちつきなど、日常ではなかなか体験できない食物を手作りする体験ができた。



【ちまき作り】

## 2 民宿での生活

「自分のことは自分でできるようにする」という目標の下に、洗濯や整理整頓などに一生懸命取り組む姿が見られた。また、友達との共同生活の中で、思いやることの大切さや今まで知らなかった友達の新しい一面を発見することで、絆が深まった。何より、民宿の方が、毎日手間をかけて食事を提供してくれること、「いってらっしゃい」「おかえりなさい」などの温かい言葉かけがありがたかった。一週間の中でたくさんの思いやりを受けたり生活を支えていただいたりしたことで、人とのつながりを強く感じ、感謝の気持ちをもつことができた。

## ○児童の感想

- ・坂戸山登山などの活動の中で、苦しいことに挑戦することの楽しさや、乗り越えたときの達成感を味わうことができた。これからも、強い心をもち健康な体作りのためにさまざまなことに挑戦していこうという意欲をもち続けたい。
- ・セカンドスクールでは、さまざまな体験をすることができた。とても心に残るものばかりだった。自分で、見て確かめるということの大切さを実感できたので、これからも自ら行動し多くの「本物」との出会いを大切にしていく。
- ・一つ一つの貴重な活動・経験は、観光協会の方々や、民宿のお父さんお母さん、五小の先生方など、多くの方々に支えられてできたことだ。また、お互いに励まし合い、助け合った友達がいたからこそ、心に残る活動をすることができた。お世話になった一人一人の方に、心から感謝したい。

## ○ファーストスクールの教育活動との関連

学習や生活を支えてくださった方に感謝し、学習したことを生かそうとする意欲が高まった。考えて行動するようになった児童も見られた。また、共同生活の中で交友関係が広がったり、より深まったりしたことで、仲間意識が高まった。みんなで協力することでより達成感が増すこと、感動できること、困難も乗り越えることができることなどを学んだ。みんなで協力しようと自ら動いたり声かけをしたりする姿が見られるようになった。

## ○今年度の成果と次年度に向けての課題

- ・全体的にはバランスよく計画を組み立てられた。現地小学校との交流は地域についてより詳しく知るきっかけとなった。天候不順の場合に備え体力を使う活動を前半に設定したため、体力的に厳しい予定が前半に集中した。今年度は大きな課題はなかったが、次年度もよりよい活動になるよう、観光協会の方と連携をとって、計画づくりを考えていきたい。

## 大野田小学校

## 長野県飯山市

6月26日～7月2日(6泊7日)

参加人数 男子 52名 女子 48名  
計100名

## ○日程表

| 6月26日(木) |           | 6月27日(金) |          | 6月28日(土) |           | 6月29日(日) |           |
|----------|-----------|----------|----------|----------|-----------|----------|-----------|
| 7:30     | 学校発       | 6:00     | 起床       | 6:00     | 起床        | 6:00     | 起床        |
|          |           | 7:00     | 朝食       | 7:00     | 朝食        | 7:00     | 朝食        |
| 12:00    | 昼食        | 9:00     | とん平ハイキング | 8:30     | フィールドワーク  | 8:30     | フィールドワーク  |
| 13:00    | 戸狩着 開校式   | 12:00    | 昼食       |          | 分宿別の活動    |          | 分宿別の活動    |
| 14:00    | 各民宿へ      | 14:30    | 民宿着      |          | ・稲作に関すること |          | ・稲作に関すること |
| 15:00    | はしづくり     | 15:30    | 民宿周辺散策   |          | ・雪国に関すること |          | ・雪国に関すること |
|          |           |          |          |          | ・川に関すること  |          | ・川に関すること  |
| 17:00    | 入浴        | 17:00    | 入浴       | 17:00    | 入浴        | 17:00    | 入浴        |
| 18:00    | 夕食        | 18:00    | 夕食       | 18:00    | 夕食        | 18:00    | 夕食        |
| 19:00    | 今日のまとめ    | 19:00    | 今日のまとめ   | 19:00    | 今日のまとめ    | 19:00    | 今日のまとめ    |
| 20:00    | 星空観察      | 20:00    | 星空観察     | 20:00    | 星空観察      | 20:00    | 星空観察      |
| 21:00    | 消灯        | 21:00    | 消灯       | 21:00    | 消灯        | 21:00    | 消灯        |
| 6月30日(月) |           | 7月1日(火)  |          | 7月2日(水)  |           |          |           |
| 6:00     | 起床        | 6:00     | 起床       | 6:00     | 起床        |          |           |
| 7:00     | 朝食        | 7:00     | 朝食       | 7:00     | 朝食        |          |           |
| 8:30     | フィールドワーク  | 9:00     | ブナの森散策   | 8:00     | 大掃除       |          |           |
|          | 分宿別の活動    | 11:30    | 昼食       | 9:30     | 閉校式、戸狩発   |          |           |
|          | ・稲作に関すること | 13:00    | 戸狩市内見学   | 12:00    | 昼食        |          |           |
|          | ・雪国に関すること | 16:00    | お別れ会準備   |          |           |          |           |
|          | ・川に関すること  | 18:00    | 夕食       |          |           |          |           |
| 17:00    | 入浴        | 18:30    | お別れ会     | 15:00    | 学校着       |          |           |
| 18:00    | 夕食        | 19:30    | 今日のまとめ   |          |           |          |           |
| 19:00    | 今日のまとめ    | 20:00    | 星空観察     |          |           |          |           |
| 20:00    | 星空観察      | 20:30    | 入浴       |          |           |          |           |
| 21:00    | 消灯        | 21:30    | 消灯       |          |           |          |           |

## ○セカンドスクールにおける学習の概要

### 1 事前の学習内容

- ・学年全体で、総合的な学習の時間のテーマと必要な力、セカンドスクールの意味や学習内容を知り、見通しをもつ。
- ・長野県と飯山市の位置、飯山市までの経路、気候、特色（自然、伝統・文化、産業、食べ物、観光）について調べる。

### 2 事後の学習内容

- ・フィールドワーク等を通して見出した課題について、現地で得た情報や図書資料等をもとに、解決したことをパンフレットにまとめる。
- ・国語の学習と関連付けて活動報告書を書く。
- ・発表会（パンフレットとしてまとめたものを、4年生に向けて発表する。）を実施する。

## ○特色ある活動内容

### <自然体験活動>

#### 1 とん平ハイキング

直接自然に親しむ活動場面としては、とん平ハイキングとブナの森散策を実施した。ハイキングについてはとん平で行い、山登りによる達成感を得る目的で今年も計画した。当日は体を動かすには日差しが強く、気温の高さによる熱中症等が心配されたが、十分に水分補給をし、休憩もこまめにとったことで、特に大きな問題は起こらなかった。ハイキングの途中、宿の方々による動植物の説明があり、より山の自然を満喫することができた。頂上からは地域の地形を一眺できるポイントがあり、実際の景色から飯山の様子を見ることができた。2日目にハイキングを行うことで、残りの5日間を過ごす飯山の地形や宿の位置など、全体像を確認できるという効果があると考えた。

#### 2 ブナの森散策

ブナの森周辺の散策は、飯山の自然の特色であるブナの木について知る貴重な機会となった。聴診器を使い水脈を聞くことで、ブナの森が果たす水保全の役割を体感するよい活動となっていた。宿の方々に講師を依頼し、ほかの動植物について説明してもらいながら散策を楽しむ児童の姿が多く見られた。



【ブナの森散策】

## ＜学習体験活動＞

### 1 フィールドワーク(宿別の活動)

昨年度とは異なり、分宿別に共通して行う活動を以下のように設定した。また、それだけではなく、観光や伝統産業などに関する活動内容を計画した。活動内容によっては、戸狩にとどまらず飯山市内各地に行き、児童の関心に応える見学先、体験を準備していただいた。

〈共通して体験したこと〉

- ・稲作、農業に関すること
- ・雪国の暮らしに関すること
- ・川に関すること
- ・郷土料理作り
- ・クラフト体験

雪国の暮らしに関する活動では、宿にある雪国対策の道具や設備を直接見た。雪深い地方だからこそできる産業や農業の仕方があり、人々が努力を重ねてきたことに驚く児童の様子も見られた。郷土料理作りでは、自然食材に恵まれた飯山で昔から伝わる「笹ずし」や「いもなます」などを宿の方々に教わった。ただ調理するだけではなく、実際に笹を取りに行くことで、笹のもつ役割や歴史についても知ることができた。飯山で生活する人々の知恵が詰まった伝統の味を堪能している様子が伝わった。

このように、現地の人々から課題についての話を聞き、実際に体験することで、調べ学習だけでは分からない貴重な経験をすることができた。また飯山の人々の願いや工夫、努力だけではなく、自然と共に生活することの大切さに重きをおいていることを知ることができた。

### 2 戸狩を知ろう(高橋まゆみ人形館見学・紙すき体験・飯山市内見学)

学級ごとにローテーションをして全部を体験できるように設定した。紙すき体験では、内山和紙について学ぶことができた。自然条件に恵まれたことで盛んになった技術のすばらしさに触れ、工房で児童全員が手すき和紙作りを体験した。高橋まゆみ人形館では、飯山に暮らす人々の生活などが生き生きと表現され、地方の生活を知り自分たちの住む武蔵野市に思いを馳せるだけでなく、人形のなんとも言えない表情に心いやされる有意義な活動になった。偶然にも、作家の高橋まゆみ先生と会うことができ、人形作りを始めたきっかけや作品にこめた思い等を質問する機会を設けることができた。どの作品をとっても、そこには家族や友人への感謝や優しさがこめられており、人との出逢いの大切さについて児童は感じることもできたようだった。

## ＜生活体験活動＞

### 1 はしづくり

セカンドスクール中に自分たちが使う箸を自分たちで竹から作る活動を宿ごとに行った。自分で作ったものを使うことで物を大切にしようという気持ちを高めることができた。

### 2 お別れ会

宿の方々や指導員とのかかわりの中で、感謝の気持ちを表したいという気持ちが高まり、企画、運営にいたっては、自主的に行動する姿が多く見られた。セカンドスクールを通して様々な人々と交流し自然なかかわりをもつことができるようになった。

### 3 日常生活にかかわる活動

事前に食事係や整頓係など、役割を分担し準備を行ってきた。係を中心にみんなで配膳や掃除や整理整頓をする中で、身辺自立ができてきた。また、責任をもって自分の役割を全うするという責任感も出てきた。

### ○児童の感想

- ・郷土料理体験を通して、笹ずしやいもなますには、それぞれ物語や歴史があるのだと感じた。
- ・東京には見られないような自然がたくさんあり、飯山の方達は、飯山にしかない自然を生かして生活していることが分かった。
- ・飯山の方達は伝統工芸品を大切にしているのだと感じた。仏壇は古くなくても、再利用ができるため、捨てる場所がないというところがすばらしいと思った。
- ・ブナの木の水脈がはっきりと聴診器で聞こえた。ブナから出た水がさらにブナの森の自然を豊かにすると知り、自然が自然を作るということに感心させられた。

### ○ファーストスクールの教育活動との関連

本校では、セカンドスクールを5年生の「総合的な学習の時間」の学習活動の中心として位置付け、児童の主体的な取り組みを促している。セカンドスクール期間中では、体験的な活動を通して、課題に対して深く取り組もうとする実践力を育てたいと考えた。また飯山市や戸狩地区の人々や自然に触れ、コミュニケーション能力や探究心を養う機会として設定した。そして、セカンドスクールをゴールにするのではなく、セカンドスクールで学んだことをその後の学習に生かすことをねらいとした。実地踏査の際には、観光協会や宿の方々と打ち合わせをし、要望やお願いを伝えることでどの活動も充実したものとなった。

### ○今年度の成果と次年度に向けての課題

- ・ハイキング実施日、天気には恵まれたのだが、気温が高く熱中症対策として、急きょお茶ではなく、塩分を含んだ水を宿の方に用意していただけた。
- ・フィールドワークでは共通の課題を設定することで充実したまとめ学習を行うことができた。
- ・昨年度は一つの宿に指導員が男女1名ずつ配置されていたが、今年度は人数の関係で一つの宿に1人という配置になった。しかし指導員の休憩時間なども考えると、男女1名ずつの配置が望ましい。男女1名ずつ配置ができた宿では、落ち着いて生活することができていた。また、本部宿と児童の宿泊する宿は重ならないようにしたい。
- ・フィールドワークの活動内容によっては安全面が気になった内容もあった。事前に宿の方々と打ち合わせはしていたが、安全面について詳しく打ち合わせをする必要があると感じた。今年度は、川の付近で活動を行う宿や、農業機械などを使用する宿に、教員を1名配置するなどの安全対策をとった。
- ・稲刈りを体験活動に取り入れるため、6月下旬の実施日から9月下旬へ変更する方向である。

## 境南小学校

## 長野県飯山市

9月18日～9月24日(6泊7日)

参加人数 男子38名 女子48名  
計86名

## ○日程表

| 9月18日(木) |                  | 9月19日(金) |            | 9月20日(土) |        | 9月21日(日) |                |
|----------|------------------|----------|------------|----------|--------|----------|----------------|
| 7:45     | 学校集合、出発式         | 6:30     | 起床         | 6:30     | 起床     | 6:30     | 起床             |
| 8:15     | 学校発              | 6:45     | 健康観察       | 6:45     | 健康観察   | 6:45     | 健康観察           |
| 11:45    | 小布施SAにて<br>休憩・昼食 | 7:15     | 朝食         | 7:15     | 朝食     | 7:15     | 朝食             |
| 13:10    | カントリーエレベーター見学    | 8:30     | 稲刈り体験      | 9:00     | わら細工作り | 8:30     | とんだいら<br>ハイキング |
| 14:10    | 開校式              | 12:00    | 昼食         | 12:00    | 昼食     |          |                |
| 14:45    | 各民宿へ             | 13:30    | コンバイン見学    | 13:30    | 周辺散策   |          |                |
| 15:00    | サツマイモ掘り          | 14:30    | 脱穀体験       | 14:00    | たき火体験  | 15:30    | 夕会             |
| 16:30    | 夕会               | 16:00    | 夕会         | 15:00    | すいとん作り | 16:30    | 入浴             |
| 17:00    | 入浴               | 16:30    | 入浴         | 16:00    | 夕会     | 17:00    | お別れ会準備         |
| 18:00    | 夕食               | 18:00    | 夕食         | 16:30    | 入浴     | 18:00    | 夕食             |
| 19:30    | お別れ会計画           | 19:30    | 絵手紙かき      | 18:00    | 夕食     | 19:00    | 飯山の自然文化の話      |
| 21:00    | 就寝               | 21:00    | 就寝         | 19:30    | 星空観察   | 21:00    | 就寝             |
| 21:00    | 就寝               |          |            | 21:00    | 就寝     |          |                |
| 9月22日(月) |                  | 9月23日(火) |            | 9月24日(水) |        |          |                |
| 6:30     | 起床               | 6:30     | 起床         | 6:30     | 起床     |          |                |
| 6:45     | 健康観察             | 6:45     | 健康観察       | 6:45     | 健康観察   |          |                |
| 7:15     | 朝食               | 7:15     | 朝食         | 7:15     | 朝食     |          |                |
| 8:30     | ブナ林散策            | 9:00     | 涌井見学       | 9:00     | 閉校式    |          |                |
| 11:45    | 千曲川見学            | 11:30    | 伝統食作り      | 9:15     | 飯山発    |          |                |
| 12:15    | もちつき(昼食)         | 14:00    | 民宿大掃除      | 11:15    | 昼食     |          |                |
| 13:30    | 宿別体験活動           | 14:30    | 周辺散策       | 14:45    | 学校着    |          |                |
| 16:30    | 夕会               | 16:00    | 夕会         | 15:00    | 帰校式    |          |                |
| 17:00    | 入浴               | 16:30    | 入浴         | 15:10    | 解散     |          |                |
| 18:00    | 夕食               | 17:30    | 夕食(ハーフキュー) |          |        |          |                |
| 19:45    | お祭り見学            | 19:00    | お別れ会       |          |        |          |                |
| 21:15    | 就寝               | 21:00    | 就寝         |          |        |          |                |

## ○セカンドスクールにおける学習の概要

### 1 事前の学習内容

- ・「稲を育てよう」というテーマで、総合的な学習の時間に実際にバケツに種もみをまき、稲を栽培する体験活動を行った。発芽や分けつの様子など、成長過程が分かるように観察記録をとり、水の管理に気を配って世話をした。夏休みには自宅に持ち帰って観察を続けた。店で売られた状態の米しか目にしたことのない児童が多く、種もみから稲が育つことに驚き、本物の田んぼでの稲刈りを楽しみにするようになった。
- ・飯山の農業、自然、歴史に関する学習課題を8つ挙げ、個別に追究していく課題を選択した。学習課題が決まると事前学習と現地での体験活動とのつながりも明確になり、児童の関心が高まった。

### 2 事後の学習内容

- ・セカンドスクール終了後、各自の学習課題に沿い、書籍やインターネットなどを利用して調べ学習を行った。似たテーマの児童が集まって各学級6つのグループを作り、パソコンの発表ソフトを使ってスライド資料を作成した。その際、パソコンなどで調べた情報をそのまま使用するのではなく、セカンドスクールの活動を振り返り、現地で体験したことの意味や価値を考えることを大切にした。しおりの記録のページを何度も読み返し、学んだことを自分の言葉で表現する児童の姿が見られた。
- ・セカンドスクールの発表会は、保護者を招いて学年合同で行った。パソコンを使った発表資料は、写真や図、イラストも大きく、伝えたいことをキーワードでまとめられていたため、分かりやすいものになった。また、保護者からは、各グループが意欲的に調べ、協力して活動した様子が分かること好評だった。

## ○特色ある活動内容

### <自然体験活動>

#### 1 とんだいらハイキング

宿の方々の案内で冬はスキー場としてにぎわうとんだいらまでハイキングに出かけた。天気恵まれて日差しが強く、日陰で休憩し、水分をこまめにとった。歩く途中、宿の方からハイキングコースで見られる植物や生き物の話もしていただき、児童は実際に見たり触れたりしながら、飯山の自然を感じることができた。

スキー場を途中まで登り、振り返ると反対側には、**【とんだいら頂上からの景色】**野沢温泉のスキー場、そして盆地が開け、黄金色に色づいた田んぼが広がり、その中央を千曲川が蛇行して流れている様子を見ることができた。児童は、坂道を歩き続けた疲れも忘れ、景色の美しさに感動し、じっと眺めていた。



とんだいらに到着し、注意事項を確認してから遊び始めた。サッカーや鬼遊びをして思い切り体を動かしている児童、斜面を転がったり、すべったりする児童、虫を追いかける児童、草花を集める児童など、それぞれの遊びを楽しんでいた。広々とした原っぱでのびのびと過ごすことができ、満足していた。休憩の時間、おやつとして、宿の方々から近くの川で冷やしたキュウリとトマトをいただいた。とれたての野菜をまるごと食べるおいしさに驚き、夢中でかじりつく姿が見られた。



【とんだいらでの遊び】

## <学習体験活動>

### 1 農業体験

丸ごと1日農業体験ということで、午前中は稲刈りを、午後は脱穀を行った。田んぼに行く前に、帽子、長ズボンに長袖、軍手、首に巻くタオル、長靴など、服装の確認をした。集合場所では、宿の方から手順について説明を受けた。ここで手刈りの方法について、手ほどきをしていただいた。特に鎌の扱い方については、危険のないように気を付けることをしっかり確認した。

田に移動してよいよ稲刈り開始である。宿ごとにご主人から説明を受け、児童は張り切って田に入って行く。鎌の扱いも、稲の束ね方も、時間の経過とともにみるみる上手になっていった。班の仲間と声をかけ合って熱心に作業をしていた。また、落ち穂拾いをする宿のご主人を見て、1つ1つの稲を大切に育て大事に扱っていることを知り、一緒に落ち穂拾いをしながら稲を束ねる姿も見られた。はぜかけが終わると、刈った所に広い空き地が現れ、児童は汗だくだったが、達成感や満足感に満ちあふれていた。

民宿の方に、バインダーとコンバインによる刈り取りの様子を見せていただいた。手刈りとは比べものにならない作業スピードに、機械が動き始めると一斉に歓声が上がった。手刈り・バインダー・コンバインは、それぞれ1分間で稲を何束分刈り取れるのかを数えながら見学したことで、農作業の機械化が生み出した効率性を改めて実感できた。



【コンバインによる稲刈り見学】

午後は場所をトピアホールの軒先に移して、昔の脱穀の方法を体験した。千歯こきは力の入れ具合が難しく、苦勞する児童もいたが、足踏み脱穀機ではリズムをつかみ、熱心に作業していた。こうした活動を通じて、お米が自分たちの食卓に届くまでには農家の方のさまざまな工夫と苦勞があることを再確認するとともに、昔の人々がその時代の技術に応じて知恵をはたらかせて稲作を行ってきたことに感心していた。

## ＜生活体験活動＞

### 1 伝統食作り

飯山に古くから伝わる郷土料理の一つである「やしょうま」作りを行った。作り方は、米粉を湯で練って固めてから蒸し、ごまや黒豆を混ぜ込んで形を整え軽く焼くというものであった。本来はよもぎなどを混ぜて色付けを行うが、これは宿ごとにそれぞれの方法があった。児童は自分でどのように形を作るかを考えて作りおいしそうに食べていた。



【やしょうま作りの様子】

また、同じくこの地方に伝わる郷土料理の1つが「笹寿司」である。熊笹の葉の上に酢飯をのせ、その上にワラビやゼンマイなどの山菜やクルミ、卵焼き、紅しょうがなどを盛り付けていた。子供たちは、昼食としてそれぞれオリジナルの笹寿司を作って食べた。好きなものを選んでのせることができ、作るのも食べるのも大満足の児童であった。

## ○児童の感想

- ・農業体験で稲刈りや脱穀をしました。はじめ、刈り方や稲の束ね方がうまくいかず、何度もやり直しました。慣れてくるとうまくできるようになって、みんなで協力して刈り進めました。大変な作業でしたが、どんどん刈っていくと、なんだかすっきりしました。
- ・今まで嫌いだったけれど、とんだいらハイキングのおやつで食べたトマトときゅうりがおいしかったです。セカンドスクールで食べ物の大切さも学んだので、これをきっかけにいろいろな野菜を食べて行きたいです。
- ・稲を育てお米をとるだけでなく、わら細工に使ったり、もみ殻で焼き芋をし、その後は肥料としたりするなど、飯山の人は自然のものをむだなく利用していてすごいと思いました。

## ○ファーストスクールの教育活動との関連

- ・稲刈り、脱穀（丸ごと1日農業体験）⇒社会科「農業とわたしたちの暮らし」
- ・カントリーエレベーター見学⇒社会科「農業とわたしたちの暮らし」
- ・ぶな林散策（環境について考える）⇒社会科「人と自然がともに生きる国土」
- ・千曲川見学⇒理科「川の流れのはたらき」

## ○今年度の成果と次年度に向けての課題

- ・指導員を5軒の宿に男女2人ずつ確保できたことは、よかった。おかげで児童の生活を細かく丁寧に見ることができ、個別の対応などにも困らなかった。
- ・今年度から宿ごとに飯山の自然や文化についての話を聞く活動を行った。学習課題に沿った話になるよう、宿の方々と打ち合わせをし、児童の関心を高めることができた。
- ・お祭り体験は、五穀豊穡を願う人々の思いを感じとることができ、価値のある活動であったが、時間がはつきりせず、待ち時間が長くなったことは、課題である。
- ・食物アレルギーへの対応として宿の方と保護者と今後も十分な打ち合わせが必要になる。

## 本宿小学校

## 新潟県南魚沼市

9月26日～10月3日(7泊8日)

参加人数 男子20名 女子18名  
計38名

## 〇日程表

| 9月26日(金) |                                | 9月27日(土) |                 | 9月28日(日) |                 | 9月29日(月) |                             |
|----------|--------------------------------|----------|-----------------|----------|-----------------|----------|-----------------------------|
| 8:30     | 学校出発                           | 6:30     | 起床・検温・洗面        | 6:30     | 起床・検温・洗面        | 6:30     | 起床・検温・洗面                    |
| 11:30    | レイホー八海到着                       | 7:30     | 朝食              | 7:30     | 朝食              | 7:30     | 朝食                          |
|          | 昼食                             | 9:00     | 稲刈り体験           | 9:00     | 森林トレッキング        | 9:00     | 塩沢宿ウォーク                     |
| 12:30    | 畑作体験                           | 12:30    | 昼食              | 12:00    | 昼食              | 12:30    | 昼食                          |
| 14:30    | 上の原到着・開校式                      | 13:30    | JA しいたけパック      | 13:30    | 郷土食作り(ちまき)      | 13:30    | 課題別グループ体験                   |
| 15:30    | 箸づくり                           |          | センター            | 15:00    | 宿のお手伝い          |          | 調査活動(米,自然,川,<br>郷土料理,雪国,歴史) |
| 16:00    | 周辺散策                           | 16:00    | 周辺散策            | 16:00    | 周辺散策            | 16:00    | 周辺散策                        |
| 18:00    | 夕食                             | 18:00    | 夕食              | 18:00    | 夕食              | 18:00    | 夕食                          |
| 19:00    | 入浴                             | 19:00    | 入浴              | 19:00    | 入浴              | 19:00    | 入浴                          |
| 20:00    | 民宿の方や友達との<br>交流                | 20:00    | 民宿の方や友達との<br>交流 | 20:00    | 民宿の方や友達との<br>交流 | 20:00    | 民宿の方や友達との<br>交流             |
| 21:00    | 健康観察・就寝                        | 21:00    | 健康観察・就寝         | 21:00    | 健康観察・就寝         | 21:00    | 健康観察・就寝                     |
| 21:30    | 消灯                             | 21:30    | 消灯              | 21:30    | 消灯              | 21:30    | 消灯                          |
| 9月30日(火) |                                | 10月1日(水) |                 | 10月2日(木) |                 | 10月3日(金) |                             |
| 6:30     | 起床・検温・洗面                       | 6:00     | 起床・検温・洗面        | 6:30     | 起床・検温・洗面        | 6:30     | 起床・検温・洗面                    |
| 7:30     | 朝食                             | 7:00     | 朝食              | 7:30     | 朝食              | 7:30     | 朝食                          |
| 9:00     | 農業施設体験<br>カントリーエレベーター<br>精米所見学 | 8:30     | 大崎小と合流          | 9:00     | わらざうり作り         | 8:15     | 荷物整理                        |
| 12:00    | 昼食                             | 10:30    | 上越水族館見学         | 12:30    | 昼食              |          | 大掃除                         |
| 13:00    | 大崎小との交流会                       | 11:30    | 魚調理体験           | 13:30    | 雲洞庵             | 9:00     | 笹団子作り                       |
| 18:00    | 夕食の手伝い<br>パーベキュー               | 12:30    | 昼食              |          | 座禅体験            | 11:30    | 昼食                          |
| 20:00    | 民宿の方や友達との<br>交流                | 14:00    | 海辺散策            | 16:00    | お別れ会の準備         | 13:00    | 閉校式                         |
| 21:00    | 健康観察・就寝                        | 18:00    | 宿着              | 17:00    | 入浴              | 13:30    | 上の原出発                       |
| 21:30    | 消灯                             | 18:30    | 夕食・入浴           | 18:00    | 夕食              | 16:30    | 学校到着                        |
|          |                                | 20:00    | 民宿の方や友達との<br>交流 | 19:00    | お別れ会の準備         |          | 帰校式                         |
|          |                                | 21:00    | 健康観察・就寝         | 20:00    | お別れ会            |          |                             |
|          |                                | 21:30    | 消灯              | 21:00    | 健康観察・就寝         |          |                             |
|          |                                |          |                 | 21:30    | 消灯              |          |                             |

## ○セカンドスクールにおける学習の概要

### 1 事前の学習内容

- ・課題別体験学習に向け、南魚沼の自然や産業・暮らしの様子などから調べてみたいことを挙げ関心のあるテーマを決めてグループ作りを行う。グループごとに事前に、本やインターネット、パンフレットなどを用いて調べ学習をし、自分たちが現地で調べたい課題を作る。
- ・大崎小学校と自己紹介カードの交換をする。また、交流会で行う発表の練習をする。

### 2 事後の学習内容

- ・課題別学習のグループごとに体験したりして調べてきた内容をまとめ、保護者を招いて発表会を行う。後日、4年生にも紹介する。

## ○特色ある活動内容

### <課題別体験学習>

自分たちの課題をもち、それを実際に現地で調べたり、体験したりしてみることで、より意欲的に課題解決に取り組むことができた。

#### 1 米

手作業による稲刈りの体験から、実際に農家で行われている機械を使った米作りに興味をもった。刈取りと同時に脱穀選別を完了できるコンバインが稼働するところを見学することで、機械化による効率性を実感していた。また、米作り農家の方に、この地域で9割以上作付するコシヒカリという品種ができるまでのことや、米作りをしていて大変なことは何かなど様々な質問に答えていただいた。さらに、カントリーエレベーターや精米所見学から、社会の学習で学んだ米作りだけでなく、日本の農業についても深く学ぶ機会となった。

#### 2 郷土料理

南魚沼に昔から伝わる粃殻を燃料にした「ぬか釜」による炊飯を体験した。米の後に残る粃殻が利用できること、杉の葉を使うと火が付きやすいことなども知った。さらに郷土料理「きりざい」を実際に作り、ぬか釜で炊いたご飯にのせて食べた。食材を余すことなく使いきること、上手に保管し長期間食べられるようにするなど、様々な工夫が郷土料理にはあることを学んだ。また、正月など行事に合わせて食べられるこの土地ならではの伝統料理をこれからも伝えていってほしいという思いをもつことができた。

#### 3 自然

周辺散策で毎日訪れているお松の池周辺の植物や生き物について詳しく学んだ。食べられる実や食べられない実があること、葉っぱを使った遊び、カエルの種類や持ち方なども教わり、豊かな自然を存分に楽しむことができた。また、「じゅんさい」の保護地区であるお松の池で、特別に許可をいただき、じゅんさいや池に生える食虫植物も採取することができた。自然環境や自然と共に生きてきた人々の暮らしについても学ぶことができた。

#### 4 川

川の源流である「雷電様の水」に行き、水が湧く付近で、サンショウウオを発見した。この水の清らかさに感激し、この水を守るために、人間はどのような行動をしなければならないのかを考えるきっかけとなった。また、市内を流れる魚野川の川原や水の流れも観察し、川の役

割についても説明を受けた。上流や下流の川の様子を観察する体験は、その後の理科学習にも大いに役立った。

## 5 雪国

1,000 トンの雪を収容する雪中貯蔵庫を見学した。日本酒の熟成だけでなく、野菜等の貯蔵にも使われていることを知り、1年間を通して雪が活用されていることに子どもたちは驚いていた。また、宿の方の話や写真などから、冬の上の原地区の様子や大雪に対しての備えなどについて知ることができた。また、つむぎ記念館での「雪さらし」の説明や、雁木や縦型信号機など町の中の雪国の暮らしの工夫を見つけたりすることなどからも、雪国の暮らしと生活する人々の様子について学ぶことができた。

## 6 歴史

坂戸山に行き、山城であった坂戸城とはどのような城だったかなど、坂戸山からの景色や住居の跡などを実際に見ながら話を聞くことができた。「坂戸城はなぜ負けたことがなかったか」など、講師の方に、子どもたちの質問に答える形で分かりやすく説明していただいた。また、雲洞庵見学や座禅体験なども、上杉景勝や直江兼統の生涯を知る機会となった。

### <学習体験活動>

#### 1 農業体験(稲刈り、はざかけなど)

稲刈り体験では、宿の方や地域の方に稲の刈り方と束ね方を教えていただき、作業を進めていった。その後、刈り取った稲を昔ながらの乾燥方法「はざかけ」をした。今では機械を使って短時間で行われていることなどについても話を聞いた。米作りの作業の一端を体験することで米作りの大変さを理解し、農家の方がたくさんの手間をかけて米を作ってくれているおかげで自分たちが米を食べられることを感じることもできた。

### <自然体験活動>

#### 1 後山ぶな林 森林トレッキング

目隠しをし、感覚を研ぎ澄ます中で、森を感じる体験から行った。様々な形に変化し成長した木の発見などから、日照や降雪がどのように森に影響を与えるのか、人が手を入れることにより、森林の健康を保つことができることなどを学ぶことができた。また、土を掘りおこし、腐葉土が層になっていることや、そこにどんな生き物がいるのかを調べた。森の役割などについても興味をもち、自然や環境について考えるよい機会となった。

### <生活体験活動>

#### 1 郷土料理作り(ちまき・笹団子)

各民宿で、宿の方や地域の方に教わりながら、ちまきや笹団子作りに取り組んだ。この地域に伝わる郷土料理について話してもらいながら作業を進めている班もあった。稲刈りでの刈った稲を藁でしぼる体験。ちまき作りでの笹の葉を折り曲げ米を入れ、ずいきでしぼる体験。笹団子作りでも同様に最後はしぼる体験。昔ながらの「しぼる」作業に初めは悪戦苦闘していたが、次第に慣れ、生き生きと活動に取り組み、できあがった料理をおいしそうに食べていた。



【笹団子づくり】

#### 2 わらぞうりつくり

宿の方、地域の方に教わりながら自分の足の大きさに合うわらぞうりを作った。わらで履き

物を作りあげる昔の人の知恵や、右左を同じ大きさに作ることの大変さなどにも気付き、最後まで根気強く作業をしていた。出来上がると、わらぞうりをはき、歩いて感触を確かめていた。

### ＜大崎小学校との交流＞

現地の南魚沼市立大崎小学校の5年生と交流を行った。大崎小学校の体育館で互いの学校紹介や「ふるさと」の合唱・合奏、グループ交流、ドッジボールや全員リレーを行った。最初はぎこちなかったものの、少しずつ打ちとけ、「明日も楽しみだね。」と言葉を掛け合っていた。

交流2日目はバスで一緒に新潟県能生方面へ行った。海の荒れがひどく、地引網体験、魚市場見学は急遽中止となったが、上越水族館見学、魚調理体験や海辺散策、バスレクなどを通して、さらに交流を深めることができた。

### ○児童の感想

- ・稲刈りは、ただ刈るだけだと思っていたら、実際は難しかった。すぐに慣れたが、しばるところでまた苦戦。あまくやってしまい、後でとても困った。どんなことも一生懸命やるのが大切だと思った。
- ・大崎小の子が、元気がよくて、よく笑っていて話しやすかったのでも楽しかった。自分からも話しかけることができた。別れる時、さびしくなった。
- ・「雷電様の水」は思った以上に冷たく、とてもきれいな水だった。そこにはいつもとちがうきれいな空気があり、とてもいい気持ちだった。
- ・最後にお父さんとお母さんとあく手をした。泣きそうになった。写真撮影の時は、何とか笑顔を作った。



【藤崎海岸での散策】

### ○ファーストスクールの教育活動との関連

課題別体験学習では、事前学習において、社会科での「気候を生かした人々の暮らし」や「農業とわたしたちの暮らし」の学習、総合的な学習の時間での「バケツ稲を育てよう」、南魚沼の調べ学習等を通して、さらに調べたい課題を各自設定し、6グループに分かれて学習を進めた。

事後学習では、4年生に課題別学習で学んだことを、図やグラフを使ったり、紙芝居や劇にしたり等、工夫して伝えることを通して、更に理解を深めることができた。

また、現地において行ったぶな林散策、川の学習などは、理科の「流れる川のはたらき」、社会科「森林とわたしたちの暮らし」などの学習の中でも活用していく。

### ○今年度の成果と次年度に向けての課題

- ・今年度から課題別学習に取り入れた、雪室やコンバイン見学は児童に好評だった。実態に合わせ充実した活動にしていくために、現地との連携をより密にし、準備を進める必要がある。
- ・荒天のため実施できないプログラムがあったが、急遽対応していただいた。変更を考慮し、雨天・荒天に対応するプログラム内容の見直しが必要である。

## 千川小学校

## 新潟県南魚沼市

9月25日～10月1日(6泊7日)

参加人数 男子23名 女子23名  
計46名

## ○日程表

| 9月25日(木) |               | 9月26日(金) |                      | 9月27日(土) |           | 9月28日(日) |          |
|----------|---------------|----------|----------------------|----------|-----------|----------|----------|
| 8:00     | 学校出発          | 6:10     | 起床、検温、洗顔             | 6:10     | 起床、検温、洗顔  | 6:10     | 起床、検温、洗顔 |
| 11:30    | 昼食            | 7:30     | 朝食                   | 6:50     | 朝会        | 6:50     | 朝会       |
| 12:30    | 開校式           | 9:00     | 各宿出発                 | 7:30     | 朝食        | 7:30     | 朝食       |
| 14:00    | 各宿到着          | 9:30     | 稲刈り実習                | 9:00     | わら細工作り    | 9:00     | 坂戸山登山    |
| 14:45    | 出会いのつどい       | 12:00    | 昼食                   | 12:00    | 昼食        | 12:00    | 昼食       |
| 14:50    | マイはし作り        | 13:30    | カントリーエレベーター見学        | 13:00    | わら細工作り    | 13:00    | 下山       |
| 17:30    | 語らいの時間        | 14:50    | 各宿到着                 | 15:00    | 八海山ロープウェー | 15:00    | 宿での活動    |
| 18:00    | 入浴            | 15:00    | ちまき作り                | 17:30    | 夕食        | 18:00    | 夕食       |
| 19:30    | 健康観察          | 18:00    | 夕食                   | 18:45    | 天体観測      | 18:30    | 宿での活動    |
| 20:30    | 就寝            | 18:30    | ナイトハイク               | 20:00    | 入浴        | 20:00    | 入浴       |
| 21:00    | 就寝            | 20:00    | 入浴・健康観察              | 20:40    | 健康観察      | 20:40    | 健康観察     |
| 21:00    | 就寝            | 21:00    | 就寝                   | 21:00    | 就寝        | 21:00    | 就寝       |
| 9月29日(月) |               | 9月30日(火) |                      | 10月1日(水) |           |          |          |
| 6:10     | 起床、検温、洗顔      | 6:10     | 起床、検温、洗顔             | 6:10     | 起床、検温、洗顔  |          |          |
| 7:30     | 朝食            | 6:50     | 朝会                   | 7:30     | 朝食        |          |          |
| 9:00     | 各宿出発          | 7:30     | 朝食                   | 9:00     | 各宿出発      |          |          |
| 9:30     | 後山ブナ林森林トレッキング | 9:30     | 水の再生プログラム<br>三国川ダム見学 | 9:30     | 笹団子作り     |          |          |
| 12:00    | 昼食 八色の森公園     | 12:30    | 頭首工・浄水場見学            | 12:00    | 昼食        |          |          |
| 13:30    | 雲洞庵座禅体験       | 13:00    | 各宿での活動               | 12:40    | 各宿お別れ式    |          |          |
| 16:00    | 各宿到着          | 18:00    | 夕食                   | 13:00    | 閉校式       |          |          |
| 18:00    | 夕食            | 18:50    | お別れ会                 | 13:20    | レイホー八海出発  |          |          |
| 18:40    | お別れ会準備        | 20:00    | 入浴                   | 16:30    | 学校着、到着式   |          |          |
| 20:00    | 入浴            | 20:40    | 健康観察                 |          |           |          |          |
| 20:40    | 健康観察          | 21:00    | 就寝                   |          |           |          |          |
| 21:00    | 就寝            |          |                      |          |           |          |          |

## ○セカンドスクールにおける学習の概要

### 1 事前の学習内容

- ・1学期に社会科の学習において、米作りについて理解を深めた。米作りの盛んな地域の特徴や米作りの方法やその工夫など、安心でおいしいお米を作るための人々の工夫や努力について学んだ。
- ・総合的な学習の時間に、南魚沼のコシヒカリを学校田とバケツに植えて生長を観察した。自分たちが稲刈り体験をする稲はどのように育つのかを知ることができた。また、お米をテーマに栄養や品種改良など児童が興味をもったことについて調べ学習を行い、知識を深めることができた。
- ・セカンドスクールで活動することや南魚沼の特徴など、自らが興味をもったことについて調べた。事前に体験することについて調べることで、実際の活動時に新たな発見をしたり、スムーズに活動したりすることができた。

### 2 事後の学習内容

- ・事前学習で調べたことや現地で体験・見学したことを新聞にまとめてまとめた。自分が経験したことを実際の写真を使い分かりやすくまとめることができた。また、これから家庭科の調理実習の一環としておにぎりを作る予定である。自分たちが関わったお米を実際に食べることをとおして農家の人の苦労や思い、食べ物大切さを実感させたい。
- ・セカンドスクールでの出来事を作文にしたり、宿や観光協会の方々へのお礼のお手紙を書いたりした。

## ○特色ある活動内容

### <自然体験活動>

#### 1 八海山ロープウェイ、展望台

ロープウェイで八海山の展望台まで上がった。晴天にも恵まれ、南魚沼の全景を臨むことができた。田が広がり、米作りが盛んな土地であること、川と山に囲まれた自然豊かな場所であることを実感することができた。

#### 2 坂戸山登山

現地の登山ガイドの方と一緒に坂戸山の登山を行った。道の途中で見られる草花、昆虫などの説明なども聞くことができ、自然を体験しながらの登山ができた。登り切ったことは大きな達成感につながった。



【坂戸山登山の様子】

#### 3 天体観測

隣接する天体観測所にて星空観察を行った。火星や金星などを観察することができた。また当日は雲がなく、東京では見ることができない、満点の星空を観察することができた。

## 4 後山ブナ林森林トレッキング

水源林としても機能しているブナ林の森林をガイドと共に散策した。自生する植物について教わり、また土の中にある小さな生き物を観察することで、全ての植物と生物がお互いに関わり合っていることを学ぶことができた。

### <学習体験活動>

#### 1 稲刈り実習

始めに鎌の使い方など指導員に丁寧に教えていただいたことで素早く稲刈りできるようになった。落ち穂拾いを行い米を大切にすることを学び、はざかけまで行うことで農家の人の苦労を実感することができた。



【稲刈り実習の様子】

#### 2 カントリーエレベーター見学

施設を見学することで、収穫されたお米はどうなるのかを学ぶことができた。機械化されてはいるが、いろいろな行程をへておいしいお米ができていることを社会科の「日本の農業」での学習と関連付けて見学することができた。

#### 3 雲洞庵見学、座禅体験

名利雲洞庵の見学と座禅体験を行った。自然に囲まれ、静寂の中で黙想し精神を落ち着かせ集中するという貴重な体験ができた。

#### 4 水の再生プログラム

生活や農業を支える豊かな水がどのようにして生まれるのか、三国川ダム・頭首工・畔地浄水場を見学しながら学ぶことができた。浄水場では武蔵野市と南魚沼市との水の採取方法の違いなどを学ぶことができた。

### <生活体験活動>

#### 1 各宿での作物収穫活動

各宿の畑に行き、野菜などの収穫を行った。実際に収穫した野菜を夕食で食べることで、地産地消を体験することができた。

#### 2 わら細工作り

地元の方を講師に迎え各宿でわらぞうりを作った。「時間をかけて丁寧に作ろう」とめあてを決め、自分のものを自分の力で作ることで、最後まで頑張った満足感を得られた。講師の方から話を伺いながら、米どころならではの稲のすべてを大切にする生活と、その苦労を学ぶことができた。

#### 3 ちまき作り、笹団子作り

南魚沼市の伝統の食文化を実際に作る体験をした。ちまきは次の日の自分の朝食になること

もあり、笹でもち米をくるむことに悪戦苦闘しながら、一生懸命作っていた。最終日に行った笹団子作りは、宿の方との最後の交流となり、6泊7日の思い出を語らう意味でも、非常に有意義な時間となった。

## ○児童の感想

- ・一番心に残ったのはたくさんの時間をかけたわらぞうり作りです。このわらぞうり作りをとおして最後まであきらめずにやるという力がつきました。
- ・お米がおいしくて何度も何度もおかわりをしました。
- ・宿のお父さん・お母さんに習ったことをこれからの毎日に生かしていきたいと思いました。
- ・セカンドスクールに行く前よりも家でのお手伝いを増やしていきたいと思います。

## ○ファーストスクールの教育活動との関連

セカンドスクールでは、自立、協力などを子どもたちは目標に日々の活動に取り組んでいる。ファーストスクールにおいても目標としているところだが、なかなか大人の手を離れての生活経験ができない。そのためセカンドスクールの6泊7日は、今までの自分が学んできた自立や協力する力を実践する機会として位置付けている。

また、人との関わりを大切にし、多くの体験から学ぶことの楽しさを味わえるようにしている。その中で自分で課題を見つけ、それを解決していく力を身に付けることは、ファーストスクールでの学習や生活での取組とつながっている。

## ○今年度の成果と次年度に向けての課題

- ・6泊7日の間、児童は多くの経験を積むことができた。何よりも武蔵野では味わえない貴重な経験をすることができた。また今年度は宿の方と過ごす時間を例年よりも多く設定したことで、子どもたちは生活の中から多くのことを学び、何より地元の方と深い関わりをもつことができた。
- ・課題として本年度より取り入れた「水の再生プログラム」を来年度、どのようにして実施していくかが挙げられる。ダム放流の様子を見学でき、子どもたちにとっては貴重な体験となったが、その後の頭首工や浄水場の見学では子どもたちにとって内容が難しい話も多かった。来年度以降は「南魚沼の自然や農業を支えるきれいな水がどのように生まれ、守られているか」に焦点を絞り、計画を綿密に行い実施したい。

## 井之頭小学校

## 長野県飯山市

9月24日～9月30日(6泊7日)

参加人数 男子 19名 女子 28名  
計 47名

## ○日程表

| 9月24日(水) |            | 9月25日(木) |            | 9月26日(金) |               | 9月27日(土) |          |
|----------|------------|----------|------------|----------|---------------|----------|----------|
| 7:30     | 学校集合 出発式   | 6:00     | 起床         | 6:00     | 起床            | 6:00     | 起床       |
| 8:00     | 出発         | 9:00     | 郷土食作りの準備   | 8:45     | カントリーエレベーター見学 | 8:30     | 田んぼへ出発   |
| 12:00    | 戸狩到着 開校式   | 10:00    | 郷土食作り      | 10:00    | 和紙すき体験        | 9:00     | 米作りの話    |
| 13:00    | 昼食         |          | (笹寿司・もちつき) | 12:00    | 昼食            | 10:00    | 稲刈り・はぜかけ |
| 14:00    | 箸作り        | 11:30    | 昼食         | 13:30    | 飯山の学習         | 12:00    | 昼食       |
| 15:30    | 里山散策       | 13:00    | わらざうり作り    | 14:30    | とんだいら散策       | 13:30    | 脱穀       |
| 17:00    | 健康観察       | 16:00    | 終了 宿ごと解散   | 17:00    | 健康観察          | 15:00    | 入浴       |
| 18:00    | 夕食         | 17:00    | 健康観察       | 18:00    | 夕食            | 16:00    | 雪国のくらし学習 |
| 19:00    | 宿の方のお話     | 18:00    | 夕食         | 20:00    | 手紙書き          | 18:00    | 夕食       |
| 20:00    | 入浴         | 20:00    | 語らいの時間     |          | 語らいの時間        | 19:00    | 暗闇体験     |
| 21:30    | 消灯・就寝      | 21:30    | 消灯・就寝      | 21:30    | 消灯・就寝         | 21:30    | 消灯・就寝    |
| 9月28日(日) |            | 9月29日(月) |            | 9月30日(火) |               |          |          |
| 6:00     | 起床         | 6:00     | 起床         | 6:00     | 起床            |          |          |
| 8:30     | ブナ林へ出発     | 9:00     | 課題別学習      | 8:00     | 荷物整理・大掃除      |          |          |
| 9:00     | ブナ林散策      | 12:00    | 昼食         | 9:30     | 閉校式           |          |          |
| 11:30    | グリーンパルで昼食  | 13:30    | 宿ごと勤労体験    | 10:00    | 戸狩出発          |          |          |
| 13:00    | 飯山の素敵スケッチ  | 15:30    | 交流会準備      | 12:00    | 横川SAで昼食       |          |          |
| 15:00    | 終了 宿ごと解散   | 16:00    | 健康観察       | 15:00    | 学校到着          |          |          |
| 16:30    | 健康観察       | 17:30    | 夕食         |          | 帰校式           |          |          |
| 17:30    | 夕食(バーベキュー) |          | 感謝の交流会     | 15:30    | 解散            |          |          |
| 19:00    | 入浴         | 20:00    | 入浴         |          |               |          |          |
| 20:00    | 語らいの時間     |          | 荷物の整理      |          |               |          |          |
| 21:30    | 消灯・就寝      | 21:30    | 消灯・就寝      |          |               |          |          |

## ○セカンドスクールにおける学習の概要

### 1 事前の学習内容

- ・社会科の授業で「気候を生かした地域の暮らし」で雪国の学習をし、飯山についてもふれた。建物や信号機、消火栓の位置等雪国ならではの特徴を飯山市内の写真を見せながら紹介したことで、飯山への興味・関心が高まった。
- ・社会科の授業で「日本の農業」と関連させ、稲作についての学習を行った。田植えまでの過程を学び、学校の水田で田植えをした。植えた苗は戸狩から送っていただいたもので、セカンドスクールの稲刈りへの動機づけとなった。
- ・総合的な学習の時間で、現地での課題別学習に向けて、インターネットを使って興味・関心のある項目を各自調べた。課題内容は現地の方の専門分野も考慮し、①米、野菜作り ②戸狩の生き物、植物 ③飯山の歴史 ④伝統文化（飯山仏壇） ⑤郷土料理 ⑥飯山の気候や自然 の6つに分けた。

### 2 事後の学習内容

- ・セカンドスクールでの体験や学んだこと、成長したことを作文にまとめた。
- ・現地での稲刈りの経験を生かして、本校で育てていた稲を収穫・脱穀・粃すりをした。
- ・4年生へセカンドスクールを伝えるために、自己の課題を中心に学習新聞やパンフレット、リーフレットにしてまとめた。
- ・4年生に伝えるために、グループごとに発表の準備を行い、クラスごとに発表会を行った。
- ・お世話になった方々に手紙を書いた。12月に宿の方に来校していただき、「感謝の会」を開いた。

## ○特色ある活動内容

### <自然体験活動>

#### 1 里山散策

飯山に着いたら、宿の方にお話を伺いながら周囲を散策する。飯山の空気や景色を味わい、植物や生き物にふれながら自分たちが1週間過ごす場所がどんなところか知るための活動である。



【里山散策の様子】

#### 2 暗闇体験

東京ではなかなか味わえない真っ暗闇と、満点の星空を見ながら宿の周囲を歩く。大自然の中で過ごしていることを改めて感じる事ができる活動である。

#### 3 とんだいら散策

今年度より取り入れた活動である。飯山スキー場がどのようにしてできたのか宿の方からお話を伺い、現地の人々の思いを感じながら歴史にふれたり、自然にふれたりしながらゆったり流れる時間を味わった。来年度も活動内容の計画に加えたい。

## 4 ブナ林ハイキング

「おいしいお米は、おいしい水から」

飯山を米どころとしているものは、ブナ林から湧き出る水によるところが大きい。お米の秘密を調べるためには、ブナ林がどのような働きをしているのかを直に確かめることが大切である。宿のご主人からブナ林についてお話をいただいた後、各宿のご主人を先頭にハイキングをした。実際に触ってみたり踏んでみたり、しながら五感を使って体験することができた。



【ブナ林ハイキングの様子】

### <学習体験活動>

#### 1 稲刈り

普段自分たちが主食として食べている米がどのようにして収穫されているか、昔の人々はどんなに大変な思いを抱えていたかを学ぶことができる活動である。稲刈りのお話をいただいた後、実際に稲を刈り、はぜかけ、脱穀を行った。時代ごとの脱穀の道具を使いながら、時代の移り変わり、人々の苦労を学んだり、学校で育てた稲との実り方の違いも観察したりすることができた。「一粒のお米も無駄にはいけない」という思いを一人一人がもてた。



【稲刈りの様子（脱穀・はぜかけも行った）】

### <生活体験活動>

#### 1 箸作り

刃物で竹を削りやすりで磨きながら箸を作る。自分の箸を作り、飯山にいる間はその箸で食事を取る。苦労しながら作った箸を使って食べることで、より一層食事に対する興味や味、ありがたみを感じることができた。

#### 2 わらぞうり作り

稲刈り後の稲を使ってわらぞうりを作った。出来上がったぞうりを履いて、最初は足裏の感触に戸惑っていたようだが、すぐに慣れて歩き回る児童の姿が目立った。わらぞうりは昔の人々にとっては大切な履物であるとともに、壊れやすいので替えを常に用意しておかなければならないものであることにも驚いていた。

## ○児童の感想

- ・ブナ林のハイキングで、ブナの木がみんな90度くらいに曲がっていたので、雪というのはどれだけ重いものなんだろうと思いました。
- ・稲刈りでは、全身の力を使ったし暑かったし体がチクチクして痛がゆかったけど、とても楽しかったです。昔の人は大変な思いをしながらたくさん稲刈りの作業をされていてすごいなと思いました。
- ・ぼくは野菜が大嫌いで、家でも食べる練習をしたけれど食べられないまま飯山に行きました。でも宿で実際に食べてみると、とても甘くて野菜とは思えないほどおいしかったです。それからは毎日野菜をほとんど食べて、多くの野菜を好きになることができました。

## ○ファーストスクールの教育活動との関連

井之頭小学校では、低学年の頃から井の頭公園を学習活動の一環として活用しており井の頭池の水が湧き水であることをよく知っている。「水」についての学習を4年生で行い、プレセカンドスクールでは水源林を散策、セカンドスクールではブナ林から湧き出る水が飯山のお米を作っていることを学んだ。「水」をテーマに全校的に学ぶことができている。

今年度の学年目標は「自立と協力」である。セカンドスクールでは保護者の元から離れて生活することで「自立」の態度が育ち、友達と活動に取り組むことで「協力」の心が育った。目標達成には課題は残るものの、7日間の活動は普段の学校生活では得られない「自立や協力」の心や態度の成長が見られた。

## ○今年度の成果と次年度に向けての課題

- ・昨年度の反省を受けて、棚田のスケッチを「ふれあい広場」で行った。旧小学校の跡地ということもあり、広々としていて見通しがよく児童管理がしやすいので、スケッチ以外にも活用したいと思った。トイレが敷地内に設置されているのもよかった。また前年度までは棚田のスケッチをしていたが、ふれあい広場では棚田以外にも飯山ならではののどかな風景を描くことができるのもよかった点の1つである。
- ・今年度「とんだいら散策」を活動内容に加えた。戸狩といえばスキー、というように戸狩の人々の冬の生活を支える貴重な観光産業である。現地の方々が自分たちの手で作り上げたスキー場を散策することで、歴史を感じたり、人々の願いに思いを巡らせたりすることができた。
- ・課題別学習後、児童を各宿に帰さなければならないため、全員車での移動となった。しかし、予算ではマイクロバスは飯山市街方面に行く1台分しか計上していなかったため、来年度は移動手段も含めてよく検討したい。

## 関前南小学校

## 長野県飯山市

9月26日～10月2日(6泊7日)

参加人数 男子19名 女子30名  
計49名

## 〇日程表

| 9月26日(金) |                                | 9月27日(土) |                                   | 9月28日(日) |                       |          |           |
|----------|--------------------------------|----------|-----------------------------------|----------|-----------------------|----------|-----------|
| 7:30     | 学校集合、出発式                       | 6:30     | 起床・健康チェック                         | 6:30     | 起床・健康チェック             |          |           |
| 8:00     | 出発                             | 7:00     | 清掃                                | 7:00     | 清掃                    |          |           |
|          |                                | 7:30     | 朝食                                | 7:30     | 朝食                    |          |           |
| 12:00    | 昼食(小布施PA)                      | 9:00     | 稲刈り・落穂拾い・脱穀                       | 9:00     | 森林伐採作業                |          |           |
| 13:20    | 戸狩到着、開校式                       | 11:30    | コンバインでの稲刈り見学                      | 11:00    | 稲作地の景色のスケッチ<br>(のろし台) |          |           |
| 13:40    | 各宿舎着                           | 12:00    | 昼食(田んぼ)                           | 12:30    | 昼食(とん平 スカイトップ)        |          |           |
| 14:00    | 避難訓練                           | 13:30    | イナゴ取り                             | 13:00    | お小夜の滝見学               |          |           |
| 14:30    | 荷物整理                           | 15:00    | 餅つき                               | 14:00    | 宿ごとの洗濯体験<br>薪集め       |          |           |
| 15:00    | 自己紹介                           | 16:00    | 健康観察、入浴<br>学習のまとめ                 | 15:30    | 郷土食作り                 |          |           |
| 15:30    | 民宿の方との話し合い                     | 17:00    | 薪割り、ご飯炊き                          | 16:00    | (うどん、おやき、笹ずし)         |          |           |
| 16:00    | 民宿の方との周辺散策                     | 18:00    | 夕食準備、夕食、片付け                       | 17:30    | 夕食準備、夕食、片付け           |          |           |
| 16:30    | 箸作り                            | 20:00    | 星空観察                              | 19:00    | お別れ会準備                |          |           |
| 17:30    | 健康観察、入浴                        | 20:30    | 健康チェック                            | 20:00    | 学習のまとめ                |          |           |
| 18:00    | 夕食準備、夕食、片付け                    | 21:30    | 消灯                                | 20:30    | 健康チェック                |          |           |
| 19:30    | 一週間のめあて確認                      |          |                                   | 21:30    | 消灯                    |          |           |
| 20:00    | 生活のルール確認                       |          |                                   |          |                       |          |           |
| 20:30    | 健康チェック                         |          |                                   |          |                       |          |           |
| 21:30    | 消灯                             |          |                                   |          |                       |          |           |
| 9月29日(月) |                                | 9月30日(火) |                                   | 10月1日(水) |                       | 10月2日(木) |           |
| 6:30     | 起床・健康チェック                      | 6:30     | 起床・健康チェック                         | 6:30     | 起床・健康チェック             | 6:30     | 起床・健康チェック |
|          | 清掃                             | 7:00     | 清掃                                | 7:00     | 清掃                    | 7:00     | 清掃        |
| 7:00     | 朝食                             | 7:30     | 朝食                                | 7:30     | 朝食                    | 7:30     | 朝食        |
| 7:30     | 茶屋池ハイキング<br>(茶屋池～トレイル<br>～光ヶ原) | 9:00     | 宿ごとの活動①                           | 9:00     | 火起こし体験                | 8:00     | 荷物整理      |
| 9:00     | 光が原にて日本海眺望                     | 12:00    | 昼食(宿)                             | 9:30     | かまど作り                 | 8:30     | 大掃除、奉仕活動  |
|          |                                | 13:00    | 課題別学習<br>①自然観察<br>②文化的活動<br>③伝統工芸 | 10:00    | 野外炊飯                  | 10:00    | 閉校式       |
| 11:30    | 昼食(光ヶ原)                        | 17:00    | 健康観察、入浴                           | 12:00    | 昼食(川原)                | 12:00    | 昼食(横川SA)  |
| 13:30    | わら細工(宿ごと)                      | 17:30    | 薪割りご飯炊き                           | 13:00    | 宿ごとの活動②               | 15:30    | 学校着、帰校式   |
| 15:00    | お別れ会準備                         | 18:00    | 夕食準備、夕食、片付け                       | 15:00    | お別れ会準備                | 16:00    | 解散        |
| 16:30    | 健康観察、入浴                        | 19:30    | お別れ会準備                            | 17:00    | 健康観察、入浴               |          |           |
| 17:30    | 夕食準備、夕食、片付け                    | 20:00    | 学習のまとめ                            | 17:30    | 夕食準備、夕食、片付け           |          |           |
| 19:30    | 学習のまとめ                         | 20:30    | 健康チェック                            | 19:00    | お別れ会                  |          |           |
| 20:00    | 家族へのお手紙書き                      | 20:30    | 健康チェック                            | 20:00    | 学習のまとめ                |          |           |
| 20:30    | 健康チェック                         | 21:30    | 消灯                                | 20:30    | 健康チェック                |          |           |
| 21:30    | 消灯                             |          |                                   | 21:30    | 消灯                    |          |           |

## ○セカンドスクールにおける学習の概要

### 1 事前の学習内容

#### 【社会科】

- ・地図帳を活用し、飯山市の位置や東京からの距離などについて学習した。
- ・雪の多い地方の暮らしと関連付けて飯山市の暮らしについても学習した。

#### 【総合的な学習の時間】

- ・学校でバケツ稲を育て、稲作に対する体験的活動を行った。種もみの発芽から自分で育て観察することで、稲の生長についての知識を得ることができ、セカンドスクールでの稲刈り、落穂拾い、脱穀体験につながられた。
- ・書籍を活用し飯山市の概要や飯山の暮らし、文化について調べ、自己の興味・関心に基づいて学習課題を立てた。

### 2 事後の学習

#### 【探究活動で学んだことを報告する発表会を開く】

- ・体験活動・見学や調査で学んだことを整理し、グループごとにまとめ、表現する内容を考えた。模造紙・画用紙・劇・実演・プレゼンテーションソフトの活用など、発表方法から考えさせた。対象が4年生であることを伝え、わかりやすい資料を作成した。4年生と保護者に向けて発表した。

#### 【自分たちの生き方を考える】

- ・セカンドスクールを通して学んだことから、自分たちの変容について話し合う時間を設けた。将来の食糧事情等実生活と関わらせながら、自分たちの今後の生き方について考えさせた。

## ○特色ある活動内容

### <自然体験活動>

#### 1 森林伐採作業・のろし台スケッチ

のろし台までの山道の木を伐採し、日光が入るようにしたり、道を歩きやすくしたりした。自然に伸びている木を切ることや、足場のあまりよくない場での伐採は難しかったが、宿の方のアドバイスを受け、自然の木を切ることができた。のろし台の頂上では、宿の方から周りの景色を見ながら山々の名前や地名とのろし台の名前の由来を聞いた。

また、のろし台頂上から一望できる飯山市や千曲川・新潟県の山々・黄金色の田んぼの景色をスケッチした。



【のろし台からの風景】

## 2 飯山の自然についての課題別学習(ブナの木への働き、水・雪への働き・ダム見学)

学年の20名の児童が、自然観察の課題別学習を行った。葉の形から、ブナの木を見分ける方法やブナの木は雪解け水を蓄えることができることを学んだ。蓄えられた水を貯めている池を見て、低い水温を適温にしていることを知った。ダム見学では、発電のしくみを詳しく説明していただいた。また、実際に魚道とごみを集める機械を見学し発電以外の働きについても学ぶことができた。

### <学習体験活動>

#### 1 稲刈り・落穂拾い・脱穀

稲刈り体験では、全体で飯山の稲作についての話を聞いてから活動を始めた。各宿の方が、鎌の使い方を丁寧に指導してくださり、上手に安全に刈ることができた。脱穀体験では、千歯こきと足踏み脱穀機を用意していただき、両方の体験をすることで農作業の歴史や工夫を感じながら作業することができた。最後にコンバインでの作業を見せていただいた。稲を巻き込みながら、粃を貯めている様子がよくわかった。



【稲刈り】

## 2 飯山の文化についての課題別学習(紙すき体験, ふるさと館・高橋まゆみ人形館見学)

学年の20名の児童が、課題別学習で文化的な活動を選択した。飯山駅周辺の施設での活動を中心に、飯山の文化について理解を深めることができた。

飯山の伝統工芸である「内山紙」の紙すきを体験した。まず、なぜ飯山で和紙が伝統工芸となっているのか、どのように活用されているのかなどを教えていただいた。その後、実際に紙すきを体験し、はがきサイズの和紙を2枚作成した。色のついた和紙を入れたり、紅葉の葉を入れたりして模様をつけ、児童一人一人が工夫して和紙作りを行った。

## 3 飯山伝統工芸についての課題別学習(飯山仏壇見学・金箔探検)

学年の10名の児童が伝統工芸的な活動を選択した。飯山仏壇の歴史や特徴について話を聞いた後、実際に使っている施設を見学した。手間のかかる工程に驚いていた。その後、仏壇に使われている金箔を使い、10円玉の金箔貼りを体験した。薄い金箔を慎重に丁寧に貼っていた。

### <生活体験活動>

#### 1 郷土食づくり

飯山の郷土食である、「笹ずし」「おやき」「うどん」をつくった。児童は3グループに分かれ、それぞれの郷土食をつくった。その後それぞれがつくった郷土食を宿に持ち寄り、夕食に3種類の郷土食をすべての児童が食べることができた。つくり方を学ぶだけではなく、なぜそれらが郷土食になったのかなどについても理解を深めることができた。

## 2 火起こし体験

宿でのかまどを使用したご飯炊きの体験をもとに、川原で自分たちだけでブロックを使ってかまどをつくり、火を起こしてカレーをつくった。使えるマッチは3本、新聞紙は1枚という条件を事前に提示していたため、真剣に作業に取り組む姿勢が見られた。空気の通り道や、薪の入れ方を工夫し、すべての班が、友達と協力して火を起こし、釜でご飯を炊いたり、おいしいカレーをつくったりすることができた。

### ○児童の感想

- ・稲刈りでは、宿のお父さんが刈りやすい方法を教えてくれて沢山刈ることができた。「千歯こき」・「足ふみ脱穀機」を実際に使って、2つの道具の違いが分かった。
- ・セカンドスクールでは集団行動を意識した。最初の頃は同じ班の友達が一人で行動して怒られていて、ぼくも気を付けようと思った。だんだんみんなも集団行動を意識しだし、最後は全員がしっかりできた。この経験をそのままにするのではなく、普段の学校生活に生かしていきたいと思った。

### ○ファーストスクールの教育活動との関連

- ・学校でバケツ稲を育てることでわずかな米をつくるのも難しいことを学び、セカンドスクールでの稲刈りに真剣に取り組むことができた。現地で米作りについて学んだことを生かして、帰校後もバケツ稲を育て、最後の刈り取りまで責任をもって取り組むことができた。
- ・課題解決学習を意識し、事後活動を行った。伝える対象を4年生にした。4年生が興味・関心をもち聞くことができるように、クイズや劇、プレゼンテーションソフトを使いまとめるなどの工夫が見られた。一人一つの課題解決を行ったので、自覚をもって取り組むことができた。

### ○今年度の成果と次年度に向けての課題

- ・今年度から伝統工芸の一つであるわら細工作りを行った。少し難易度が高かったが、宿の方が事前に準備をしてくださり、丁寧に教えてくださったので、全員完成することができた。持ち帰ったわら細工を家に大切に飾ったと保護者から聞き、よい体験的活動となった。
- ・活動内容が充実したものになった反面、宿の方とゆっくり交流する時間が少なくなった。来年度は内容を見直し、宿の方と過ごす時間を確保していく。

## 桜野小学校

## 長野県飯山市

9月21日～9月27日(6泊7日)

参加人数 男子 55名 女子 58名  
計113名

## ○日程表

| 9月21日(日) |                                 | 9月22日(月) |         | 9月23日(火) |           | 9月24日(水) |           |
|----------|---------------------------------|----------|---------|----------|-----------|----------|-----------|
| 7:30     | 学校集合<br>出発式                     | 6:00     | 起床      | 6:00     | 起床        | 6:00     | 起床        |
|          |                                 | 6:30     | 朝食      | 6:30     | 朝食        | 6:30     | 朝食        |
| 8:00     | バス乗車・出発                         | 9:00     | 米作りの学習  | 9:00     | 宿ごと体験     |          |           |
| 12:00    | 昼食                              | 10:00    | 稲刈り     |          | (笹ずし作り)   | 9:15     | ブナの森ハイキング |
| 14:00    | 戸狩到着、開校式<br>部屋割り<br>里山散策<br>箸作り | 12:30    | 昼食      | 12:00    | 昼食        | 12:30    | 昼食        |
|          |                                 | 13:30    | 脱穀      | 14:00    | 宿ごと自然体験   | 14:00    | 宿ごと食体験    |
| 18:00    | 夕食                              | 18:00    | 夕食      | 15:00    | 雪国のくらし学習  |          |           |
|          |                                 | 19:00    | 星空体験    | 16:00    | 手紙書き      | 18:00    | 夕食        |
| 21:30    | 消灯                              | 21:30    | 消灯      | 18:00    | 夕食        | 21:30    | 消灯        |
|          |                                 |          |         | 21:30    | 消灯        |          |           |
| 9月25日(木) |                                 | 9月26日(金) |         | 9月27日(土) |           |          |           |
| 6:00     | 起床                              | 6:00     | 起床      | 6:00     | 起床        |          |           |
| 6:30     | 朝食                              | 6:30     | 朝食      | 6:30     | 朝食        |          |           |
| 9:00     | カントリーエレベーター見学                   | 9:00     | 焼き板工作   | 8:00     | 大掃除、荷物整理  |          |           |
| 10:15    | 和紙すき体験                          |          |         | 9:20     | 閉校式       |          |           |
| 12:30    | 昼食                              | 12:30    | 昼食      | 10:00    | 戸狩出発      |          |           |
| 14:30    | 宿ごと食体験<br>(わら細工)                | 13:00    | 宿ごと勤労体験 |          | 飯山シャンツェ見学 |          |           |
| 18:00    | 夕食                              | 18:00    | 夕食      | 12:00    | 昼食        |          |           |
|          |                                 |          | 感謝の会    | 15:35    | 学校着、帰校式   |          |           |
| 21:30    | 消灯                              | 21:30    | 消灯      |          | 解散        |          |           |

## ○セカンドスクールにおける学習の概要

### 1 事前の学習内容

- ・ 1学期の社会科の授業で行った「気候を生かした地域の暮らし」の学習において、飯山市のことや雪国の暮らしにふれ、現地での学習への意識付けを図った。また、循環型農業やカントリーエレベーターの役割について学習し、日本の食料生産の抱える問題点やこれからの農業について理解を深めた。
- ・ 1学期の総合的な学習の時間「お米博士になろう」の単元で、社会科と関連させ、稲作についての学習として、バケツを使った田植えを行った。セカンドスクールでは稲刈りをするので、夏休み前まで継続して観察した。手作業で体験をすることで米づくりの苦労を実感することができた。
- ・ 2学期の総合的な学習の時間「セカンドスクールに行こう」の単元では、長野県飯山市についての事前学習を行った。「自然」「雪国の生活」「郷土食」「歴史・文化」「農業」「気候・地形」「米」「伝統工芸」などのテーマについて調べ学習を行い、個人の課題を決定した。

### 2 事後の学習内容

- ・ 個別の課題についてセカンドスクール中にまとめたしおりや資料を活用して、まとめに取り組んだ。その際にインターネットや図書資料を活用して課題について探究した。調べたことを写真や資料を添付し、プレゼンテーションソフトを活用してまとめ、学校公開時に保護者向けに発表会を行った。またそれぞれの課題とは別に、1週間で体験した活動について活動ごとにプレゼンテーションソフトを活用してまとめて、4年生に説明した。その際に自分たちで撮影した写真などを使って紹介した。

## ○特色ある活動内容

### <自然体験活動>

#### 1 茶屋池周遊ハイキング

ハイキングの中では、ブナに触れたり、木の実を拾ったりしながら、豊富な水を蓄えるブナの特色や、自然環境へ果たす役割などについて肌で触れて学ぶことができた。なぜ飯山のお米がおいしいのかということについて、ブナの森が蓄えた豊富な水が大きな役割を果たしていることを知ることができた。森にすむ生物、生息しているきのこ、植物などについても目の前で見たり触れたりしながら学習することができた。宿の方がガイドとなって説明をしてくださり、疑問がその場で解決されていった。自然のままの山道をハイキングすることで、自然と触れ合い、自然と生物との関わりを実感することができた。

#### 2 星空体験

東京では体験できない、真っ暗な道や田んぼのあぜ道を歩く体験を行った。武蔵野の夜の暗さとは異なる圧倒されるような暗闇を体験することで、その暗さや怖さを知ったり、逆に星空や月の美しさに深く感動したりすることができた。大自然を肌で体感し、畏敬の念を育む貴重な体験となった。

## <学習体験活動>

### 1 農業体験(稲刈り・脱穀)

作業の前に日本の稲作や農家の苦労などを宿の方に話していただき、米の大切さや稲刈りへの関心や意欲を高めることができた。宿の方々の指導で、稲刈り・脱穀を行った。稲刈りでは、鎌の使い方や体の動かし方を習い、勢いよく手前に引くように刈っていった。

脱穀では、千歯扱・足踏脱穀機・コンバイン・ハーベスターの4種類の農具を体験した。千歯扱では、もみをより分けるために考えられた江戸時代の人々の知恵の深さに感心している児童が多かった。手前に引くと一気にもみが落ちる迫力にも感動していた。足踏脱穀機はさらに多くの量を手早く脱穀でき、農機具の発達や仕組みの工夫に驚く児童もいた。最後にコンバインでの脱穀の様子を目の当たりにし、手作業の大変さを実感できた学習であった。一方では、手作業だからこそ汗をかく素晴らしさや気持ちよさを感じる児童も大勢いた。

この農業体験は、今回のセカンドスクールの中心をなすものであり、他の活動との関連を図っている。主な活動は、カントリーエレベーターの見学とわら細工である。カントリーエレベーターの見学を実施することで、稲刈り・はぜかけ・脱穀・もみすり・精米といった出荷までの一連の流れを捉えやすくした。わら細工では、もみを落とされたわらを再利用し生活用品に生まれ変わらせるという、先人の知恵を体感することができた。主食である米を作るまでの手間の多さと、それによって生まれる副産物について、ともに学ぶことが出来た。



【千歯扱で脱穀する様子】

## <生活体験活動>

### 1 笹ずし作り体験

宿の方の指導で、「笹ずし」作りを行った。笹ずしの起源や工夫された食材、食べ方などについての話を聞き、戦国時代から伝えられてきた郷土料理に興味をもったようであった。また、乗せる具材を調理して作る場所から始めたことで、達成感もあったのか満足そうに食べている様子がみられた。

### 2 宿ごと食体験

宿ごとの食体験では、りんごジャム作り、餅つき、おやき作り等が行われた。りんごジャム作りではりんごを細かく切り鍋で煮詰めてパンなどにつけて食べた。餅つきでは米をふかしたあと宿のメンバーで餅をついてあんこやきな粉をまぶして食べた。おやき作りは、飯山で獲れた新鮮な野菜を具材として様々な味のおやきを作った。どの宿も武蔵野では体験できない活動ばかりで、意欲をもってできただけでなく、自分で作り上げたという満足感を味わうことができた。



【笹ずし作りの様子】

## ○児童の感想

- ・このセカンドスクールで、もめたことはたくさんあった。一人一人が支え合い、努力したからこそ最高のセカンドスクールになったんだと思う。
- ・けんかをしたときも仲間がいるから反省できたり仲直りができたりする。だから自分と向き合うことができるのだと思った。
- ・普段の学校ではあまり遊ばない人とも少しずつ遊べるようになってとてもうれしかったです。
- ・人生で初めて玉子を割った。玉子をテーブルにコンとぶつけて玉子を割った。すると、上手に割れて、ボウルの中に玉子が落ちた。その時、すごくうれしかった。
- ・ブナの森ハイキングではいろいろなきのこや植物のことがよく分かった。見つけた植物や生き物を宿のおじいちゃんに聞いたり、ポケット図鑑などで調べることで、たくさんの知識を身に付けることができた。
- ・このセカンドスクールで学校では学べないことを学びました。中でも一番楽しく学べたことは宿ごと体験のわら細工です。わら細工で難しかったところもあるけれど、お母さんが教えてくれて、すぐにできるようになりました。お母さんでも作るのに2時間以上かかると聞いて心配したけど、きれいに仕上げられてよかったです。

## ○ファーストスクールの教育活動との関連

飯山では、自分で収穫した野菜や木の実、果物を調理して食べる機会があり、生産者の姿を意識して普段の給食を食べるようになってきている様子から、食育に関する意識の高まりを感じる。社会科で学習した「食料生産を支える人々」「農業」の学習を思い起こし、学習内容を実感として深めていたようである。身の回りの整理整頓を始め、自己の生活管理に責任をもてず、家族や教師を頼りがちだった児童が多かったが、家族と離れて生活し、宿の方々や友達にお世話になることで、依存心が小さくなり、自分のことは自分でできる限りやっという姿勢が見えた。

## ○今年度の成果と次年度に向けての課題

- ・1週間という長い期間の実施であったが、ホームシックが心配された児童もプレセカンドスクールでの経験を生かして、楽しんで活動に取り組むことができた。
- ・2学級ずつ交代で活動を行った。適当な人数で活動をスムーズに行うことができた。
- ・脱穀では、千歯扱、足ふみ千歯扱はどうしても時間がかかるので工夫が必要である。
- ・事前調査にはない医薬品を持ってきた児童が数名見られたので来年度は、指導を徹底していく。
- ・実施中に指導員との打ち合わせを2回（2日目と5日目）、宿の方との打ち合わせを3回（1日目、4日目、6日目）行ったことで、今後の予定の大きな流れを共有することができたが、細かな指示を伝えるための指示連絡の工夫が必要と感じた。今回は指導員の中で情報を取りまとめるリーダー役を作り、連絡網を作成した上で、細かな指示が必要な時や、変更が生じた時にその連絡網を通して情報を伝達した。次年度の課題としては、伝えるべき内容を宿の方に伝えるための連絡系統を明確にすることだと考える。



# 中学校セカンドスクール



## 第一中学校

## 長野県北安曇郡白馬村

9月23日～9月27日(4泊5日)

参加人数 男子 54名 女48名  
計102名

## ○日程表

| 9月23日(火) |               | 9月24日(水) |               | 9月25日(木) |              |
|----------|---------------|----------|---------------|----------|--------------|
| 6:45     | 集合・点呼         | 6:15     | 起床・健康チェック     | 6:15     | 起床・健康チェック    |
| 7:15     | 出発            | 7:00     | 朝食            | 7:00     | 朝食           |
| 11:20    | あづみ野池田クラフトパーク | 8:30     | 退館式           | 8:00     | 民宿ごとにものづくり体験 |
|          | 昼食            | 9:00     | 白馬ジャンプ競技場 見学  |          | 郷土料理体験       |
| 12:30    | 大町市国営公園アルプス   | 10:45    | 中谷郷おらが里       |          | スケッチ         |
|          | あづみの公園        | 11:00    | 昼食 バーベキュー     | 12:00    | 各民宿で昼食       |
|          | 自然体験ツアー       | 12:00    | 開校式           | 14:00    | レクリエーション     |
|          | ピザ作り・石器づくり    | 12:15    | 林業体験 薪割り・下草刈り | 16:30    | 民宿ごとに体験活動    |
| 16:40    | 白馬ハイランドホテル    | 15:00    | 白馬村 開村式       | 18:00    | 夕食           |
| 18:40    | 夕食            | 17:00    | 民宿着 オリエンテーション | 19:00    | 民宿の方々との交流    |
| 21:30    | 班長会議          | 21:00    | 班会議           | 21:00    | 班会議          |
| 22:00    | 就寝            | 22:00    | 就寝            | 22:00    | 就寝           |
| 9月26日(金) |               | 9月27日(土) |               |          |              |
| 6:00     | 起床・健康チェック     | 6:00     | 起床・健康チェック     |          |              |
| 7:00     | 朝食            | 7:00     | 朝食            |          |              |
| 8:50     | ゴンドラ乗車口集合     | 8:00     | 畑作業           |          |              |
|          | 八方尾根トレッキング    | 10:25    | 白馬五竜エスカルプラザ   |          |              |
|          | 八方池山荘、第一ケルン   | 11:00    | 昼食            |          |              |
|          | 八方池           | 11:30    | 環境学習          |          |              |
| 12:00    | 兔平レストハウス 昼食   | 11:50    | 閉村式           |          |              |
| 14:00    | 農業体験 稲刈り      | 12:35    | 白馬村出発         |          |              |
|          | コンバイン、手刈り     | 17:15    | 学校到着          |          |              |
| 17:00    | 民宿ごとに体験活動     | 17:30    | 解散式           |          |              |
| 21:00    | 班会議           | 17:50    | 解散            |          |              |
| 22:00    | 就寝            |          |               |          |              |

## ○セカンドスクールにおける学習の概要

### 1 事前の学習内容

- ・セカンドスクールのオリエンテーションとして、学年集会を開き前年度のセカンドスクールの様子を知ることから事前学習が始まった。
- ・白馬村の方々を招き、白馬の自然や農作業体験、林業体験についての講話を聞いて学習した。
- ・夏休みの課題として、白馬村についての調べ学習を新聞形式で一人一人が作成した。班員がそれぞれ別のテーマを調べ、現地での調べ学習に役立てたり、民宿の方々との交流につなげたりできるようにした。

### 2 事後の学習内容

- ・民宿でお世話になった方々へお礼の言葉を色紙にまとめ、本校の体育館で交流会を開催した際に直接渡した。
- ・セカンドスクールでは夕食後に一日のまとめとして、学習したことを記録したり、印象に残ったことなどをしおりの日記欄に記載したりした。帰校後は、原稿用紙2枚程度の作文を書いた。
- ・班で模造紙2枚の壁新聞を作成した。学年全体で実施した体験活動だけでなく、民宿ごとに異なる活動や、白馬村の特産物や自然、環境学習などを記載した。どの班も内容の濃い新聞となった。
- ・白馬交流会を開催し、班ごとに作成した壁新聞を用いて発表会を行った。5分間のプレゼンテーションを、クイズや、中継レポーターのように紹介する等、どの班も工夫して発表した。

## ○特色ある学習内容

### <自然体験活動>

#### 1 自然観察ツアー

大町市国営公園アルプスあづみの公園で、各クラス4班に分かれて公園の指導員の方と共に、公園の中を散策しながら、草や木、昆虫や動物について学習した。四季によって見られる自然や動植物に実際に触れたり、自然の中でできる簡単な実験を試みたりしながら、知識を深めることができた。自然環境を大切にする意識が高まり、環境学習につなげて考えようとする生徒の姿が見られた。



【自然観察ツアー】

#### 2 八方尾根トレッキング

台風の影響で、予定より一日遅れて八方尾根トレッキングを実施した。往路は岩がごつごつとした尾根道コースで八方池まで登り、復路は整備された木道コースで下山した。

晴天に恵まれ気温は夏のように高かったが、辺りは鮮やかな紅葉が広がっていた。また、山々の山頂には雪が残るという、夏、秋、冬の3つの季節を同時に感じることができる大変貴重な景色であった。生徒たちからは、その雄大な自然を見て感嘆の声があがっていた。

## <学習体験活動>

### 1 農業体験

コンバイン、バインダー、手刈りの3種類の稲刈り体験を民宿の方々の指導のもとに行った。お米がこのような工程を経て、食卓に出て口にすることができるということを改めて肌で感じ、食べ物の大切さや自然の尊さを学び、生産者の気持ちなどにも思いを馳せることができた。



【農作業体験：コンバイン】

### 2 林業体験

中谷郷おらが里で、下草刈りと薪割りを中心に林業体験を行った。普段は手にすることがない鎌や斧を、使い方に気をつけながらも大変熱心に作業に取り組んでいた。

## <生活体験活動>

### 1 郷土料理体験

民宿ごとに、そば打ち、そばガレット、おやき作りなどのそれぞれ異なる郷土料理体験を行った。地域の伝統的な料理を作ることで、気候や風土、歴史も学ぶことができた。

## ○生徒の感想

- ・自然に恵まれた白馬村と、電子技術の発達した東京とは対称的です。私たちが暮らす東京も素晴らしいですが、白馬村の雄大な自然とそれらが生み出す美味しい食物に感動です。
- ・5日目の環境学習では、「捨てればごみ、使えば資源」というこの言葉に深く共感しました。壊れたからすぐにごみにするのではなく、リサイクルをすれば使える、資源になるのだということを改めて考えることができました。

## ○ファーストスクールの教育活動との関連

学年やクラスの親睦を図るとともに、集団の一員としての行動を学ぶ機会が多いセカンドスクールであった。実行委員や班長を中心として、自治的な活動をあらゆる場面で豊富に経験できる行事となり、普段の学校生活に直結する自主・自律の精神を養うことができた。また、教科の枠にとらわれず、自然体験的な活動や自然とのふれあいを通して、幅広い観点から学習することができた。

## ○今年度の成果と次年度に向けての課題

- ・雨天により予定変更が多い中でも、円滑に全てのプログラムを実施することができた。次年度は指導員のサポートの仕方などにも配慮して、連携や共通理解を深め実施する。

## 第二中学校

## 新潟県十日町市松之山

5月27日～5月31日(4泊5日)

参加人数 男子60名 女子50名  
計110名

## ○日程表

| 5月27日(火) |                                            | 5月28日(水) |                                | 5月29日(木) |                                            |
|----------|--------------------------------------------|----------|--------------------------------|----------|--------------------------------------------|
| 7:00     | 学校集合                                       | 6:30     | 起床                             | 6:30     | 起床                                         |
| 7:30     | 学校出発<br>関越自動車道<br>(塩沢石打I]C経由)              |          | 民泊農家での手伝い                      |          | 農家とのお別れ会                                   |
| 12:30    | 現地(十日町市浦田)着                                | 9:00     | 農家体験I<br>農家ごと農業、林業体験           | 9:30     | 伝統料理体験<br>そば打ちコース<br>あんぼ・ちまきコース<br>のっぺ汁コース |
| 13:30    | 開講式                                        |          | 農家体験II<br>午前に引き続き活動            | 14:00    | 環境学習<br>森の学校キョロロ見学<br>キョロロの森動植物観察          |
| 14:00    | 田植え体験<br>手植え体験                             | 16:00    | 活動終了                           | 17:00    | 17:00 宿舎(千歳)着<br>係活動、班学習                   |
| 16:30    | 民泊農家対面式                                    |          | 民泊体験2日目<br>民泊農家での手伝い           | 22:30    | 就寝                                         |
| 17:00    | 民泊体験1日目<br>民泊農家での手伝い                       | 22:30    | 就寝                             |          |                                            |
| 22:30    | 就寝                                         |          |                                |          |                                            |
| 5月30日(金) |                                            | 5月31日(土) |                                |          |                                            |
| 6:30     | 起床<br>係活動                                  | 6:30     | 起床<br>係活動                      |          |                                            |
| 9:00     | オリエンテーション                                  | 8:45     | 宿舎(千歳)発                        |          |                                            |
| 9:30     | 自然観察ハイキング出発<br>大巖寺高原自然観察コース<br>指導員による動植物観察 | 9:00     | 自然林見学<br>美人林観察                 |          |                                            |
| 12:00    | ハイキング終了                                    | 10:00    | 閉校式・松之山発<br>関越自動車道<br>(所沢IC経由) |          |                                            |
| 13:30    | 自然観察スケッチ<br>大巖寺高原のスケッチ                     | 15:40    | 学校到着                           |          |                                            |
| 16:00    | 宿舎(千歳)着<br>係活動、班学習                         | 16:00    | 解散                             |          |                                            |
| 22:30    | 就寝                                         |          |                                |          |                                            |

## ○セカンドスクールにおける学習の概要

### 1 事前の学習内容

- ・中学生としての班活動の推進。(特別活動)
- ・現地の気候、風土、動植物などの事前学習。(総合的な学習の時間)
- ・望ましい家族のありかたを考える(道徳)、民泊農家へあいさつ状を出す(国語科との連携)。

### 2 事後の学習内容

- ・事前学習で設定した課題について興味・関心をもったことを詳しく調べ、現地での学びと合わせて「セカンドスクール新聞」を作成。課題を追究する力、結果をまとめる力を伸ばす。(総合的な学習の時間)
- ・「セカンドスクール新聞」を班ごとに学級発表。その後、いくつかの班を選抜し学年発表。発表する力を高める。(総合的な学習の時間)
- ・民泊農家へのお礼状を作成。(国語科との連携)

## ○特色ある活動内容

### <自然体験活動>

#### 1 キョロロの森の観察(森の学校キョロロ)

学級ごとに3つの体験学習を行う。①キョロロ館内を見学し、様々な昆虫や水生生物を見学した。また、雪国での生活についても実際の道具に触れながら学ぶことができた。②キョロロの森にある池で水生生物の採集体験を行った。実際にドジョウやゲンゴロウなどが採集でき、インストラクターから説明を聞くこともできた。③天然林に移動し、ブナの木について学んだり、葉を使った遊びを行ったりすることができた。

#### 2 自然観察ハイキング(大巖寺高原)

前日のキョロロでの学習を土台に、自然林でのハイキングを行った。出発前にヤマウルシの特徴やハチなどの対処法を学んだ。そして、ハイキングを行いながらさらに自然に親しむことができた。

#### 3 自然観察スケッチ(大巖寺高原)

ハイキングを行った午後の時間を利用して、自然豊かな風景のスケッチを行った。若葉が芽吹く時期にもあたり、東京では見ることのできない様子を味わいながら活動することができた。本年度は、コンクール形式で作品の表彰を行い、学校で絵を仕上げた後、現地に送り審査をしていただいた。

#### 4 人口林観察(美人林)

松之山の観光名所である美人林の見学を行った。前年度までの反省を踏まえ、インストラクターの方にもついていただき、より詳しく林について学んだ。その中で、これまでの天然の林と人口の林の比較を行いながら見学を行い、環境保全といった視点からも自然に触れ合うことができた。



【美人林見学】

## ＜学習体験活動＞

### 1 農業体験活動(野菜の収穫、田植えなど)

田植えは初日に行った。その後も稲の生長を現地から写真で送っていただき、植物を育てる面白さを味わうことができた。また、2日目は午前午後と農家ごとに農業体験を行った。野菜の苗植えやキノコの菌打ち、土づくり、山菜などの収穫を行った。



【農家での土づくり】

## ＜生活体験活動＞

### 1 伝統料理体験

学年全体をそば打ち、あんぼ作り、ちまき作り、のっぺ汁作りの班に分け、現地の方々を講師に迎えて体験を行った。生徒たちはお互いに助け合いながら料理を作り、さらに前日までお世話になった農家の方々が講師にいたこともあり、楽しくテキパキと活動することができた。

### 2 民泊農家の手伝い

事前に民泊する農家では、家族の一員として、2日目の農業体験以外にも食事の手伝いをはじめとする農家の手伝いも積極的に行うことについて道徳の時間に考えさせたり、指導をしたりして送り出した。事前にあいさつの手紙を送っていたこともあり、農家の方に温かく迎えられ親しくさせてもらうことができた。教員があいさつ回りを行うと、しっかりと手伝いを行っており、ほめられている生徒も多かった。また、農家の方に、農作業の合間に展望台や神社などに連れて行ってもらっている生徒もいた。

## ○生徒の感想

- ・お父さん、お母さんのつくる食事にはぜんまいやタケノコなど、東京では普段あまり食べない物がいっぱい出てきました。そして農作業をしていてとても暑い日に、木陰で休んだ時に日向と日蔭の温度差を実感しました。普段は何気なく過ごしているけれど改めてこんなに違うんだとびっくりしました。
- ・武蔵野市は大型マンションや団地が多いため、近所に住んでいる人でさえ名前を知らないことがあります。しかし、松之山の人たちは近所の名前を覚えていて、通りかかった近所の人と仲良く話していたことにとっても驚きました。

## ○ファーストスクールの教育活動との関連

- ・生徒が5日間の感想の中で次のように述べている。これはまさに机上では学ぶことのできない学習である。
- ・普通の農家に泊るということは初めての体験でした。今までの私は、協調性がなくても大丈夫だと思っていたけれど、手伝いをしているうちにみんなで協力してやった方が早く終わったり、気持ちがすっきりすることに気がきました。

## ○今年度の成果と次年度に向けての課題

- ・プログラムは6年間でほぼ固まり、体験も問題なく効果を上げている。課題としては、生徒数は増加傾向にあるが、現地の方の高齢化により民泊農家の受け入れ数の減少が起きていることである。

## 第三中学校

## 長野県大町市

5月22日～5月26日(4泊5日)

参加人数 男子53名 女子40名  
計93名

## ○日程表

| 5月22日(木) |                                    | 5月23日(金) |                                     | 5月24日(土)           |                                      |
|----------|------------------------------------|----------|-------------------------------------|--------------------|--------------------------------------|
| 7:40     | 学校集合・出発式(校庭)                       | 6:30     | 起床・洗顔・健康チェック                        | 6:30               | 起床・洗顔・健康チェック                         |
| 8:00     | 学校出発(バス)                           | 7:30     | 朝食                                  | 7:30               | 朝食                                   |
| 12:00    | 国営アルプスあづみの公園着<br>(堀金・穂高地区) 昼食      | 8:20     | 宿舎出発                                | 8:20               | 班単位で宿舎出発                             |
| 13:00    | 体験活動<br>木工パズル、ビデオ鑑賞、<br>理科・社会科教室学習 | 8:30     | 農業体験(3時間)<br>田植え、蕎麦種まき<br>(宿舎近辺の田畑) | 12:00頃             | 小熊山トレッキング<br>パラグライダー基地到着<br>昼食・班写真撮影 |
| 15:30    | 国営アルプスあづみの公園出発                     | 12:00    | 昼食、ジャム作り体験                          | サンアルピナ鹿島山スキー場<br>着 |                                      |
| 16:15    | 木崎湖着・開校式                           | 13:15    | 宿舎出発                                | 15:00              | スキー場出発                               |
| 17:30    | 夕食                                 | 13:30    | 蕎麦打ち体験(2時間)                         | 17:30              | 夕食                                   |
| 18:20    | 稲作講義(1時間)                          | 17:00    | スタンプ・校歌練習                           | 18:00              | スタンプ練習、入浴                            |
| 19:30    | 入浴                                 | 18:00    | 夕食                                  | 19:30              | 手紙書き                                 |
| 22:00    | 消灯・就寝                              | 19:00    | 入浴、星座観測                             | 22:00              | 消灯                                   |
| 22:00    | 消灯・就寝                              | 22:00    | 消灯・就寝                               |                    |                                      |
| 5月25日(日) |                                    | 5月26日(月) |                                     |                    |                                      |
| 6:30     | 起床・洗顔・健康チェック                       | 6:30     | 起床・洗顔・健康チェック                        |                    |                                      |
| 7:30     | 朝食                                 | 7:30     | 朝食                                  |                    |                                      |
| 8:30     | バス乗車・出発                            | 8:50     | 宿舎前整列、出発                            |                    |                                      |
| 9:00     | 鹿島川河原到着<br>飯盒炊爨、岩石調査               | 9:00     | ゆーぶる駐車場着                            |                    |                                      |
| 12:20    | 鹿島川出発                              | 9:15     | 閉校式                                 |                    |                                      |
| 12:45    | 国営アルプスあづみの公園着<br>(大町・松川地区)         | 9:30     | 出発                                  |                    |                                      |
| 13:00    | 体験学習<br>石器づくり・竹巻パン                 | 10:30    | 安曇野ちひろ美術館着<br>見学、読み聞かせ              |                    |                                      |
| 15:00    | 国営アルプスあづみの公園出発                     | 12:00    | 昼食                                  |                    |                                      |
| 16:00    | 宿舎着、スタンプ練習、入浴                      | 12:45    | 安曇野ちひろ美術館出発                         |                    |                                      |
| 17:30    | 夕食                                 | 17:00    | 学校到着                                |                    |                                      |
| 18:30    | キャンプファイヤー                          |          | 閉校式、下校                              |                    |                                      |
| 22:00    | 消灯・就寝                              |          |                                     |                    |                                      |

## ○セカンドスクールにおける学習の概要

### 1 事前の学習内容

- ・班毎にテーマ決めをした後に、書籍やインターネットの資料を利用して調べ学習を行い、調べたことを新聞にまとめた。テーマは長野県の地理や歴史、稲作、蕎麦、トレッキング、飯ごう炊さん、山菜の6つとした。
- ・社会科で行っている、その日の新聞記事から印象に残った記事を紹介する「本日のニュース」という学習活動を通して、新聞を読む指導をしている。社会科での学習を踏まえて、総合的な学習の時間において、班毎に調べ学習、新聞づくりを行った。
- ・作品の一部をしおりに掲載し、セカンドスクール当日の学習にも生かせるようにした。

### 2 事後の学習内容

- ・各自が現地で集めたパンフレットや写真等をもとに、班でテーマを決めて事後学習として班新聞の形で模造紙にまとめた。新聞には、事前に調べたことと現地で実際に体験して感じたこととの違いを書くように指導した。
- ・作成した班新聞は、くぬぎ祭（文化祭）で全作品を展示した。
- ・お世話になった民宿の方々に、民宿ごとに色紙を作成し、後日送付した。

## ○特色ある学習内容

### <自然体験活動>

#### 1 小熊山トレッキング

前日に民宿の方から山菜の種類や名前について指導をしてもらい、当日は現地の講師の方と共に山を登り、自然観察や山菜取りを行った。頂上はパラグライダー基地になっており、パラグライダーが飛び立つ姿を間近で見ることができる。

#### 2 鹿島川での飯ごう炊さん

天候が危ぶまれたが、実施することができた。清らかな川の水音を聴きながら、なごやかに班毎に、かまど作りから始め、ご飯炊きとカレー作りに取り組んだ。班員で役割分担をし、協力して行うことができた。食後の自由時間には、岩石調査として、一人一人河原でチャート探しをし、スケッチを行った。

### <学習体験活動>

#### 1 農作業体験

宿舎近辺の田畑で田植えと蕎麦種まきを体験した。最初は素足で田に入るときの感触に奇声を上げる生徒もいたが、慣れてくると隣同士で声をかけ合うなど、互いに協力する姿も見られるようになっていった。蕎麦種まきでは、初めて蕎麦の実を手にする生徒も多く、興味をもちながら作業に取り組めた。



【木崎湖地区での田植え体験】

## 2 安曇野ちひろ美術館

子どもを生涯のテーマとして描き続けた画家いわさきちひろの作品を多数展示している安曇野ちひろ美術館を見学した。館内見学と読み聞かせを体験し、独特な水彩画の絵や、平和をテーマとした絵本に触れた。美術作品に触れたことで芸術への関心を高め、また平和について考える機会を得た。

### <生活体験活動>

#### 1 稲作講義

第1日目の夜に各宿舎で、JAの方から長野県の稲作や農家の人々の暮らしについて講義を受けた。稲作に関する資料や、苗の実物などを活用することで、翌日の農業体験と関連して学習効果を一層高めることができた。

#### 2 蕎麦打ち体験、ジャム作り

蕎麦打ち体験では、地域の方々からの指導を受けながら、近くの公民館を借りて実施した。打った蕎麦は各民宿でその日の夕食に出され、生徒たちは美味しそうに食べていた。

ジャム作りは各民宿で行った。地元で栽培されたブルーベリーを使い、出来上がったものは瓶詰めにした。煮込み中はブルーベリーの匂いが強く、驚く生徒もいた。

### ○生徒の感想

- ・セカンドスクールで、みんなで団結する大切さを学びました。
- ・飯ごう炊さんでは、自分たちで作ったカレーがとてもおいしくて、かまども作ることができて、「端から端まで」楽しめた。
- ・トレッキングでは、班員一人一人が励まし合って登りきり、班の絆を深められたことが印象に残っている。
- ・宿のお母さんが作ってくれたご飯がすごくおいしかったです。
- ・キャンプファイヤーのフォークダンスで、はじめて話す友達と踊るときに緊張したけど、仲良くなることができ楽しかった。

### ○ファーストスクールの教育活動との関連

岩石調査、食生活と文化、校歌合唱、フォークダンス等、ふだんの授業との関連に配慮した。また、民宿での集団生活や班単位で行動することを通して、団結力や協調性を育むねらいもある。

### ○今年度の成果と次年度に向けての課題

- ・5日間すべて晴天日程で行うことができたが、判断に苦慮する不安定な天候の日もあった。キャンプファイヤーでは会場準備に時間がかかるため判断が難しかったが、現地の方の助言を受け、屋外で実施することができた。課題としては、天候が変化したときの対応、虫刺されの対策、帰りのバス乗車時間の短縮等が挙げられる。

## 第四中学校

## 長野県飯田市

9月24日～9月28日(4泊5日)

参加人数 男子58名 女子44名  
計102名

## ○日程表

| 9月24日(水) |                 | 9月25日(木) |              | 9月26日(金) |             |
|----------|-----------------|----------|--------------|----------|-------------|
| 7:30     | 市役所前駐車場集合、出発    | 6:00     | 起床           | 6:00     | 起床、朝食       |
| 11:50    | 飯田運動公園着、昼食      | 6:30     | 朝食準備         |          | 農家ごとに農業体験   |
| 14:10    | うるぎ星の森着         | 7:30     | 朝食(オープンサンド等) | 12:00    | 各集合場所でお礼の挨拶 |
| 14:30    | キャビンへ移動         | 8:00     | 朝食片づけ        |          | 昼食          |
| 15:30    | 夕食準備            | 9:00     | 各キャビンで休憩     | 13:00    | 稲刈り(売木村)    |
| 17:00    | 夕食(カレー等)        | 11:50    | 昼食(弁当)       | 17:30    | ひるがみの森着     |
| 17:30    | 片づけ             | 12:45    | うるぎ星の森発      | 17:40    | 室内点検・入室     |
| 18:30    | 各キャビン内で休憩       | 13:00    | 各農家との対面式     | 18:00    | 夕食          |
| 21:00    | 班長会             |          | 農家ごとに農業体験    | 18:40    | 入浴          |
| 21:45    | 就寝準備            | 18:00    | 夕食・入浴        | 21:00    | 班長会         |
| 22:00    | 就寝              | 21:45    | 就寝準備         | 21:45    | 就寝準備        |
|          |                 | 22:00    | 就寝           | 22:00    | 就寝          |
| 9月27日(土) |                 | 9月28日(日) |              |          |             |
| 6:00     | 起床、洗面、布団片づけ     | 6:00     | 起床、洗面、布団片づけ  |          |             |
| 7:00     | 朝食              | 7:00     | 朝食           |          |             |
| 8:00     | ひるがみの森出発        | 8:30     | ひるがみの森出発     |          |             |
| 8:50     | 極楽峠登山口着、登山開始    | 10:00    | 尖石縄文考古館着、見学  |          |             |
| 12:30    | パノラマパーク 着、昼食、休憩 | 11:15    | 尖石縄文考古館出発    |          |             |
| 14:40    | 極楽峠登山口着         | 11:30    | おぎのや で昼食     |          |             |
| 15:50    | ひるがみの森着         | 12:30    | 出発           |          |             |
| 16:00    | 入浴              | 17:00    | 市役所前着        |          |             |
| 18:00    | 夕食              |          | 解散式、学活       |          |             |
| 19:20    | 学年レク大会          | 17:10    | 解散           |          |             |
| 21:00    | 班長会             |          |              |          |             |
| 22:00    | 就寝              |          |              |          |             |

## ○セカンドスクールにおける学習の概要

## 1 事前の学習内容

長野県の自然や農業、飯田市の紹介など自分で一つテーマを選び、個人新聞を作成した。また、農家への挨拶状や自己紹介カードを作り事前に送付した。そして、実行委員を中心にスロ

ーガンや生活のきまり（服装、持ち物など）を作成し、レクリエーションやキャンプファイヤーの企画なども行った。

## 2 事後の学習内容

セカンドスクールでの体験を作文にし、班ごとに農家体験を模造紙にまとめ、四中祭で展示した。またお世話になった農家へ、お礼の手紙を書いた。

## ○特色ある活動内容

### <自然体験活動>

#### 1 極楽峠へのハイキング

飯田市南部の下條村にある極楽峠に登った。前日までの台風の影響で一部登山路を変更しながら、極楽峠を目指した。途中ロープを頼りに登るような少し危険度のある場所もあったが、全員無事に極楽峠を通過し、パノラマパークに到着した。天候もよく南アルプスや中央アルプスの山々を眺めることができ、ハイキングの達成感を味わうことができた。

### <学習体験活動>

#### 1 尖石縄文考古館の見学

5日目の最終日、尖石縄文考古館の見学をした。屋外では施設の名前にもなっている尖石遺跡や竪穴式住居の見学をした。屋内ではビデオ学習をし、展示の見学をした。

## 2 農業体験

2日目の午後から3日目の午前中にかけて各農家に分かれ、キノコ狩りや野菜の収穫など農業体験を行った。

また、3日目の午後には全員で稲刈りを行った。作業ごとにグループを編成し、時間で区切り各作業を全員が体験できるようにした。当日は、前日までの雨の影響が心配されたが、朝から大変よい天気恵まれ、田んぼの状態もよく快適に体験ができた。初めはとまどう生徒もいたが、慣れてきた後半は作業がスムーズに進み、全ての稲を刈り最後には落穂ひろいまですることができた。

### <生活体験活動>

#### 1 キャンプ体験

「うるぎ星の森オートキャンプ場」で行った。台風の影響でテント張りを中止し、全員キャビン泊に変更した。班編成も変更し、男女別々に班を組み直し、カレー作りをした。キャビン泊ではあったが夜は寝袋と毛布で過ごした。雨も降っており寒さが心配ではあったが無事に過ごすことができた。また、夜に予定していたキャンプファイヤーも台風により中止とした。

### <地域の人々とのふれあい>

#### 1 農家泊

売木村と阿南町の農家の方々に、2日目の午後から3日目の午前にかけて、一泊でお世話

になった。売木村役場と阿南コミュニティセンターに集合してから各農家に分かれた。生徒たちは農家独特の住まいを体験し、また農家の方々との交流を深めた。そして、五平餅や味噌を作ったり、鹿肉を食べるなど、東京では体験できない売木村、阿南町特有の料理・食物を味わい貴重な経験をした。

## ○生徒の感想

- ・カレー作りでは大変なことが何度も起きました。しかし、いろいろなアクシデントの中で、みんなで協力することができ、完成させることができました。食べ物を調理してくれているありがたみがとてもよく分かるキャンプ体験でした。
- ・農家の方の家に着いたら、まず栗拾いをしました。初めての体験でした。全部で4キロもの栗を拾うことができました。農業体験をしてみて、農家の方はいつも食べ物を畑や山に採りに行き新鮮なものを食べていることが分かりました。
- ・ぼくは農家で貴重な体験をしました。それは、農家の方と一緒に生きているニワトリを解体したことです。夕食はそのニワトリを食べました。今回の体験で命の大切さとはかなさを学ぶことができました。これからは、「いただきます。ごちそうさま。」を心から感謝をこめて言わないといけないと感じました。

## ○ファーストスクールの教育活動との関連

「共生」が1学年の総合的な学習の時間のテーマである。様々な活動を通して自然との共生、人との共生を考えていくことにしている。

セカンドスクール4泊5日の生活を通してまた仲間の大切さや仲間に対する思いやりを考えて経験するよい機会でもあった。この体験を今後の学校生活に生かしていきたい。

## ○今年度の成果と次年度に向けての課題

- ・地域の方々との交流や自然の中での生活、仲間との生活を通して人と人との関わりや生きていく上で大切なことは何かということを考えるよい機会になったと思う。台風の影響により大幅な変更があったが、キャビンでの集団生活などで協力し成功させることができ、団結することの素晴らしさを実感することができた。またハイキングや稲刈りで怪我することなく無事に終わることができたことも大きな成果である。来年度以降の実施に向けて、農家泊やハイキングの内容を再度見直し、「人や自然との共生」をより一層考えさせられるように努力していきたい。



【2日目の稲刈り体験】



【4日目のパノラマパークにて】

セカンドスクール

# 第五中学校

# 長野県安曇野市

5月15日～5月19日(4泊5日)

参加人数 男子50名 女子44名  
計94名

## ○日程表

| 5月15日(木) |               | 5月16日(金) |               | 5月17日(土) |         |
|----------|---------------|----------|---------------|----------|---------|
| 7:30     | 出発式           | 6:00     | 起床            | 6:20     | 起床      |
| 8:00     | バス出発          | 7:00     | 朝会・朝食         | 7:00     | 朝会・朝食   |
| 12:00    | ビレッジ安曇野到着・開校式 | 8:00     | 宿舎出発          | 8:30     | 農家体験開会式 |
| 12:30    | 昼食            | 10:00    | 上高地到着・ハイキング開始 | 9:00     | 農家体験開始  |
| 13:00    | 田植えレクチャー      |          |               |          |         |
| 14:00    | 田植え体験         | 15:00    | ハイキング終了・上高地出発 |          |         |
| 16:00    | クラス対抗レク大会     |          |               |          |         |
| 17:00    | 入浴            | 17:00    | 宿舎到着・入浴       |          |         |
| 18:00    | 夕食            | 18:00    | 夕食            |          |         |
| 19:00    | わさび漬け・竹トンボ作り  | 19:00    | キャンプファイアー     |          |         |
| 21:00    | 班長会・室長会・部屋会議  | 21:30    | 班長会・室長会・部屋会議  |          | 農家民泊    |
| 22:30    | 就寝            | 22:30    | 就寝            | 22:00    | 就寝      |
| 5月18日(日) |               | 5月19日(月) |               |          |         |
| 7:30     | 農家の方とのお別れ会    | 6:20     | 起床            |          |         |
| 8:00     | 朝食            | 7:00     | 朝会・朝食         |          |         |
| 9:15     | 集合・バス乗車       | 8:45     | 出発            |          |         |
| 10:00    | 登山開始          | 9:00     | わさび掘り体験       |          |         |
| 12:00    | 光城山山頂着        | 10:00    | 大王わさび園見学      |          |         |
| 12:30    | 長峰山山頂着・昼食     | 10:45    | 宿舎着           |          |         |
| 13:00    | スケッチ          | 12:00    | 昼食            |          |         |
| 14:00    | 長峰山下山・バス乗車    | 12:50    | 閉校式           |          |         |
| 16:00    | 宿舎着・入浴        | 13:15    | バス出発          |          |         |
| 18:00    | 夕食            | 17:00    | 学校到着・解散式      |          |         |
| 19:00    | レク大会・班長、室長会議  | 17:30    | 解散            |          |         |
| 22:00    | 部屋会議・就寝       |          |               |          |         |

## ○セカンドスクールにおける学習の概要

### 1 事前の学習内容

- ・総合的な学習の時間を使って以下の①～⑥の観点で調べ学習を班で分担し、学習後、班の中でプレゼンを行い、学んだことを共有した。  
①安曇野はどこか（地理）②歴史、伝統 ③自然（山・川・植物）④安曇野の農業  
⑤ワサビ・そば・水 ⑥道祖神
- ・総合的な学習の時間や学級活動の時間の中で、集団行動での注意すべき点、班単位の行動計画、地図の見方、問題発生時の対処法などの確認を行った。

### 2 事後の学習内容

- ・セカンドスクールで学んだことをもとに、「読んだ人が安曇野、上高地を訪ねたくなる」ことを目標にポスターを行動班ごとに作成した。生徒の投票によるコンテストを実施し、相互評価を行った。
- ・国語科の授業で「手紙の書き方」を指導したのちに、農家体験でお世話になった方々に礼状を書いた。
- ・理科の授業で、安曇野、上高地での観察を生かし、植物の学習を深めた。

## ○特色ある学習内容

### <自然体験活動>

#### 1 上高地ハイキング

上高地について事前学習で学んだ自然と環境保全のあり方について、実際に山岳地帯の自然に触れることで理解を深めた。また、学校の校庭の野草とは違い、シダ類などの群生植物が多いことなどを観察しながら学んだ。

#### 2 光城山・長峰山の登山

北アルプスを一望できる光城山・長峰山を登山し、自然と触れ合うとともに山頂から見える安曇野をスケッチすることで、美しい安曇野の風景を記憶にとどめた。

### <学習体験活動>

#### 1 田植え体験

J A安曇野や地元の方から、安曇野の農業についての説明を聞きながら、日本の米農家の現状と課題について学んだ。その後、田植えのレクチャーを受け、実際に全員が田植えを行った。今年の生徒は、田植えがうまい（まっすぐ、丁寧、速い）とお褒めの言葉をいただいた。

#### 2 わさび堀り体験

わさび農家の方から学んだ後、実際にわさびを収穫して葉の部分を切り落とした。「わさびの栽培には冷たくきれいな水が必要なこと」「部位によって味も辛みが違うこと」などを理解した。

## <生活体験活動>

### 1 農家体験

米、野菜、果実などの農作物の特徴について、収穫作業や摘果作業を行いながら学んだ。また、農家の方と一緒に食事を作りながら、安曇野の生活や現状について学んだ。農家の現状については、米価の下落、食用自給率の低下、T P Pや農家の後継ぎの問題など、多方面にわたって学んだ。

### ○生徒の感想

- ・一番印象に残ったのは、農家体験だった。農家の人のほとんどは違う仕事と掛け持ちしていて、その中でも畑をやっているということにすごいと思った。
- ・田植え体験では、安曇野の方々の大変さが分かりました。
- ・わさび掘りでは、わさびの根まで商品にしていることを知り、わさびが安曇野に必要だということが分かりました。
- ・農家の人の優しさと気配りに、ものすごく感動しました。
- ・山登りでは、長野県のきれいな景色や空気の気持ちよさを味わいました。
- ・上高地では、生れて初めてひょうを体験した。大変だったが、だからこそみんなで協力することができた。

### ○ファーストスクールの教育活動との関連

- ・総合的な学習の時間で取り組む「食を考える」の導入となった。
- ・豊かな自然、温かい土地の人との触れ合いが、生徒の情操を育て、セカンドスクールならではの心の教育になっている。
- ・5日間寝食をともにすることで、生徒同士、生徒と教師の人間関係が深まり、ファーストスクールでの教育活動にプラスにはたっている。

### ○今年度の成果と次年度に向けての課題

- ・人間関係が希薄になりつつあると言われる昨今だが、農家の方々とのふれあいを通して、改めて人の優しさを大切なものと感じ、他者理解と共生の意識を高めることができた。
- ・当地の受け入れ農家は、いわゆる兼業農家が多く、「土曜日受け入れ、日曜日早朝戻し」となっている。安曇野での農家・農業体験はわずかに限られた時間しか行うことができず、農家の方々との十分な意見交換の時間をとることもできなかった。この点について検討の余地がある。



【掘ったわさびを清流で洗う】



【農家体験、お寺の掃除】

## 第六中学校

## 長野県安曇野市

9月3日～9月7日(4泊5日)

参加人数 男子47名 女子26名  
計73名

## ○日程表

| 9月3日(水) |             | 9月4日(木) |                | 9月5日(金) |              |
|---------|-------------|---------|----------------|---------|--------------|
| 7:30    | 二小前しろがね公園集合 | 6:30    | 起床             | 6:30    | 起床           |
| 7:40    | 出発          | 7:00    | 朝食             | 7:00    | 朝食           |
| 11:30   | 宿舎到着 開校式    | 8:40    | 出発             | 8:15    | 出発           |
| 12:30   | 昼食          | 9:00    | 稲刈り体験          | 10:35   | 上高地ハイキング     |
| 13:30   | オリエンテーリング   | 12:30   | 昼食             | 12:00   | 河童橋 休憩       |
| 19:00   | 夕食          | 14:00   | わさび掘り          | 12:30   | 昼食           |
| 20:00   | 農作業体験講義     |         | わさび漬け          | 13:20   | 上高地バスターミナル出発 |
| 21:30   | 部屋班・行動班係会議  | 17:00   | 夕食             | 15:00   | 宿舎到着         |
| 22:30   | 消灯          | 18:20   | キャンプファイヤー      | 19:00   | 夕食           |
|         |             | 21:30   | 部屋班・行動班係会議     | 21:45   | 部屋班・行動班係会議   |
|         |             | 22:30   | 消灯             | 22:30   | 消灯           |
| 9月6日(土) |             | 9月7日(日) |                |         |              |
| 6:30    | 起床          | 8:00    | 集合             |         |              |
| 7:00    | 朝食          |         | 閉校式            |         |              |
| 8:30    | 民泊対面式       | 8:30    | 朝食             |         |              |
| 9:00    | 各農家へ        | 9:00    | 出発             |         |              |
| 10:00   | 安曇野生活体験     | 10:00   | クラフト体験 あずみの公園  |         |              |
| 11:30   | 昼食作り        | 11:30   | 昼食             |         |              |
| 14:00   | 安曇野生活体験     | 12:30   | あずみの公園出発       |         |              |
| 17:30   | 夕食作り        | 16:30   | 二小前しろがね公園到着・解散 |         |              |
| 19:00   | 民泊先の方々と交流   |         |                |         |              |
| 22:30   | 民泊          |         |                |         |              |

## ○セカンドスクールにおける学習の概要

### 1 事前の学習内容

- ・安曇野市についての知識と理解を深めた。
- ・「地域、産業、自然」という大きな総合的な学習の時間のテーマを設け、その中から、安曇野市や長野県についてのもを選択し、夏休みの課題として調べ学習を実施した。
- ・民泊でお世話になる家庭宛てに、自己紹介文を作成した。誤字・脱字に注意し、失礼のないように手紙文を書いた。

### 2 事後の学習内容

- ・民泊でお世話になった家庭宛てに、お礼状を作成した。誤字・脱字に注意し、失礼のないように、なおかつ相手に誠意が伝わるように手紙文を書いた。
- ・民泊で学習したこと、体験したことを民泊班ごとに新聞にまとめた。
- ・事前に学習したことや体験したことの中からテーマを決め、レポートを作成した。

## ○特色ある学習内容

### <自然体験活動>

#### 1 上高地ハイキング

大正池から班ごとに行動し、河童橋まで移動した。本来であればその後右岸コース、左岸コースに別れ、明神橋まで移動する予定であったが、悪天候のため、河童橋でハイキングを断念し、バスで昼食をとった後に宿舎に戻った。全行程を終えることはできなかったが、班長を中心に各個人の役割を意識しながら行動することができていた。雨が降るなかであったが、生徒たちは普段味わえない美しい景色や、野生動物との出会いなど、多くの生徒が大自然の壮大さに感動していた。

### <学習体験活動>

#### 1 農業体験

1日目の夜に農業体験講義として、「稲作農業」と「わさび」についてお話を聞いた。JAあずみのの職員の方、わさび農家の方を直接招き、翌日の体験学習である稲やわさびの栽培や収穫方法などについて講義をしていただいた。稲作に関する講義では、田植えをしてから出荷するまでの工程や、そのときに使う機材や器具など、詳しく説明していただいた。わさびに関する講義では、わさび作りに適した気候や栽培法など、簡潔に分かりやすく説明していただいた。どの生徒もメモを取りながら、興味深く真剣に講義を聴いていた。多くの質問も出て、積極的に学習する姿が見られた。今まで知らなかった農作業の内容を理解した上で、2日目の体験活動に臨むことができたので、農業・作物に対しての意識が変わった生徒が多くいたようである。また、わさび掘りも冷たい水に素足で入り体験することにより、わさびはきれいな冷たい水でなければ育たないということをもっと体験することができた。



【稲刈り体験の様子】

## 2 安曇野オリエンテーリング

ビレッジ安曇野を起点として、豊科市街地の郷土博物館、近代美術館およびビレッジ近くの憩いの池をめぐるオリエンテーリングを実施した。途中にある道祖神を多く見つけることを課題とし、安曇野の田園風景を楽しんだ。また、立ち寄り先の郷土博物館、近代美術館でも美術品や工芸品に触れることができた。

## 3 クラフト体験

国営あづみの公園大町松川地区において、「とろとろ石器作り」を行った。白、黒、ピンクの石を生徒が選択し、その石を削り自分のデザインした形に仕上げ、アクセサリーを作る体験である。各自時間内で一生懸命取り組み、思い思いの作品を作っていた。

### <生活体験活動>

#### 1 わさび漬け作り体験

日本わさび協会の会長自らの指導によるわさび漬け作り体験を行った。わさびを刻み、酒粕、調味合わせ、わさび漬けができるまでの体験活動を行い、安曇野の特産物を知ることができた。



【わさび漬け作り体験の様子】

#### 2 民泊体験

セカンドスクール中の土、日曜日を使い、安曇野の農家を中心とした民泊体験を行った。天候にも恵まれ、それぞれの家庭での農作業と食事作り、その他体験活動を楽しく行うことができた。実際に宿泊することにより安曇野の方との交流も十分に図れたようである。

### ○生徒の感想

- ・長野県の自然に触れることができ、安曇野の人との交流もできた。
- ・わさび掘りのとき、わさびを作る川がとても冷たくてびっくりした。
- ・キャンプファイヤーは最初は静かだったが、少しずつ盛り上がることで楽しかった。
- ・民泊はとても楽しくて、お父さん、お母さんも優しくてよかった。もう少し良かった。

### ○ファーストスクールの教育活動との関連

主に総合的な学習の時間を使い、事前学習、事後学習に取り組んだ。特に事後学習では実際に経験してきたことをもとに新聞を作り、レポートにまとめた。

### ○今年度の成果と次年度に向けての課題

- ・今年度は天候にも恵まれ、稲刈りを実施することができた。また前年度の課題であった、帰りの交通渋滞は、5日目の時程を短縮することで避けることができた。次年度に向けての課題としては、安曇野市内でのオリエンテーリングにおける、生徒から教員への連絡手段を考える必要がある。



# フシセカンドスクール



# 第一小学校

# 山梨県南都留郡富士河口湖町

9月17日～9月19日(2泊3日)

参加人数 男子30名 女子27名  
計57名

## ○日程表

| 9月17日(水) |                           | 9月18日(木) |            | 9月19日(金) |              |
|----------|---------------------------|----------|------------|----------|--------------|
| 7:45     | 出発式<br>談合坂SAにて休憩          | 6:30     | 起床 朝の会     | 6:30     | 起床 朝の会       |
| 10:15    | 富士ビジターセンター見学              | 7:30     | 朝食         | 7:30     | 朝食           |
| 12:00    | 富士山5合目で昼食                 | 9:00     | 紅葉台ハイキング   | 9:00     | 閉校式          |
| 12:40    | お中道コーストレッキング<br>(1時間 40分) |          | 三湖台        | 10:00    | 富士山レーダードーム見学 |
| 15:30    | 宿舎着 開校式                   | 11:30    | 野鳥の森公園にて昼食 | 11:30    | 昼食           |
| 16:30    | 入浴                        | 12:30    | 樹海ハイキング    | 12:00    | 湧水の里水族館      |
| 18:00    | 夕食                        | 14:45    | 富岳風穴見学     | 13:25    | 出発           |
| 19:00    | 学習の記録                     | 15:10    | 宿舎着        |          | 談合坂SAにて休憩    |
| 20:00    | 就寝準備 健康観察                 | 16:30    | 入浴         | 15:40    | 学校着 帰校式      |
| 21:00    | 消灯                        | 18:00    | 夕食         |          |              |
|          |                           | 19:00    | 学習の記録      |          |              |
|          |                           | 20:00    | 就寝準備 健康観察  |          |              |
|          |                           | 21:00    | 消灯         |          |              |

## ○プレセカンドスクールにおける学習の概要

### 1 事前の学習内容

- ・初めての宿泊行事に向け、集団行動のルール・集団生活のマナーについて指導した。集団活動では、「あいさつ」「安全」「集まり」「後始末」の4つの「あ」が重要であり、一人一人がこれを心がけることが大切であることを確認した。
- ・けやきの時間（総合的な学習の時間）を使って、「富士山の動植物」「富士山周辺湖沼にすむ生き物」「富士山の歴史」「富士山の噴火と風穴・氷穴」「富士五湖のでき方と特徴」「富士山周辺の気象」「忍野八海」「富士山と世界遺産」などの課題を一人一人設定し、図書資料やインターネットで調べ学習を行い、情報を収集してプレセカンドスクールに臨んだ。
- ・「プロジェクトX 巨大台風から日本を守れ」という富士山レーダードームに関する記録番組のDVDを視聴し、富士山頂にレーダーを設置しようとした人々の思い、設置までの苦勞を知り、レーダードームが日本の気象観測にいかに関与したかを知った。

### 2 事後の学習内容

- ・3日間の体験活動を新聞形式で各自がまとめた。また、一人一人が設定していた学習課題に

についても、レポート形式でまとめた。さらに、各クラス5つ～8つのグループに分かれ、学習や生活の様子を「来年プレセカンドスクールに行く3年生に知らせしよう」という目的意識をもって、総合的な学習の時間を用いて、3年生への発表会を実施した。

## ○特色ある活動内容

### <自然体験活動>

#### 1 富士山5合目トレッキング

富士山5合目で昼食をとった後、お中道コースのトレッキングに出かけた。歩きはじめは山頂に雲がかかっていたが、風の流れて刻々と雲が晴れていく様子を見ることができた。また、5合目が樹木の生える限界であることが分かるように山頂側には背の低い灌木や、コケ類しか見られなかった。子どもたちは、強風のため枝が一方向にしか伸びていないカラマツやダケカンバの木々、変わった色や形の火山岩など富士山特有の自然に触れ、十分満足したようであった。

#### 2 紅葉台、三湖台ハイキング

紅葉台入口から、東海自然道の山道を紅葉台の見晴らし台を目指して登った。前日のお中道コースとは異なり急な傾斜があり、木の根などもむき出しになっている山道に子どもたちはかなり苦戦していた。途中、富士山と西湖を眺めながら三湖台まで登りきった。子どもたちはある程度の疲労感と目的地に着いた達成感を味わうことができた。三湖台付近は工事中の部分があり、三つの湖を一望することはできなかったが、しおりに記載されていた地図を見ながら一つ一つを確認した。

#### 3 青木ヶ原樹海ハイキング・富岳風穴見学

野鳥の森公園から、ネイチャーガイド3名を付け、3グループに分かれて富岳風穴を目指して樹海ハイキングを行った。樹海の出来方、溶岩上に根を張る特有の植生、溶岩洞穴の様子、富士山麓に生息する動物のことなど子どもたちも興味深く話を聞き、観察しながら約2時間をかけ3キロメートルほどを歩いた。富岳風穴では、1年中温度が0度から3度に保たれていると聞きみんな驚いていたが、地上との温度差を実際に肌で感じることもできた。昔はカイコの繭が成長しないように、また、良質の種子を保存し、芽吹きをよくするための貯蔵庫として利用されていたことが分かる棚や、天然冷蔵庫として利用されていたこともある氷池などを見て、人々の生活における溶岩洞窟の役割を理解した。



【樹海の森でのレクチャー】

### <学習体験活動>

#### 1 富士山レーダードーム見学

かつて富士山頂にあり、気象観測の役割を果たしたレーダードームを見学した。厳しい条件のもとで、それを建設した人々の思いや苦勞を記録番組で事前に学習していたので、山頂の気

象の様子などにさらに興味をもち、寒さ体験やグループごとにクイズラリーを行うことができた。

## 2 富士湧水の里水族館見学

山梨県の湖沼に生息する淡水魚の水族館を見学した。田沢湖で絶滅し、平成 22 年に西湖で発見されたクニマスが特別展示されている期間にあたり、銀色に光る貴重な魚であるクニマス 子どもたちは、熱心に観察していた。回遊水槽の中にはニジマスやチョウザメ、イトウなどの珍しい魚も飼育されており、興味深く観察していた。2階のシアターで「山梨に住む魚たち」を学んだ後、パソコンを使ってクイズを楽しんだり、魚の生態を調べたりする姿も見られた。

## ○児童の感想

- ・ふだん、あまり話をしていない人と同じ班でした。ですが、この2泊3日では、いろいろな話ことができました。その時は、とてもうれしかったです。いろいろな経験もできたとし、友達との協力もいっぱいできました。
- ・さすが世界遺産、と思うほど東京にはないものがたくさんありました。赤いカサの食用キノコや、光をうんとほしがるとなる赤松、ネイチャーガイドさんが樹海でひろったシカの角。自然はおもしろいなと思いました。中でも一番おもしろいと思ったのは風穴。自然を生活や仕事に利用することを考えついたのはすごいと思いました。
- ・みんなと協力していっしょに生活するということがどういうことかということが、プレセカンドスクールが終わってよく分かりました。なぜかという、わたしは、兄弟がいないので、だれかと相談して生活するということがありませんでした。けれど、学校のみならず生活してみても、意見が分かれば、ゆずったり、話し合ったりすることや、だれかが分からないことがあったら助け合うことをすればよいのだと新しく分かりました。この経験をおとまりのときにかぎらず、遊ぶときや勉強するときにも生かしていきたいと思いました。

## ○セカンドスクールとの関連について

- ・セカンドスクールでも周囲の植物などを観察しながらの自然体験活動が計画されている。プレセカンドスクールも植生の全く異なるハイキングコースをいくつも歩くことで自然への興味・関心が高まっていくと考えられる。
- ・自らの課題を設定し、調べ学習をし、調べたことについて資料を活用してレポートにまとめたり、生活体験を含めて思い出を新聞形式でまとめたりする活動は、次年度のセカンドスクールにも生かされていくことが期待される。

## ○今年度の成果と次年度に向けての課題

- ・2日目の青木ヶ原樹海～富岳風穴見学ネイチャーガイドを3名付けたことで、子どもたちにとって興味ある話をいろいろ聞くことができ、学習を深めることができた。

## 第二小学校

## 山梨県南都留郡富士河口湖町

10月15日～10月17日(2泊3日)

参加人数 男子35名 女子33名  
計68名

### ○日程表

| 10月15日(水) |                     | 10月16日(木) |                     | 10月17日(金) |             |
|-----------|---------------------|-----------|---------------------|-----------|-------------|
| 8:00      | 出発式                 | 6:00      | 起床                  | 6:00      | 起床          |
|           |                     | 6:30      | 朝会・体操               | 6:30      | 朝会・体操・河口湖散策 |
| 10:15     | 富士ビジターセンター(着)<br>昼食 | 7:00      | 朝食                  | 7:30      | 朝食          |
| 12:45     | 河口湖フィールドセンター        | 9:00      | 富岳風穴                | 9:15      | 閉校式         |
|           |                     | 9:40      | 樹海ハイキング             | 10:30     | 勝沼ぶどう畑農業体験  |
| 15:30     | 開校式                 | 11:45     | 紅葉台駐車場発             | 13:00     | 昼食          |
|           |                     | 12:00     | 西湖公民館<br>(ほうとう作り体験) | 15:30     | 学校着、解散式     |
| 16:30     | 入浴                  | 14:45     | 湧水の里水族館             |           |             |
|           |                     | 16:30     | 入浴                  |           |             |
| 18:00     | 夕食                  | 18:30     | 夕食                  |           |             |
|           |                     | 19:30     | 星空観察                |           |             |
| 19:30     | 係会議                 | 20:15     | 係会議                 |           |             |
| 21:00     | 就寝                  | 21:00     | 就寝                  |           |             |

### ○プレセカンドスクールにおける学習の概要

#### 1 事前の学習内容

- ・初めての宿泊学習であるため、宿泊学習とはどういったものか、どのような活動をするのかを理解させるために、昨年度の写真を見せながら活動内容などを話し、めあてをもたせた。
- ・生活班の中では、室長、生活係、食事係、保健係、レク係に役割分担をし、係ごとに集まって仕事の内容確認をし、当日に向けての準備を進めた。係活動の後には全体会を設け、係ごとの活動内容などを発表し活動内容を振り返らせることで、全体としての意識を高めた。
- ・2学期に入り、総合的な学習の時間の中で、河口湖や富士山の位置などについて幅広く調べこれから行く場所や活動内容について知識を深めた。
- ・毎回調べ学習・係活動後は、振り返りカードを記入させることで、その日の活動の振り返りをさせ、次回に向けてのめあてをもてるようにした。

## 2 事後の学習内容

- ・プレセカンドスクールでの活動メモや日記をもとに、新聞作りに取り組んだ。2泊3日の中で心に残った事柄を3つ決めて、読む人に伝わるように構成を考えて詳しくまとめた。
- ・事前学習で調べてきたこと、そして実際に河口湖で体験し学習してきたことの中からテーマを決め、一人一人が絵本やパンフレット、新聞、模型などにしてまとめた。そして、それらをもとに「伝えよう、富士山・河口湖」をテーマに発表会を行った。
- ・3年生にプレセカンドスクールについて紹介する発表会を行う予定である。発表内容は、プレセカンドスクールでの活動内容である。来年度初めて行く宿泊学習がどういったものか、3年生がイメージをもてるような発表にしていきたい。

## ○特色ある活動内容

### <自然体験活動>

#### 1 ガイドウォーク・複合型溶岩樹型観察(河口湖フィールドセンター)

河口湖フィールドセンターでは、ガイドさんにお話をしていただきながら、ガイドウォークを体験した。樹海の中を歩き、樹型の成り立ちや生き物、植物のことについて、実物を見ながら学習をすることができた。また、実際に溶岩樹型の中に入り、壁の模様を見たり触ったり、体感温度を感じたりすることで、実感を伴った理解へとつなげることができた。

#### 2 富岳風穴見学

溶岩洞穴である富岳風穴では、外と中との温度差を体感した。一年中氷が溶けないことや、その条件を生かして昔は冷蔵庫として使用されていたことを知り、富士山の自然と人々の生活との結びつきについて知った。

#### 3 樹海ハイキング(風穴～氷穴～紅葉台展望台)

前日に富士ビジターセンターや河口湖フィールドセンターで学習したことを自分たちで発見しながら、ハイキングを楽しんだ。今回新たにハイキングコースを変え、風穴から紅葉台展望台を目指して進んだ。展望台では、富士山をはじめ、富士五湖や樹海を上から眺めることができた。これまで学習してきたことを実際に自分の目で見る事ができ、学習を深める良い機会になった。



【紅葉台展望台】

#### 4 星空観察

理科で行った星や星座早見盤の学習と関連付けながら実際の星空のもとで観察を行うことができた。天候もよく、都内ではなかなか見ることができない星についても見る事ができた。今後学習する「月」や「星」の学習へ向けて、関心を高めるよい経験となった。

#### 5 河口湖周辺散策

3日目、最終日の朝会後に河口湖周辺の散策を行った。富士山を仰ぎ見ながらの河口湖周辺

散策は、調べ学習だけでは分からない山梨県の自然を実感するよい体験となった。

## <学習体験活動>

### 1 富士山の歴史や自然について(富士ビジターセンター)

富士ビジターセンターでは、富士山が今の形になるまでの資料や溶岩、野鳥の展示物を見学することができた。また、富士山の歴史や富士山を取り巻く自然についての映像シアターを見せていただき、事前学習で調べてきた内容とあわせて理解を深めることができた。

### 2 淡水魚について(富士湧水の里水族館)

富士湧水の里水族館では、富士山を取り巻く川や湖に生息している淡水魚を実際に見て、その生態について学習することができた。淡水魚についてのクイズラリーもあり、楽しく学ぶことができた。また、鮎の生態を知る映像シアターを見ることができ、学習をより深めることができた。

## <生活体験活動>

### 1 クラフト体験(河口湖フィールドセンター)

河口湖フィールドセンターでは、クラフト体験にも取り組んだ。あらかじめ「バードコール」か「鳥笛」を選択し、作り方を丁寧に教えていただきながら取り組むことができた。バードコール作りでは、小刀を使ってのクラフト体験であった。児童は、慣れない手つきながらも一生懸命体験に取り組むことができた。自然の物を使って、物作りをする楽しさを実感することができた。

### 2 ほうとう作り体験(西湖公民館)

地元の方に教えていただきながら、山梨の食文化の一つであるほうとう作り体験を行った。地元の方とふれあいながら、友達と協力してほうとうを作る体験は児童にとってかけがえのないものとなった。体験を終えて、ほうとうを食べた児童からは、「ほうとうってこんなにおいしいんだ!」「一生懸命にこねたかいがあった!」と喜びの声が上がった。時間と手間をかけて作るほうとうが、地元の方々に大切にされてきたことを、体験を通して知ることができた。



【ほうとう作り】

### 3 農業体験(ぶどうばたけ)

勝沼のぶどうばたけでは、主に「かき拭き体験」「草取り体験」「収穫体験」に取り組んだ。急斜面での収穫体験では、「こんなに急な場所で、これだけのぶどうの収穫をするのは大変だろうな。」と農業に携わる方々の思いについても考えることができた。体験の前後には、ぶどうをどのように栽培するのか、その手間と苦労についてもお話を伺うことができた。また、休耕田を利用した、牛の飼育の取り組みについて知り、扇状地の見学も行った。

## ○児童の感想

- ・プレセカンドスクールでは、いろいろな「初めて」があり、ときどきわくわくしてとても楽しかったです。
- ・この2泊3日で、本当の頑張りとしが分かった気がしました。
- ・仲間と協力するという事は、大変なのだと思いました。
- ・河口湖フィールドセンターのクラフト体験で作った「鳥笛」を大事にしようと思いました。
- ・この2泊3日を終えて、来年のセカンドスクールへの勇気が出ました。
- ・部屋の中でも、みんなで学習のまとめをしたことが楽しかったです。
- ・このプレセカンドスクールでは、たくさんのかを学び、たくさんのかに会い、お世話になりました。お世話になった方々、ありがとうございました。

## ○セカンドスクールとの関連について

初めての宿泊学習であるため、特に「自分の事は自分ですること」「仲間と協力して生活すること」を目標に取り組んできた。この2泊3日を通して、宿泊学習でこの2つのことを達成する難しさを理解したように思う。来年度のセカンドスクールは、プレセカンドスクールとは宿泊の形態が異なるが、「宿泊学習を成功させよう」という意欲が高まり、心構えができた。

## ○今年度の成果と次年度に向けての課題

- ・樹海ハイキングでは、風穴から紅葉台展望台に向かうコースを選択したことで、樹海の中だけでなく、高地から富士山や富士五湖、周りの大自然を実際に自分の目で見る事ができた。また、児童の実態に合わせた安全なコースであったため、大きなけがもなく体験を終える事ができた。
- ・夕食後は、室長会議だけでなく各係が集まる係会議を行ったことで、その日の仕事の振り返りを行い、次の日に向けてのめあてをもつ事ができた。
- ・宿泊している際に問題点が出てきた際には、室長会議や全体で集まった際に早めに指導する事ができた。それにより、意識を高め、日に日に成長していく児童の姿が見られた。
- ・1日目の河口湖フィールドセンターでのクラフト体験では、バードコールを作る体験の中で小刀を使った。初めて小刀を使う児童がほとんどであったため、活動時間が多くかかってしまい、他の体験をする児童との差が出てしまった。大きなけがはなく、体験を終える事ができたが、安全面も考慮し、事前に小刀を使う練習をしておいた方がよいと感じた。

# 第三小学校

# 新潟県南魚沼市

6月4日～6月6日(2泊3日)

参加人数 男子44名 女子33名  
計 77名

## ○日程表

| 6月4日(水) |                   | 6月5日(木) |                      | 6月6日(金) |                      |
|---------|-------------------|---------|----------------------|---------|----------------------|
| 8:00    | 学校集合・出発式          | 6:00    | 起床・おにぎり作り            | 6:00    | 起床・検温                |
| 11:15   | 上越国際観光協会到着<br>開校式 | 8:20    | 朝の会(観光協会前)           | 9:00    | 塩沢つむぎ機織り体験<br>雁木通り散策 |
| 12:30   | 昼食(各民宿)           | 9:00    | 上越国際スキー場トレッキング<br>出発 | 12:00   | 昼食                   |
| 14:00   | 田植え体験             | 10:30   | 十日町展望台到着<br>昼食       | 13:00   | 観光協会前集合<br>閉校式       |
| 20:00   | 交流会準備             | 14:00   | 農業体験                 | 16:30   | 学校到着・帰校式             |
| 21:30   | 就寝                | 17:30   | ぬか釜体験                |         |                      |
|         |                   | 20:00   | 民宿の方との交流会            |         |                      |
|         |                   | 21:30   | 就寝                   |         |                      |

## ○プレセカンドスクールにおける学習の概要

### 1 事前の学習内容

- ・4年生にとって、宿泊体験が学校行事としては初めてということで、楽しみにしている児童が多い半面、保護者の元を離れ知らない土地へと行くことを不安に思っている児童も多くいた。プレセカンドスクールの事前のオリエンテーションでは、児童が泊まる民宿やトレッキングで登る山、民宿の方々の写真などを見せ、不安を取り除くことができるように配慮した。
- ・総合的な学習の時間では、南魚沼について調べるテーマを児童から引き出し、自分の興味や関心に基づいて、調べたことを新聞にまとめる活動を行った。南魚沼市と武蔵野市の気候の違い、雪国のくらしの工夫、南魚沼の自然、コシヒカリのおいしさの秘密、雁木通り、塩沢つむぎ、直江兼続などがテーマとしてあがった。中央図書館から資料をお借りしたり、本やインターネットを使ったりして調べ学習を行い、新聞にまとめた。
- ・各班の中で、班長、副班長、生活係、食事係、レク係と分担をし、係会を行った。それぞれの仕事内容について確認した上で、それぞれの役割がもつ責任の大きさについて知り、プレセカンドスクールを成功させるためには、一つも欠かすことができない役割だということを確認した。

### 2 事後の学習内容

- ・プレセカンドスクールの体験の中で最も印象に残ったことや学んだことをふり返り作文にまとめた。
- ・来年プレセカンドスクールに行く3年生が、行きたいと思えるように、どんなことを体験して、学んできたかを伝える「プレセカンドスクールを伝えよう」という活動を、総合的な学習の時間に行う。何のために伝える会をやるのか(目的)、誰に向けて発表するのか(相手)を明確にしなが、グループごとに発表方法を考え、3年生に向けて発表する。

- ・11月頃に、民宿のお父さんお母さんに来ていただき、プレセカンドスクールで田植えをした稲をぬか釜で炊いて食べる活動を体験する。お世話になった民宿のお父さん、お母さんと再会し、お礼の気持ちを伝える。

## ○特色ある活動内容

### <自然体験活動>

#### 1 上越国際スキー場トレッキング

2日目に、上越国際スキー場でのトレッキングを行った。当日は若干天候が悪かったため、滑りやすいゲレンデを省略し、途中からのスタートになった。宿の方も一緒に歩いてくださり、道端に咲く花や植物の話の聞いたり、ワラビやゼンマイなどを採取することができた。ふだんあまり歩かない児童は疲れを見せていたが、友達同士励ましあったり、たくさん話したりして、歩き切った達成感を感じることができた。

### <学習体験活動>

#### 1 田植え

1日目の昼は、民宿の方に講師になっていただき、民宿近くの田んぼで田植えを行った。民宿の方々に教えてもらったように、腰をおとし、目印の十字に2、3本ずつまっすぐ丁寧に植えることができた。初めは緊張しながら田植えをしている児童もいたが、実際にやってみると、自分たちが食べているお米がどのように作られているのか、興味をもち、農家の方の大変さを知ることができた。



【田植え体験の様子】

#### 2 農業体験

2日目の午後は、各民宿の畑に行き、野菜の苗植えや草取りなど、農作業を体験する活動を行った。ふだん、自分たちが食べている野菜などが、どのように栽培されているのか実際に見ることができ、児童も興味津々だった。宿によっては、耕運機を使わせてくださるところもあり、意欲的に体験することができた。宿の方にやり方を教えてもらい、作業をしたり、「次はこれを手伝います。」と率先して仕事に取り組んだりして、どの児童も一生懸命活動することができた。

#### 3 ぬか釜体験

2日目の夕方は、ぬか釜体験を行った。ぬか（粃殻）と杉の枯葉を燃料とした「ぬか釜」で、お米を炊く様子を見た。日本一の「コシヒカリ」を、昔ながらの方法で炊く方法を教えていただいた。児童は、お米を炊いている間、火力が強いため、釜の中の音が変わったり、湯気が出てきたりするのを楽しんでいた。炊きあがったお米は、おこげもでき、香ばしさもあって、夕食でいただいた。「炊飯器で炊くより、ホクホクしている。」「噛むほど甘い。」などの感想があった。

#### 4 塩沢つむぎ機織り体験・雁木通り散策

3日目には、塩沢つむぎ記念館での機織り体験と雁木通り散策を行った。塩沢つむぎ記念館では、越後地方に伝統的に伝わる塩沢つむぎについて、歴史や織り方、糸の種類、生地ができるまでの行程について説明していただき、その後、機織り体験を行った。

初めての体験だったが、係の方のお手本を真剣に聞き、すぐに要領をつかんで、テンポよく織っていくことができた。雁木通りの散策では、柱に刻まれた積雪のしるしや、雪国ならではの道路や建物

の工夫についてガイドの方に説明をしていただきながら、古き良き町並みを歩いた。自分たちから、さまざまな物を発見し、ガイドの方に質問したり、地図を見ながらクイズに答えたりして散策した。先人の知恵や雪国の人々の暮らしの工夫を聞き、同じ日本でも、自分たちが住んでいる町を離れると、暮らしの様子が変わることには驚いていた。



【機織り体験の様子】

## ＜生活体験活動＞

### 1 民宿の方との交流会

2日目の夜に、児童主催の交流会を行った。事前に学校で宿の方々と、どのようなことをしたいか話し合い準備していた。手紙や色紙にしたり、思い出を替え歌で表現したりするなど、各班で工夫が凝らされていた。実際の交流会では、宿の方と一緒にゲームをしたり、歌を歌ったり、プレゼントを渡したりなど、それぞれ楽しく充実した会を行うことができた。3日間という短い間だったが、子どもたちなりに感謝の気持ちをもつことができたようで、会の最後にはしっかりと自分の感謝の思いを伝えることができた。

### ○児童の感想

- ・1日目に、田植えをしました。最後まで田植えをすると腰を曲げていたので、背中がもぞもぞしました。田植えをするときに、お父さんやお母さんは、毎日、腰を曲げて一生懸命お米を作ってくれているのだと知りました。おいしいお米ができるのが楽しみです。
- ・トレッキングをしたとき、お父さんにいろいろな植物の話をしてもらいました。たくさんの植物があるので、その分、いろいろなめずらしい虫も発見することができました。少しくもっていただけ、わたしたちが田植えをした田んぼを少しだけ見るすることができました。
- ・プレセカンドスクールでは、民宿のお父さんやお母さんがやさしくしてくれたので、楽しく過ごすことができました。交流会では、みんなで協力して会を進めました。お父さんお母さんも楽しんでくれたので、「ありがとう」の気持ちを伝えることができました。

### ○セカンドスクールとの関連について

プレセカンドスクールでは、8つの班に分かれてそれぞれの宿に宿泊した。その中で、生活のルールを守ったり、友達と協力して生活したりする経験ができた。セカンドスクールでも、分泊をする。今年、学んだ集団生活の仕方をセカンドスクールにつなげていく。

### ○今年度の成果と次年度に向けての課題

- ・同じ班の友達同士で、よく声をかけあい、関わり合いを大切にしながら、協力して一緒に活動を進めることができるようになった。授業の場面でも、グループ活動等で、話し合いながら進める場面が増えた。
- ・食べ物の好き嫌いのある児童や給食を残しがちであった児童が、農業体験や田植え体験を通して、食物を育てることの大変さ、農業に携わる方々の思いを知り、食べ物を大切に食べるようになった。
- ・保護者や民宿の方、案内して下さったガイドさんなど、いろいろな方に支えられてプレセカンドスクールを行うことができているということに気づき、感謝の気持ちをもつことができた。
- ・2日目のトレッキングの後に、ぬか釜体験を入れたが、天候によっては、片付けに時間がかかるためハードスケジュールになる。そのため、1日目の田植え体験の後に入れた方がよい。

## 第四小学校

## 群馬県利根郡片品村

10月15日～10月17日(2泊3日)

参加人数 男子36名 女子37名  
計73名

### ○日程表

| 10月15日(水) |            | 10月16日(木) |              | 10月17日(金) |         |
|-----------|------------|-----------|--------------|-----------|---------|
| 7:45      | 学校集合・出発式   | 6:00      | 起床・健康観察      | 6:00      | 起床      |
| 8:00      | 学校出発       | 7:00      | 朝食           | 7:00      | 朝食      |
| 11:30     | 片品村到着・開校式  | 8:30      | 尾瀬へ出発        | 8:00      | 荷物整理・清掃 |
| 12:00     | 昼食         | 9:30      | 尾瀬ハイキング出発    | 8:30      | うどん作り体験 |
| 12:40     | 各宿出発       | 12:00     | 牛首・昼食        | 11:00     | 昼食      |
| 13:00     | 農作業体験      | 14:30     | 尾瀬ぷらり館見学     | 11:45     | 閉校式     |
| 15:45     | 各宿に移動し顔合わせ | 15:30     | 各宿着          | 12:15     | 片品村出発   |
| 16:30     | 宿周辺散策      | 15:45     | 宿の方へお礼の手紙を書く | 16:00     | 学校着・到着式 |
| 17:00     | 入浴         | 17:00     | 入浴           | 16:30     | 解散      |
| 18:00     | 夕食         | 18:00     | 夕食           |           |         |
| 18:50     | 健康観察       | 18:50     | 健康観察         |           |         |
| 20:00     | 学習の記録      | 20:00     | 学習の記録        |           |         |
| 21:00     | 就寝準備       | 21:00     | 就寝準備         |           |         |
| 21:30     | 消灯         | 21:30     | 消灯           |           |         |

### ○プレセカンドスクールにおける学習の概要

#### 1 事前の学習内容

- ・ 群馬県片品村について
- ・ しおりの活用の仕方とスケジュールについて
- ・ プレセカンドスクールのめあてについて
- ・ 集団での宿泊に関する心構えについて
- ・ グループ編成と係の仕事について
- ・ 持ち物について

#### 2 事後の学習内容

- ・ プレセカンドスクールでの3日間の体験と感動について振り返り、まとめを書いた。
- ・ プレセカンドスクールでの思い出を、俳句・川柳に表現し、学校だより「だいし」に掲載した。
- ・ 3年生に対しての報告会に向けて、班ごとに発表内容を考え、発表した。

## ○特色ある活動内容

### <自然体験活動>

#### 1 農作業体験、環境保全型農業についてのお話

遊楽木舎にて、りんご畑の作業のお手伝い、豆の脱穀体験、農家の方のお話を聞く、園内見学を行った。4チームに分かれ、多様な活動を行うことができ、保全型農業への興味・関心が広がった。プレセカンドスクール後も、社会科のごみの学習時に、農家の方のお話で聞いた資源の大切さについてなどを思い出し、学習に生かす姿も見ることができた。



【豆の脱穀体験】

#### 2 尾瀬ハイキング体験

片品村振興公社のガイドの方に付き添っていただき、案内に耳を傾けながら、紅葉真っ盛りの尾瀬の自然の中を散策した。川上川では、イワナを見たり、湿原ではアカハライモリを見たりと、自然を満喫しながら約1時間かけて休憩ポイントの山の鼻に到着した。その後、尾瀬ヶ原の中にある牛首で、暖かな日差しの下、紅葉を見ながら昼食をとった。

帰路は、上り坂が続いたが、友達同士励ましの声を掛け合いながら、全員無事に鳩待峠まで歩くことができた。



【尾瀬ハイキング体験】

### <学習体験活動>

#### 1 うどん作り体験

小麦粉そのものをこねて、うどんを作るという体験はほとんどの児童が初めてであったため、活動中は、歓声や驚きの声がたくさん聞かれた。上手く作業が進まなくても、宿のお父さん、お母さんが各班に付き添って、手助けをしてもらいながら順調に活動を進めることができた。また、この体験活動が宿のお父さん、お母さんと触れ合う最後の機会でもあり、2泊3日の間にすっかり打ち解けた様子や、しっかり技を教わろうとする姿勢も見られ、温かい雰囲気の中で体験活動を楽しむことができた。できあがったうどんは、「今まで食べたうどんの中で一番おいしかった。」と語る児童もおり、自分で作ったものを食べる充実感や友達と協力して作ったおいしさを実感することができた。



【うどん作り体験】

## ○児童の感想

- ・農業体験をして、りんごの色が違うことにおどろきました。そして、それは消毒回数が少なく、お酢をかけておいしくしていることを知りました。りんごはとても甘く、おいしかったです。
- ・尾瀬ハイキングでは長い距離を歩いて、とても疲れました。でも、尾瀬ヶ原の絶景を見ながら、宿のお母さんが作ってくれたおいしいお弁当を食べたことは一番の思い出です。
- ・うどんの粉を練ったり、機械を使って生地をのぼしたり、いろいろな作業をしました。みんなで協力して作ったうどんはとてもおいしかったです。

## ○セカンドスクールとの関連について

セカンドスクールの前段階として、短期間の宿泊を体験することを通して、宿の方々との触れ合いを大切にする心や、進んで自然と親しもうとする心、集団生活上のマナーやルールを大切にする態度を育むことに重点を置いた。セカンドスクールに向けて基礎的な集団生活を学び、セカンドスクールにつなげていきたい。

## ○今年度の成果と次年度に向けての課題

- ・昨年度の引継ぎ事項から、防寒具の必要性を保護者説明会で説明し、準備の徹底を図った。尾瀬でのハイキングだけでなく、片品村で過ごす際にも活用することができたので、次年度でも保護者説明会等で十分な説明と準備の徹底を行いたい。
- ・環境保全型農業についての話は、児童には難しい内容であった。次年度は、事前に話の内容を細かく打ち合わせ、児童の実態に合った内容をリクエストするようにしたい。

# 第五小学校

# 山梨県南都留郡山中湖村

10月1日～10月3日(2泊3日)

参加人数 男子32名 女子42名  
計74名

## ○日程表

| 10月1日(水) |                 | 10月2日(木) |                  | 10月3日(金) |                    |
|----------|-----------------|----------|------------------|----------|--------------------|
| 7:45     | 学校集合 出発式        | 6:30     | 起床 健康観察          | 6:30     | 起床 健康観察            |
| 8:05     | 学校出発            | 7:00     | 朝の会              | 7:00     | 朝の会                |
| 10:15    | 東大演習林フィールドワーク開始 | 7:30     | 朝食               | 7:30     | 朝食                 |
| 10:45    | フィールドワーク終了      | 8:30     | 宿泊先出発            | 8:30     | ほうとう作り開始           |
| 13:00    | 昼食              | 9:30     | 富士山散策開始          | 11:50    | ほうとう作り終了<br>(昼食含む) |
| 14:00    | 東大演習林を出発        | 11:45    | 昼食               | 12:30    | 閉校式                |
| 15:00    | 宿泊先着 開校式        | 13:25    | 富士山散策終了          | 12:45    | 宿泊先出発              |
| 15:15    | 反省会             | 14:40    | 青木が原樹海着          | 15:30    | 学校到着 帰校式           |
| 18:00    | 夕食              | 14:50    | 青木が原樹海フィールドワーク開始 | 15:45    | 解散                 |
| 19:30    | 健康観察            | 16:00    | 青木が原樹海フィールドワーク終了 |          |                    |
| 20:00    | 入浴              | 17:30    | 宿泊先着             |          |                    |
| 20:30    | 就寝準備            | 17:40    | 班長会              |          |                    |
| 21:00    | 消灯              | 18:00    | 夕食               |          |                    |
|          |                 | 19:00    | 自然の話             |          |                    |
|          |                 | 20:00    | 反省会              |          |                    |
|          |                 | 20:30    | 健康観察 入浴          |          |                    |
|          |                 | 21:00    | 就寝準備             |          |                    |
|          |                 | 21:15    | 消灯               |          |                    |

## ○プレセカンドスクールにおける学習の概要

### 1 事前の学習内容

プレセカンドスクール実施前に、現地でお世話になるエコスクールの代表の方と打ち合わせを行い、3つの活動場所である富士山、青木が原樹海、東大演習林でのそれぞれの観察の視点を明確にした。そして、事前に児童にその視点を示すことで、現地での活動が非常に充実したものとなった。

## 2 事後の学習内容

プレセカンドスクール終了後、まず個人でのまとめを行った。次に、「富士山散策」「青木が原樹海フィールドワーク」「東大演習林フィールドワーク」「ほうとう作り」の4つの活動について、B4用紙1枚にそこで学んだことや気付いたことや感じたことをまとめた。また、その後、学年全体としてプレセカンドスクールで学んできたことを4つのグループごとにまとめ、学習発表会で発表した。

## ○特色ある活動内容

### <自然体験活動>

#### 1 東大演習林フィールドワーク

班ごとに、16問の問題に答えながら、木や動物が環境に合わせて生きていることを学習していった。2つの課題別の班に1人のインストラクターがつき、各問題のヒントを与えてくださった。ここでは、班で1つの答えを導いていくというねらいも含まれているため、班で相談し合いながら答えを出そうとする姿が見られた。各問題が植物をしっかりと見たり、触ったりしなければ答えを出せないようなものばかりなので、必然的にその木の全体を見たり、葉の一部に着目したりと細かく観察することができた。



【東大演習林フィールドワーク】

#### 2 富士山散策

2つの課題別の班に1人のインストラクターがつき、ねらいである『木をみよ』にそっての説明を受けながら散策を行った。今年は天気めぐまれ富士山の5合目を散策できた。ここは「森林限界」と呼ばれる所で「絵に描くときぎざぎざした線をよく描くが、その部分を今歩いているんだよ。」というインストラクターの言葉に子どもたちは納得していた。お中道では、富士山という過酷な環境条件の中で生きるために、背丈が低い木や、片側にしか葉が付いていない木などを興味深く観察することができた。また、火山であるために日常見られない石の紹介もしていただいた。見た目と違って軽い石や重い石を実際に触り、子どもたちはとても驚いていた。樹木や石の説明を聞きながら実際に歩くことで、しっかりと体験し理解できたようであった。



【富士山散策】

### 3 青木が原樹海フィールドワーク

学年で1つの班が9人～10人の課題別の班に分かれた。1人のインストラクターが2班ずつ担当し活動を行った。ここでは、『根を見よ』というねらいのもと、青木が原樹海の自然についての学習を行った。火山でできた土地であるため、地上に浮き上がっている根や、倒れた木の上にまた別の木が育ち、年月が経ったためにその木が腐り、ぽっかりと穴があいている根など、様々な根の形を注意深く観察した。また、この風景は青木が原樹海の他に、屋久島でしか見られないということについて、子どもたちは大変興味をもっていただろう。事前にそれぞれの課題別に学習を進めていたため、踏み込んだ内容の質問をする子どももいた。



【青木が原樹海フィールドワーク】

### <学習体験活動>

#### 1 郷土料理づくり(ほうとう作り)

班ごとに、インストラクターの指導のもと、具になる野菜を切る活動、麺を作る活動を行った。班ごとに仕事を分担しながら協力して作業を行う姿が数多く見られた。粉から麺を作る作業はほとんどの子どもが初めての様子ではじめは、恐る恐る手を入れていた子どももいたが、時間が経つうちにだんだんと作業にも熱が入ってきていた。ちょうどよい硬さは耳たぶぐらいのやわらかさという説明を受け、実際に自分の耳を触り確かめる姿も見られた。また、分からないところがあると、進んでインストラクターの方に質問する姿も多数見られ、子どもたちが積極的に取り組んでいることがうかがえた。出来上がったほうとうは昼食として食べたが、普段あまり食が進まない子どももよく食べていた。



【郷土料理作り】

### ○児童の感想

- ・学校の周りでは体験できないような自然をいたるところで体験することができた。氷穴では自然を上手く利用する昔の人の考えに感動した。
- ・ほうとうを作る体験をして、麺をこねる時には協力し合い、自分から進んで「野菜を切ります」と積極的に参加できた。自分でも成長したなと思いました。
- ・困った時に友達に助けってもらった。協力とは何かを少し知ることができた。また先を見据えて行動することの大切さを学んだ。
- ・宿舎では、みんなで協力して部屋の整理や、布団敷きをすることができた。また協力しない

と活動できないことも分かりました。

- ・目で実際に見て、耳で聞くことはとても大切で、しかもよく学べると感じた。
- ・石について調べ始めたら、きりがありませんでした。興味をもって物事を調べると時間がかかることが分かりました。

## ○セカンドスクールとの関連について

セカンドスクールでは、7～8人程度の班で各民宿においての生活が主になってくる。初めての宿泊行事となるプレセカンドスクールでは、「時間を守って行動する」「自分のことは自分で行う」などの生活の基本的なルールを守って生活することや、友達と協力して生活することでよりよい生活ができる喜びを実感させることで、次年度のセカンドスクールにつなげていきたい。また、活動の際のねらいを意識しながらその視点に着目し、考えていく学習の仕方についても基礎作りをし、セカンドスクールにつなげていきたい。

## ○今年度の成果と次年度に向けての課題

- ・富士山周辺の自然のつながりを学ぶのに、富士山散策・青木が原樹海フィールドワーク・東大演習林フィールドワークという3つの活動は非常に効果的であるが、内容が高度なため来年度は富士山散策・水族館見学・ネイチャーラリーを考える。
- ・来年度は予定が一部変更になるため、プレセカンドスクールにおいての活動のねらいが明確に共通理解されるように、しっかりと事前打ち合わせをしていく必要がある。
- ・来年度、予定している活動は、よほどの荒天ではない限り行える。しかし、その場の天候に応じて、現地のインストラクターの方が、臨機応変に動いてくださるよう依頼が必要である。
- ・昨年度、時間的に余裕がなかったため、集合・出発時間の見直しを行った。その結果、少しずつ改善されたと感じた。来年度は行程に変更があるので、子どもたちの一日の活動の振り返りの時間が十分にできるようにしていく。

# 大野田小学校

# 山梨県北杜市

5月31日～6月2日(2泊3日)

参加人数 男子61名 女子51名  
計 112名

## ○日程表

| 5月31日(土) |              | 6月1日(日) |               | 6月2日(月) |                |
|----------|--------------|---------|---------------|---------|----------------|
| 7:00     | 学校集合、出発式     | 6:00    | 起床、健康観察       | 6:00    | 起床、健康観察        |
| 7:20     | 出発           | 6:30    | 朝会、体操         | 6:30    | 朝会、体操          |
| 10:20    | 滝沢牧場、牧場体験、昼食 | 7:00    | 清掃、荷物整理       | 7:00    | 清掃、荷物整理        |
|          |              | 7:30    | 朝食            | 7:30    | 朝食             |
|          |              | 8:45    | 「自然の中で協力し合おう」 | 8:30    | 「昔から伝わる食事を作ろう」 |
| 13:40    | 宿舎着、開校式      |         |               | 12:00   | 閉校式            |
| 13:50    | 避難経路確認       | 12:30   | 昼食            | 12:30   | 宿舎発            |
| 14:40    | 「清里の自然を知ろう」  | 13:30   | 「清里の思い出を作ろう」  | 13:45   | 学校着、解散式        |
|          |              | 15:30   | 「清里の自然を感じよう」  | 16:00   | 解散             |
| 18:00    | 夕食           | 16:30   | 1日の反省、班長会     |         |                |
| 19:20    | 入浴           | 17:30   | 夕食            |         |                |
| 20:20    | 1日の反省、班長会    | 18:45   | ナイトハイク        |         |                |
|          | 荷物整理         | 20:00   | 入浴            |         |                |
| 21:00    | 健康観察         | 21:00   | 健康観察          |         |                |
| 21:20    | 就寝準備、消灯      | 21:20   | 就寝準備、消灯       |         |                |

## ○プレセカンドスクールにおける学習の概要

### 1 事前の学習内容

- ・プレセカンドスクールのめあてについて
- ・山梨県や北杜市のようすについて
- ・成長・発育と体の変化について
- ・集団行動のルールについて
- ・集団生活のマナーについて
- ・自然動植物との関わりについて
- ・公共施設利用のマナーについて

### 2 事後の学習内容

- ・2泊3日の体験や課題学習について振り返り、作文と壁新聞にまとめる。
- ・グループで体験活動のまとめを行い、3年生に対して発表会を実施する。

## ○特色ある活動内容

### <自然体験活動>

#### 1 自然探求

地元のネイチャーガイドに依頼し、清里の自然について説明を交えながら紹介していただいた。自然の中にある植物や生き物たちは、私たちの生活とはかけ離れているように感じるが、実はそうではなく密接に関わり合っていることを、体全体を使って感じ取ることができた。また、「空気が澄んでいて気持ちがいい」「耳をすませると鳥の鳴く声や葉が揺れる音が聞こえる」など武蔵野市の自然や気候の違いに気が付いた。



【森の中探検】

#### 2 冒険ハイク

冒険ハイクは、グループで協力しながら森の中に設置されたチェックポイントをクリアしていく活動である。全てのチェックポイントでは安全確認を行った。また、アスレチック型のポイントでは、協力してクリアしていく達成感を友達と共有することができた。そのほかのチェックポイントでは、自然の雄大さを感じながら、その自然の中で体を動かさず気持ちよさを満喫していた。友達と力を合わせて難関を乗り越えていくうれしさを味わいながら、連帯感や協力する大切さを十分に感じる事ができた。

#### 3 ナイトハイク

日中一度歩いている森を、日没後グループごとに歩いた。暗やみに恐怖心をもつ児童も多かったが、グループ内で声を掛け合ったり、唯一のライトを持っている児童が後ろの友達のことを気に掛けながら歩いたりすることで、全てのグループが歩ききることができた。途中で夜空を見上げ、その星空の美しさに言葉を失う姿が多く見られ、自然の素晴らしさに感動している様子がうかがえた。

自然の素晴らしさを感じるとともに、ナイトハイクで友達を気遣う気持ちの大切さも感じることができ、友達との絆を深めることができた。

### <学習体験活動>

#### 1 牧場体験

牧場体験では、「牛の乳絞り」、「子牛の心音を聞く」、「小動物へのえさやり」、「馬のブラッシング」を体験した。動物に触れるたびにその体温の温かさや心臓の鼓動が感じられ、“生きていく”ことを実感できた。ふだん何気なく食べているのは生き物の“命”であって、その命をいただくことで私たちは元気で健康に過ごすことができていることを、実際に触れてみることで身近に感じる事ができた。

#### 2 焼き杉のキーホルダー作り

杉の木のいい香りや、木目のきれいさにまず感動した。「うさぎ」「馬」「イルカ」「いのしし」「りす」「ねこ」の形から好きなもの一つを選び、バーナーで焼き、やすりでこすると、木目が

きれいに浮き出てくる。そこに目を付けてキーホルダーにした。児童一人一人が自分が作ったキーホルダーに愛着をもち大切にしている姿から、ものづくりの楽しさや達成感を味わうことができたのだと感じた。

## <生活体験活動>

### 1 ほうとう作り

ほうとう作りは現地の方に指導していただいた。野菜を切ったり、火を起こしたりと危険が予想される場面のある活動であったが、児童は指導してくださる方の話をよく聞き、活動に取り組んでいた。麺を打ったり、野菜を切ったり、火をつけたりすることに悪戦苦闘しつつも、麺と具材を煮込み、味噌で味をつけ、やっと完成させた。自分たちで作ったことに達成感を感じ、ほうとうの味に舌鼓を打っていた。



【ほうとう作り】

## ○児童の感想

- ・「友情のウォール」では、登れなかった私を、グループの友達が台になって助けてくれました。全員で登れた時は、とても嬉しかったです。
- ・みんなで協力して作ったほうとうは、今まで食べたどんな料理よりもおいしく感じられました。
- ・時間を守ったり、部屋の中をきれいにしたり大変なこともたくさんあったけど、いい経験になりました。
- ・プレセカンドスクールで体験した内容を、これからの生活に生かしていきたいです。

## ○セカンドスクールとの関連について

- ・今回の、自らの課題について下調べをし、現地で調査しまとめるという体験は、セカンドスクールでも十分に生かされると考えられる。
- ・学校行事として初めての集団宿泊体験は、児童の自主・自立・協力の心を養うとともに、生活上のルールやマナーを身に付けることができたことで、セカンドスクールに向けての自信と期待につながった。

## ○今年度の成果と次年度に向けての課題

- ・荷物を常に整理しておくことや、時間は必ず守ることなど、集団生活の中で必要なルールやマナーを身に付けることができた。
- ・雨天になった場合、どうしても児童の意欲は下がると考える。晴天時と比べても内容的・予算的に遜色のない雨天プログラムを再検討する。
- ・現地のよさを十分に体験できるように、体験内容を見直していく必要がある。

# 境南小学校

# 山梨県南都留郡富士河口湖町

10月1日～10月3日(2泊3日)

参加人数 男子31名 女子36名  
計67名

## ○日程表

| 10月1日(水) |              | 10月2日(木) |                 | 10月3日(金) |                                 |
|----------|--------------|----------|-----------------|----------|---------------------------------|
| 8:00     | 学校集合・出発式     | 6:30     | 起床、検温、洗顔        | 6:30     | 起床、検温、洗顔                        |
| 8:15     | 学校出発         | 7:00     | 朝の会             | 7:00     | 朝の会                             |
| 9:30     | 談合坂SA(トイレ休憩) | 7:30     | 朝食              | 7:30     | 朝食                              |
| 10:10    | 富士ビジターセンター着  | 8:30     | 片付け、荷物整理        | 8:30     | 片付け、清掃、出発準備                     |
| 12:00    | 富士山五合目着、昼食   | 9:00     | 宿舎出発            | 9:00     | 閉校式、宿舎発                         |
| 13:00    | 富士山五合目発      | 9:30     | 紅葉台入り口着、ハイキング   | 10:05    | 農作業体験・昼食<br>収穫・草取り・笠拭き、<br>えさやり |
| 15:10    | 富士山奥庭着       | 11:10    | 紅葉台入り口発         | 13:30    | ぶどう畑発                           |
| 15:30    | 富士山奥庭発       | 12:00    | 野鳥の森公園着、昼食、休憩   | 14:00    | 談合坂SA(トイレ休憩)                    |
| 16:00    | 宿舎着、開校式、避難訓練 | 13:00    | 野鳥の森公園発         | 15:30    | 学校着、帰校式                         |
| 16:45    | 入浴、学習の記録     | 13:45    | 富岳風穴着、見学、氷穴まで歩く |          |                                 |
| 18:30    | 夕食           | 14:30    | 氷穴発             |          |                                 |
| 19:30    | 家族にはがきを書く    | 15:00    | 周辺散策、宿舎着、荷物整理   |          |                                 |
| 20:30    | 健康観察         | 16:15    | 入浴、学習の記録        |          |                                 |
| 21:00    | 就寝準備         | 18:00    | 夕食              |          |                                 |
| 21:30    | 消灯・就寝        | 20:30    | 健康観察            |          |                                 |
|          |              | 21:00    | 就寝準備            |          |                                 |
|          |              | 21:30    | 消灯・就寝           |          |                                 |

## ○プレセカンドスクールにおける学習の概要

### 1 事前の学習内容

- ・宿泊を伴う共同生活体験に向けて、集団行動のルール、集団生活のマナーについて指導した。特に、集団活動を楽しく安全に行うには、時間を守って行動することやきちんと整列すること、一人一人がしっかり話を聞くことが大切であることを確認した。
- ・係ごとに必要なルールやマナーを話し合い、食事や入浴の仕方などの約束を決め、全体で確認し、実行できるようにした。
- ・自主的に活動できるよう、班長を中心に児童が考えたスローガン「みんなで協力、心を一つに」を設定し、初めての宿泊行事をみんなで協力し思い出に残るものにしようと話し合った。
- ・総合的な学習の時間に現地で行う活動内容について知らせ、富士山の歴史、富士山と雲、富士山の石、ぶどう、富士五湖の学習課題について調べた。

## 2 事後の学習の内容

- ・課題別の学習について、同じ課題のグループごとに学習発表会を開き、資料を準備して調べたことを発表した。
- ・宿泊体験や自然体験、農作業体験、友達との交流など、プレセカンドスクールの思い出を振り返り新聞にまとめた。
- ・11月に行う予定の3年生に向けてのプレセカンド体験発表会に向け、活動のまとめを行っている。まず、各自が現地で体験したことや本で調べたことから発表資料を作成し原稿を作っている。そして、自分の伝えたいことをまとめ、次年度にプレセカンドスクールを体験する3年生に宿泊体験の様子や自然体験のすばらしさなどを伝える予定である。

## ○特色ある活動内容

### <自然体験活動>

#### 1 富士山五合目トレッキング

初日に富士山五合目のトレッキングを行った。

富士山ガイドウォークを取り入れた。6グループに分かれ、解説員の方に、富士山のでき方や、植物、火山岩、気候などのことを詳しく説明してもらった。

トレッキング中、雲が晴れ、頂上まで見えたことに多くの児童が感動していた。解説員の方の説明で、安全に富士山特有の植物の観察ができ、大自然に触れて十分満足できたようである。



【富士山御中道でのトレッキング】

#### 2 紅葉台ハイキング・野鳥の森公園・富岳風穴見学、樹海ハイキング

2日目、晴天の下、紅葉台入口からハイキングコースになっている道を登った。急な上り坂が多く、時間をかけてゆっくりと登った。紅葉台展望台でクラスごとに記念写真を撮った。富士山の山頂が雲に隠れてしまっていたが、他の山々や樹海・西湖を見ることができ、絶好のハイキング日和となった。予定していた三湖台は工事中で、帰路は滑りやすかったため、登山道ではなく車道を下った。勾配がゆるやかで周りの森林の景色を楽しみながらのんびりと歩くことができた。

野鳥の森公園は紅葉台入口からバスで10分程である。この公園は周りが青木ヶ原樹海に囲ま

れている。広い芝生でゆっくり昼食をとり、山々を臨む場所でたっぷりと遊ぶことができた。

富岳風穴は青木ヶ原樹海の中の遊歩道の先にある溶岩洞窟である。そこから、急勾配の階段を下りて行き、低い天井に気をつけながら奥に進むと、そこは気温0℃の暗闇。溶岩樹形や縄状溶岩、氷柱などが見られる。総延長201メートル、高さは8.7メートルにおよぶ横穴で、所要時間20分程である。児童はこの季節に氷が残っているのを実際に見て、その寒さに驚いていた。こうした溶岩洞窟は、昔は蚕のさなぎや植物の種などを保管する天然冷蔵庫として使用されていたと説明書きを見て納得した様子であった。

風穴から氷穴まで樹海の中を歩く20分ほどのハイキングコースを歩く。紅葉台から見た樹海を実際に歩いたことで、火山で流れ出した溶岩の上に木々が生えている様子や、ガスが抜けて大きな穴が空いているところを見て、自然の威力を実感することができた。

## <農業体験活動>

### 1 ぶどう畑での農作業体験

3日目、ホテルを出発後、勝沼のぶどう畑に向かった。まず、活動についての説明を聞いた。その後、草取りと笠拭き、ぶどうの収穫体験を行った。はさみで枝を切る際に、切ったぶどうを落とさないように片手で支えるなど、現地の指導員の方の指導で安全に作業ができた。児童は説明を聞き、できるだけよいぶどうを自分なりに見分けながら収穫していた。



【ぶどう畑で笠拭き体験】

収穫作業と草取りの体験後、昼食をとり、その後、ぶどう畑や休耕地の除草のためにぶどう畑で放牧されている牛に草取りで取った草を、えさとして与えた。こうした作業を体験することによって、児童は、自分たちが食べている農作物を育て収穫するまでには、人が多くの手間をかけなければならないということや、安全でおいしい農作物を育てる工夫に気付いた。さらに、その牛が食肉となることも知り、現地の方の話や実際の体験を通して、働いている方々の努力や苦勞、また食べ物の大切さについて考えることができ、大変有意義な活動になった。

## ○児童の感想

- ・富士山のトレッキングでは、解説員の方の説明が分かりやすかった。コケモモの実は赤くてつやつやしていたし、こけは、ふわふわして気持ちよかった。
- ・紅葉台では、登りがとてもきつかったけど、友達と励まし合いながら登った。展望台から見た樹海や西湖の景色はとても広くてびっくりした。
- ・班長として、早く並んだり、時間を意識して行動した。1日目より3日目がみんなとても速く行動できるようになったので、成長したと感じた。
- ・富岳風穴の入口の階段を下っていくと急に寒くなっていった。コウモリがいてとてもびっくりした。繭や種を保存するための天然冷蔵庫だったと知って、昔の人の知恵を学んだ。
- ・部屋の中では、自分の荷物をいつも整理することができた。いつもは、話さない友達という

いろなことを話せて、友達の意外な一面を知ることができてうれしかった。

- ・ぶどう畑では、たくさん草をとることができてよかった。笠を一枚一枚ぶどうにかぶせていてとても大変な作業だと感じた。自分で収穫したぶどうは、甘くてとてもおいしかった。

## ○セカンドスクールとの関連について

友達との集団生活を経験することにより、自信をもって来年度のセカンドスクールに臨めるようにと考えて計画・実施した。全員が楽しく気持ちよく生活するために大切なことを全体で確認し、意識して行動するよう指導した。また、課題追究型の学習過程で、学習課題の調べ方や資料の表現方法などを学んだ。それがセカンドスクールにも生かされると考えている。

## ○今年度の成果と次年度に向けての課題

- ・富士山のトレッキングでは、解説員の方に頼んでガイドウォークをすることで、富士山の植物や火山岩などのことを聞きながらゆっくり歩くことができた。児童は疑問に思ったことをすぐに質問することができ、有意義な時間になった。
- ・ぶどう畑の方に農業や土地の特徴に関して話をしていただいたことで、事前学習と事後学習に深く結びつけることができた。
- ・2日間とも曇りなどで星空の観察ができなかった場合のために、星に関する学習道具（映像資料など）を準備していくなどの工夫をする。天候だけでなく、湖畔のホテルなど星空の観察がふさわしい場所を再考するとともに、星座観察の代わりに曇りでナイトハイクをする際は、夜の自然観察ができる場所を探す必要がある。

# 本宿小学校

6月4日～6月6日(2泊3日)

# 新潟県南魚沼市

参加人数 男子27名 女子23名  
計50名

## ○日程表

| 6月4日(水) |           | 6月5日(木) |           | 6月6日(金) |                   |
|---------|-----------|---------|-----------|---------|-------------------|
| 7:45    | 校庭集合・出発式  | 6:30    | 起床        | 6:30    | 起床                |
| 8:00    | 学校出発      | 7:00    | 朝食        | 7:00    | 朝食                |
| 11:30   | 到着後、現地開校式 | 8:00    | 朝の会后、民宿出発 | 7:45    | 朝の会后、民宿出発         |
| 14:00   | 農業体験(田植え) | 9:15    | 坂戸山周辺散策   | 8:00    | 八海山ロープウェイ<br>地形観察 |
| 16:30   | 民宿着       | 10:45   | 三国川ダム見学   | 9:40    | そば打ち体験            |
| 19:00   | 天体観測      | 15:20   | 山菜採り      | 11:30   | 昼食(そば打ちのそば)       |
| 20:00   | 民宿の方との交流  | 16:00   | 各民宿で荷物整理  | 12:30   | 閉校式               |
| 21:00   | 健康観察      | 19:30   | 民宿の方と交流   | 13:30   | 出発                |
| 21:30   | 就寝        | 21:00   | 健康観察      | 16:30   | 到着式・解散            |
|         |           | 21:30   | 就寝        |         |                   |

## ○プレセカンドスクールにおける学習の概要

### 1 事前の学習内容

プレセカンドスクール実施前に活動内容、南魚沼市に関する課題をいくつか設定した。グループごと興味をもった課題について調べ学習を行った。模造紙や画用紙、紙芝居形式など様々な方法でまとめ、学級全体に発表した。事前の課題別グループで、事後の調べ学習を行うことを伝え、プレセカンドスクールでは自分たちの課題に必要な情報を集めるように促した。

### 2 事後の学習内容

実際に見聞きしたことや、体験したこと、現地の観光協会の方に質問したことなどをグループごとにまとめた。「プレセカンドスクールのことを3年生に伝えよう」というテーマで、それぞれが工夫した発表を行った。ポスターにまとめたり、段ボールで実際に田植え体験ができるような模型を作ったりと創造的な発表となり、3年生にも分かりやすく伝えることができた。

## ○特色ある活動内容

### <自然体験活動>

#### 1 田植え

全員で田んぼに入り、一人一列苗を植える体験をした。



【田植え体験】

児童は泥の感触や苗を植える楽しさを感じていた。また、農家の人がお米を育てる苦労や大変さを実感することもできた。植えた苗は、秋にセカンドスクールの活動として、5年生が収穫する。また、その後給食で全校児童が食す。

## 2 山菜採り

山菜が一番取れる時期は多少過ぎていたが、ふきやよもぎやぜんまいをたくさん見つけることができた。ボランティアの方だけでなく、地元で山菜採りをしている人たちに食べられる山菜を教えてくださいたい機会があり、交流を深められた。



【山菜採り体験】

## 3 坂戸山周辺散策

雨のため、坂戸山登山を変更し、山のふもとの周辺を散策した。ガイドの方に坂戸山の植物の特徴を聞いたり、食べられる木の実を教えてくださいたりし、東京都とは違う自然の様子に興味をもちながら観察する様子が見られた。

### <学習体験活動>

#### 1 八海山ロープウェイ・地形観察

理科で天気と気温の関係を学んでいたため、興味をもって温度を測ったり、地形観察をしたりしていた。まだ雪が残っていて、夏の雪を触ることで山の気温と自分たちの住む町との気温差を体感的に学ぶことができた。遠くに見える山の名前や地図でみた地形が目の前に広がっている風景を見る体験ができ、充実した活動であった。

#### 2 三国川ダム見学

雨天のため、坂戸山登山を三国川ダム見学に変更した。社会の水の学習と関連しているが、1学期の時点ではまだ学習していないため、ダムの役割を理解するのは少々難しかったようである。しかし、ダムに大量の水が貯められていることや、勢いよく放水する様子などを見学したことで、2学期の水の学習の際、具体的にイメージすることができた。

#### 3 天体観測

本来ならば理科の星の学習と関連した天体観測をする予定であったが、この日は雲が多く、ほとんど星を見ることができなかった。

### <生活体験活動>

#### 1 そば打ち体験

グループでの活動にしたので、協力して楽しみながら体験することができた。そば粉からこねて、



【そば打ち体験】

伸ばして自分たちで太さを考えて思い思いのそばを作っていた。指導員の方にほめてもらったり、教えてもらったりして充実したよい体験となった。

## ○児童の感想

- ・学校ではできない体験をたくさんすることができました。田植えや山菜とり、そば打ちなど、自然とたくさんふれあった3日間でした。新潟の山、空気、お花、空はとてもきれいで、気持ちよかったです。
- ・部屋で友達とけんかもしたけど、お互いアドバイスをし合って楽しい思い出を作ることができました。みんなで協力すると、ご飯のしたくが早くできたり、ふとんがきれいにたためたりすることが分かりました。あと、宿のお父さんお母さんがとてもやさしくしてくれました。別れる時はさびしくて少し泣いてしまいました。また会いたいです。
- ・コシヒカリがあんなにおいしいなんて初めて知りました。お父さんが、日本で一番おいしいお米だと言っていたけど、本当にその通りだと思いました。ピカピカのお米は、宝物のようでした。これからは、お米を大切に食べたいです。

## ○ファーストスクールの教育活動との関連について

前年のセカンドスクールで5年生が菜の花を畑に植える活動を行った。春に観光協会の方が菜の花を積んで押し花のしおりにしてくれたものを4年生が受け取り、学校に持ち帰って6年生に渡すという活動を行った。

また、4年生が田植えをした稲をセカンドスクールで5年生が刈り取るという、学年を超えてのつながりを大切に活動も取り入れている。

本校では4年生でも2つの宿舎に分泊している。次年度のセカンドスクールでは6か所に分かれての宿泊になるので、事前の段階として分かれて泊まるということは児童にとってもよい機会になると思う。

## ○今年度の成果と次年度に向けての課題

- ・観光協会の方との事前打ち合わせ、当日打ち合わせ、事後の反省は今後も続けていきたい。
- ・雨天の際、代替案の計画が十分とは言えないので、体育館で何を行うのか教員側でしっかりと準備することが必要になってくる。
- ・4年生段階での分宿は、5年に向けての準備としてとてもよいので今後も続けられるようにしたい。
- ・移動に時間がかかっている現状があるので、近場で同じような体験ができないか検討していきたい。

# 千川小学校

# 東京都西多摩郡檜原村

10月8日～10月10日(2泊3日)

参加人数 男子27名 女子18名  
計45名

## ○日程表

| 10月8日(水) |                                | 10月9日(木) |                                 | 10月10日(金) |          |
|----------|--------------------------------|----------|---------------------------------|-----------|----------|
| 7:30     | 出発式                            | 6:30     | 起床                              | 6:30      | 起床       |
| 10:00    | フォレストコテージ到着<br>森を守る話<br>林業体験学習 | 7:00     | 朝食                              | 7:00      | 朝食       |
|          |                                | 9:00     | 都民の森 ハイキング(1組)<br>こんにやく作り体験(2組) | 8:15      | 三頭山荘 閉校式 |
| 13:00    | 昼食                             | 12:00    | 昼食                              | 9:00      | 水生昆虫観察   |
| 14:00    | こんにやく工場見学                      | 13:00    | こんにやく作り体験(1組)<br>都民の森 ハイキング(2組) | 12:00     | 昼食       |
| 15:00    | シクラメンハウス見学                     |          |                                 | 16:00     | 到着式 解散   |
| 15:30    | 三頭山荘着 開校式                      |          |                                 |           |          |
| 16:30    | 入浴                             | 16:30    | 入浴                              |           |          |
| 18:00    | 夕食                             | 18:00    | 夕食                              |           |          |
| 19:00    | 学習の記録                          | 19:00    | 学習の記録                           |           |          |
| 21:00    | 消灯・就寝                          | 21:00    | 消灯・就寝                           |           |          |

## ○プレセカンドスクールにおける学習の概要

### 1 事前の学習内容

- ・プレセカンドスクールで身に付けたい力やどんな学習をするのかねらいを設定し、プレセカンドスクールまでの見通しをもたせた。

- |                                                                                                                                             |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・山地で暮らす人々の生活の様子や生活環境を学ぶ。</li> <li>・友達と協力して生活し、交友関係を深める。</li> <li>・生活のきまりを守る。(あいさつ、時間、マナー)</li> </ul> |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

- ・「わたしたちの東京都」「東京都の地図」を活用し、檜原村の自然、交通、産業、生活の様子などのテーマに分け、1時間ずつ学習した。写真などから気付いたことや疑問点を発表し、話し合い、檜原村を訪れることへの学習意欲を高めていった。
- ・檜原村の自然などについては、総合的な学習の時間で学習した。林業体験があるため、苗付けから伐採まで林業の仕事の内容を、資料や映像を提示して理解を深めさせた。
- ・集団宿泊行事を進める学習  
班で役割分担をし、それぞれの役割の準備を進めた。

宿舎で生活する際のマナーについて話し合い、実行に向けて取り組んだ。  
友達と一緒に生活することの意味と、協力することの大切さについて話し合った。

## 2 事後の学習内容

- ・事前学習で調べたことや、現地で体験したことを報告書にまとめ、発表会を行った。
- ・プレセカンドスクールでの思い出を作文に綴り、児童で互いに読み合って感想を伝え合った。
- ・来年度のセカンドスクールに向けて、集団生活のきまりなどについて確認し合った。

## ○特色ある活動内容

### <自然体験活動>

#### 1 林業体験

フォレストイングコテージにて、林業家の方から日本の林業の実態や森林の減少などについてプリントや写真などを見ながら説明していただいた。また、日本は人口林が多く、人間が手を入れて育てていかないと荒れ果てた山になり、山の手入れをしないと自然災害につながってしまうという話は、児童には驚きの内容であった。



【上手に切れるかな】

その後、実際に間伐の林業体験をさせてもらった。全体を6グループに分け、それぞれのグループに指導員がついたため、児童一人一人が活動する時間を多くもつことができた。のこぎりで「受け口」「追い口」を作り、ロープで木を倒す方向を決め、グループで協力して木を倒すことができた。木が倒れてくるときには、他の木を盾にして引っ張り、安全に注意して活動に取り組んでいた。1グループにつき、2本ほど間伐したため、太陽の光が地面にさす面積や場の明るさが増していたことに児童が気付くことができた。「森を育てる」ためには、木を切ることも大切であることを学んでいた。

#### 2 水生昆虫の観察

実際に川に入って水生昆虫の観察をすることができた。児童は、講師の先生から水生昆虫の探し方を教わり、網を持って川辺で水生昆虫を探した。

川の水は冷たかったが、ひとたび水生昆虫が見つかると夢中になって川の中の石をどかしたり、網で石と石の間を探ったりしていた。



【どこに水生昆虫いるのかな】

#### 3 都民の森ハイキング

午前、午後でクラスごとに分かれ、都民の森でハイキングをした。三頭山の入り口である都民の森はなだらかな道と険しい道の両方があり、杉や松などの針葉樹、シロヨメナやヤマトリ

カブトなどの秋の花を見ながら楽しく歩くことができた。三頭大滝があり、初めて滝を見る児童が多く、多くの歓声が上がっていた。山の上から見下ろす美しい緑の世界と新鮮な空気を胸一杯に吸い、檜原村の自然の雄大さを感じることができた。



【少し休憩】

## <学習体験活動>

### 1 檜原村の産業を学ぶ

檜原村の名産品であるこんにやくができるまでの過程を知るため、こんにやく工場の見学をした。檜原村の特色である水はけのよい土地を生かして、こんにやく芋を育て、生の練り芋を使ってこんにやくを作っていることを学んだ。児童は、翌日にこんにやく作り体験を予定しているため、手作りと機械を使って作る工程の違いを比べながら見学していた。また、シクラメンハウスの見学では、檜原村の気温の変化を生かして栽培していることや買ってくれる人の需要に合わせて栽培する種類を変えていることなどの工夫を知ることができた。



【こんにやくはこうやってできるんだ】

### 2 こんにやく作り体験

午前、午後でクラスごとに分かれ、交流センターにて地元の講師を招き、こんにやく作りを体験した。こんにやく芋をすりおろし、炭酸ソーダとすりおろしたこんにやく芋を混ぜ、大きな鍋でぐつぐつと煮込んだりして、こんにやくができるまでの過程を体験した。児童は、こんにやくが芋からできていることを事前に学習していたが、体験を通して実際に実感しているようであった。



【おいしいこんにやく食べたいな】

## <生活体験活動>

- ・各グループの中で、仕事の役割分担をし、部屋の整理整頓、食事の準備や片づけ、時間を見て行動するなど、一人一人が責任をもって自分に任された仕事に取り組むことができた。

## ○児童の感想

- ・自分が暮らしている武蔵野市と同じ東京都なのに、檜原村にたくさんの自然があって驚いた。
- ・川の中に昆虫がいることを初めて知った。水生昆虫はなかなか見つけられなかったけれど、指導員さんにコツを教えてもらったら見つけることができた。とても嬉しかった。
- ・ビニール手袋をしていてもこんにゃく芋をすっているときは手がかゆくなったけど、自分たちで作ったこんにゃくはとても美味しかった。90歳をこえるおばあちゃんと一緒にいろいろ教えてもらいながら作るのはとても楽しかった。
- ・初めての宿泊で緊張もしたが、友達と協力して過ごすことができ、いい思い出ができた。

## ○セカンドスクールとの関連について

- ・プレセカンドスクールにおいて、児童がそれぞれ体験する活動について、事前に調べ、学習して課題を見つける。そして、現地での体験を通して課題を追求していく経験を積むことによって、セカンドスクールにおいて課題を追求していく姿勢を養っておきたい。
- ・セカンドスクールでは、児童がグループに分かれ分宿する。4年生で、基礎的な集団生活を学び、生活習慣、マナーを身に付けることによって、セカンドスクールでの分宿の土台を築いておきたい。

## ○今年度の成果と次年度に向けての課題

- ・4年生は、初めての宿泊体験ということで、宿泊場所を一か所にして行った。児童の様子がよく把握でき、事前に連絡を受けていた保護者から要望や心配事にも対応することが出来たのでよかったと思う。セカンドスクールでの分宿の準備のために、班で責任をもって生活をさせる指導体制をより工夫していく必要がある。
- ・台風の影響により、直前に1日目と3日目の行程を変更した。関係機関と円滑に連携がとれたので、変更して行程を実施することができたが、今回のように、天候の影響で変更を余儀なくされることもあるので、柔軟に対応できるようにしておく必要がある。

# 井之頭小学校

# 群馬県利根郡片品村

10月15日～10月17日(2泊3日)

参加人数 男子33名 女子34名  
計67名

## ○日程表

| 10月15日(水) |                     | 10月16日(木) |            | 10月17日(金) |                     |
|-----------|---------------------|-----------|------------|-----------|---------------------|
| 8:00      | 学校集合・出発式            | 6:00      | 起床・健康観察    | 6:00      | 起床                  |
| 8:30      | バス乗車、出発             | 7:00      | 朝食         | 7:00      | 朝食                  |
| 11:30     | 尾瀬わくわく体験郷到着、<br>開校式 | 8:30      | りんごの収穫体験   | 8:30      | 農作業体験               |
| 14:00     | 豆腐・こんにゃく作り体験        | 10:00     | 片品川水源見学    | 9:30      | りんごジャム・田舎料理作<br>り体験 |
| 17:40     | 各民宿着                | 13:00     | 昼食         | 11:15     | 昼食                  |
| 17:15     | 学習のまとめ・健康観察         | 14:00     | 植物採集・押し花作り | 12:00     | 宿の方とのお別れの集い         |
| 19:00     | 上毛かるた体験             | 15:00     | 学習のまとめ     | 13:00     | 閉校式                 |
| 19:30     | 民宿の方と交流             | 17:00     | 健康観察       | 13:30     | 片品村出発               |
| 21:30     | 就寝                  | 18:00     | 夕食         | 16:30     | 到着式・解散              |
|           |                     | 19:00     | 星空観察       |           |                     |
|           |                     | 21:30     | 就寝         |           |                     |

## ○プレセカンドスクールにおける学習の概要

### 1 事前の学習内容

- ・社会科「くらしと水道」の学習を行った際、水源林について学習し、利根川源流の水源について触れておいた。道徳「ふれあいの森で」でも、水源林のはたらきについて触れた。
- ・理科「星の明るさや色」の学習を行い、星座早見の使い方、星座の位置や名称などについて学習した。
- ・現地の課題別学習に向け、課題（りんご・水・農産物・豆腐・こんにゃく・地形や産業の特徴など）を選択させ、インターネットや書籍を使って調べ学習を行った。調べたことはパンフレットにまとめ、伝え合った。

### 2 事後の学習内容

- ・プレセカンドスクールの体験を振り返って、作文にまとめた。
- ・課題について、現地で学んだことを事前に作ったパンフレットに追記し、現地で作った押し花の写真立てとともにホールに掲示した。

## ○特色ある活動内容

### <自然体験活動>

#### 1 片品川水源見学

社会科で学習した「水源林」の学習と関連付けて学ぶため、沢を歩き片品川の水源を見に行った。たくさんの木々や腐葉土が積もってふかふかの地面、自然のままに生えているいろいろなきのこ、橋のない川を渡る体験など、武蔵野市では体験することができないありのままの自然を実感することができた。また、片品村振興公社の方にガイドになっていただき、野生動物について話してもらったり、熊よけの轟音玉（ロケット花火）の実演などをしてもらったりしたことで、都会とは違う自然の環境を理解することができた。また、片品川の水源を見学し、実際に斜面の上の中から突然水が湧き出ているところを見ることができた。



【片品川水源見学】

## 2 りんご狩り体験

りんご園の協力をいただき、木から直接りんごをもぎ採る体験を行った。たわわに実ったりんごの木から、自分の食べたい一つをまず選んでもぎ採った。甘い、いいにおいのするりんごにかぶりついたり、自分の宝物のようにびかぴかに磨いたり様々であったが、どの児童も大切に一つのりんごを食べていた。またもう一つのりんごは、ジャム用となるので、自分のだと分かるようにと、さらに念入りに磨こうとする児童がたくさんいた。



【りんご狩り体験】

### <学習体験活動>

#### 1 豆腐・こんにやく作り体験

片品村の特産品の大白大豆を使った豆腐作りと群馬県の特産品であるこんにやく作りを2つのグループに分かれて体験した。普段は食べるばかりで、どのように作られるのか知らない児童がほとんどのため、原料を細かくする調理作業に興味津々で意欲的に体験していた。完成までの工程では手間や時間がかかったが、協力して根気よく作業することができた。作った豆腐とこんにやくは、各宿へ持ち帰り、その日の夕食や次の日の朝食としておいしく味わった。



【こんにやく作り体験】

### <生活体験活動>

#### 1 農作業体験

6つの民宿の中で、半数は兼業農家であることを活用して、武蔵野市では体験できない農作業を体験させていただいた。片品村の特産品である花豆の殻むきや農作業道具



【花豆の殻むき体験】

や獲れた作物を運ぶ体験することができた。花豆の殻むきは収穫した量が多く、一つ一つのさやから豆を取り出す作業の大変さを実感していた。

## 2 りんごジャム作り体験

2日目に収穫したりんごをジャムにした。甘い、いいにおいが宿いっぱい広がっていた。収穫したときの感動や、丸かじりした時の味を思い出すと、児童は出来上がりが待ちきれない様子だった。できあがったものをそれぞれ味見をすると、「今まで食べた中で一番おいしい！」という声が多く聞かれた。

## ○児童の感想

- ・協力することを学び、行く前の不安だった気持ちが、行った後には楽しかった気持ちに変わりました。
- ・片品村では星がたくさん見えて、とてもきれいでした。いろいろな星座が見られて楽しかったです。一人だったら外は暗かったので恐かったと思うし、星座もなかなか見つけられず、楽しくなかったと思います。きれいな星空を班の人と見られてよかったです。
- ・おいしい空気やいろいろな植物があつて、山が好きになりました。
- ・りんご狩りでは、ジャム用と食べる用の二つを採りました。りんごは皮まで甘くて、おいしくて、たくさんの人に自慢したくらいでした。ジャムはすごく美味しかったです。

## ○セカンドスクールとの関連について

- ・セカンドスクールは日程的にゆとりのあるプログラムであるが、プレセカンドスクールでは3日間の日程の中で体験活動を多くし、充実感を味わわせることを目的とし、プログラムを組んだ。
- ・来年度のセカンドスクールでは長期間家庭を離れる生活をするため、それに向けて身辺自立ができるよう配慮して指導にあたった。
- ・児童一人一人が事前の学習で課題を明確にしたことで、現地でも課題を意識した体験や学習をすることができ、来年度の課題別学習につなげることができた。

## ○今年度の成果と次年度に向けての課題

- ・今年度の成果としては、各体験活動が武蔵野市では経験できないものばかりで、児童に感動や発見を促し、知的好奇心や探究心を引き出すことができた。特に印象深かったものは、各宿で班ごとに協力して行動する経験をしたことで、ファーストスクール以上に時間や態度に責任ある行動を意識して過ごすことができ、どの児童にも成長が感じられた。
- ・今年度の課題は、今回8名中5名が指導員を初めて経験したこともあり、指導員の指導内容の理解が不十分であったことである。宿での生活面での指導は、事前に細かく例を挙げ、説明する必要がある。また指導員と宿の方との連携を密にし、双方からの指導をお願いしたい。

# 関前南小学校

# 東京都西多摩郡檜原村

9月10日～9月12日(2泊3日)

参加人数 男子24名 女子29名  
計53名

## ○日程表

| 9月10日(水) |                       | 9月11日(木) |             | 9月12日(金) |               |
|----------|-----------------------|----------|-------------|----------|---------------|
| 7:30     | 出発式                   | 6:30     | 起床・健康観察・清掃  | 6:30     | 起床・健康観察・清掃    |
| 7:45     | 出発                    | 7:00     | 朝食          | 7:00     | 朝食            |
| 10:00    | フォレストイングコテージ着<br>・開校式 | 8:10     | 民宿出発        | 8:30     | 民宿出発          |
| 10:30    | 林業体験                  | 8:30     | 都民の森着       | 9:00     | 井上食品こんにやく工場見学 |
| 12:30    | 昼食                    | 9:00     | 三頭山ハイキング    | 10:00    | シクラメン栽培見学     |
| 13:15    | 水生昆虫観察                | 9:45     | 三頭大滝見学      | 10:30    | 井上食品発         |
| 15:15    | 製材作業見学                | 12:20    | 森林館着 昼食     | 11:00    | 檜原小学校着        |
| 16:45    | 各民宿着・入浴               | 13:00    | 森林館見学・木工教室  |          | ・交流会          |
| 18:00    | 夕食                    | 15:00    | 都民の森発       |          | ・学校案内         |
| 19:00    | 民宿の方との交流              | 15:30    | 数馬分校記念館見学   | 12:15    | ・昼食           |
| 20:00    | 学習の記録・明日の準備           | 16:30    | 各民宿着・入浴     | 13:10    | ・弘沢の滝見学       |
| 21:00    | 消灯・就寝                 | 18:00    | 夕食          | 14:30    | 檜原小学校発        |
|          |                       | 19:00    | 学習の記録・明日の準備 | 17:00    | 学校着           |
|          |                       | 21:00    | 消灯・就寝       |          | 帰校式           |
|          |                       |          |             | 17:20    | 解散            |

## ○プレセカンドスクールにおける学習の概要

### 1 事前の学習内容

- ・社会科の授業では、檜原村の特色について学習した。
- ・総合的な学習の時間では、自分が特に学習したい課題を見つけ、課題ごとにグループを決めた。発表に向け何を見たり聞いたりしてくるのかを話し合った。
- ・宿での係を決め、宿での過ごし方について話し合った。また、出発式や帰校式の役割分担をし、児童が主体的に進められるようにした。
- ・檜原小学校との交流に向けて、学校紹介の準備をしたり、相手校の児童と楽しく交流できるように、グループを編成したりした。

### 2 事後の学習内容

(1) 総合的な学習の時間において

「檜原村を伝えよう」をテーマにし、グループ別に体験したことや調べたことをまとめ、3年生児童と保護者を対象に発表会を行った。それぞれのグループで発表した内容は次の通りである。

- ・弘沢の滝…名前の由来や季節による違い、近くで行われている祭りの紹介
- ・秋川溪谷…秋川について、秋川近くに生息している動物や魚の紹介

- ・こんにやく…こんにやく製造、工場働く人々の工夫を伝える。
- ・シクラメン…シクラメンの育て方や様々な種類の紹介
- ・三頭山…三頭山の特徴、高尾山との比較
- ・都民の森…三頭山に住む生き物や植物の紹介
- ・檜原村の交通…檜原村の地理的位置や道路の様子について伝える
- ・水生昆虫…秋川で観察した水生昆虫とその特徴の紹介
- ・檜原小学校…学校生活の様子や施設の紹介
- ・旧数馬分校…展示してある資料や檜原村の小学校の歴史を伝える
- ・製材所…製材所の様子や製材作業について劇をしながら伝える
- ・林業…林業が果たす役割や間伐の方法を伝える

## (2) 社会科において

『わたしたちの東京』2 地形の特色を生かす～山地にくらす人々～

この単元では東京都の山地として檜原村が取り上げられている。プレセカンドスクールでの体験により、学習が深まった。

## (3) 国語科において

「写真と文章で説明しよう」

この学習では、プレセカンドスクールで学んだことをリーフレットにまとめた。「手紙文」の学習では、檜原村でお世話になった方々や檜原小学校の児童に手紙を書いた。

## ○特色ある活動内容

### <自然体験活動>

#### 1 間伐体験

林業体験として、ロープを幹にかけて倒す方向を定めてからのこぎりを用いての間伐体験を行った。

#### 2 水生昆虫観察

秋川では水生昆虫を採集して観察した。川の水にふれ、生き物を採集することにより自然と生物とのかかわりを考えることができた。



【間伐作業の様子】

#### 3 三頭山ハイキング

三頭山ハイキングでは、三頭山の中腹にある三頭大滝を見学した。野鳥観察小屋に向かう途中に出会った様々な動植物については、都民の森のガイドの方から説明を受けた。

### <学習体験活動>

#### 1 林業体験

林業体験では、地元の熟練した講師の方々から間伐の仕方について指導を受けた。森林の保全や管理、植林などについての話を聞いた。児童8人あたり一人の講師で、手厚い指導を受けることができた。

#### 2 檜原村の自然の学習

都民の森の森林館では、ガイドの方から檜原村の四季の変化の様子や野鳥について説明を聞き、自然に関する展示を見学して、理解を深めた。

### 3 キーホルダー作り

「都民の森」の木工教室で、杉板から型をとり、電動のこぎりでキーホルダーを作った。

### 4 数馬分校記念館見学

檜原小学校数馬分校記念館では昔の檜原村の児童の様子や昔使っていた道具について資料を見ることができた。

### 5 地元の特産物についての見学

檜原村の特産物であるシクラメン作りの様子や、こんにやく工場の見学を行った。

## <生活体験活動>

### 1 地域の人々とのふれあい

檜原村の地域の人々との三日間のふれあいにより、地域のよさを感じることができた。

1日目の夜に宿舎の方と各宿で交流した。各宿で、檜原村の特産物であるこんにやくやジャガイモスープ、ルバーブジャムづくりをして交流した。宿の方との交流を深めるとともに、自分たちで協力してつくる作業は児童にとって貴重な経験であった。

### 2 地域に伝わるこんにやく作り

こんにやく工場見学では、檜原村ならではのこだわりのこんにやく作りについて話を聞くことができた。また、できあがったこんにやくを実際に試食させてもらい、味を確かめた。

### 3 地元の小学校との交流

檜原小学校の児童と交流した。午前中は体育館で自己紹介ゲームやドッジボールをした。檜原小の校内を案内していただき、自校との違いを知ることができた。また、昼食も一緒に食べ交流を深めた。午後はグループごとに、檜原小学校の児童が本校の児童を弘沢の滝まで案内し、説明をしてくれた。各グループに指導員も入り、自然に親しむことができた。

## ○児童の感想

- ・間伐体験前は、とても不安でした。急な坂を登るだけで精いっぱいだったけど、木を切り倒すための切り口を切り始めてから不安は消え、「切り倒したい」という気持ちに切り替わっていました。木を切り倒した後、とても疲れていました。この木は何歳か調べようとしたけど、年輪がありすぎて、途中から目がチカチカしてきて分からなくなってしまいました。木を切っている時は、夢中で何も考えられなかったけど、終わってから考えると、いい体験ができたと思いました。
- ・一番楽しみにしていたのは、三頭山登山です。しかし、突然雨が降ってきてしまって頂上まで登ることはできなくなってしまってとても残念でした。でも、頂上までは行かないけれど、途中までグチャグチャな山道を登りました。三頭大滝をつり橋から見た時は、つり橋がグラグラしていたのでさらに迫力がありました。小屋からは下りで、僕が苦手なところだったけれど、ふんばって帰って帰ることができました。そして、楽しい思い出になりました。
- ・私たちが檜原小学校に着いた時に檜原小学校の4年生10人ぐらいが迎えてくれました。その

後、檜原小学校の校舎の案内をしてもらいました。小学校は、3階建てで、屋上からは近くに山が見えました。小学校には、木が多く使われていて、机や椅子は全部木でできていました。木のいい香りがして気持ちよかったです。また、檜原村に来た時には、檜原小学校を見学してみたいです。

- ・旧数馬分校を見学して一番驚いたのは、職員室の黒板です。その黒板には、分校最後の日に書いてあったことがまだ残っているなんてすごいなあと思いました。楽器もあって、昔の物だからもう音は出ないと思っていたけど、触ってみたらとても新品の楽器のようなきれいな音が出てびっくりしました。他にもいろいろな物があって楽しかったです。



【旧数馬分校見学の様子】

## ○セカンドスクールとの関連について

- ・学校で行う初めての集団宿泊体験なので、心構えや集団生活の指導に重点を置いた。
- ・現地の方との交流を大切にし、気持ちのよい挨拶や、感謝する意義を話した。
- ・持ち物の準備や片づけ、部屋の整理整頓などができるよう意識付けを行った。

## ○今年度の成果と次年度に向けての課題

- ・檜原小学校との交流は、毎年交流を重ねてきたことで、活動内容が豊かになり、児童同士のふれあいも和やかに行えたため、交流が深まった。
- ・水生昆虫観察は、講師の方から昆虫の捕り方や捕った昆虫の名前を教えていただいたことで、たくさんの昆虫を観察することができ、有意義な活動になった。
- ・三頭山ハイキングでは、全員が無事に歩くことができた。途中、都民の森のガイドの方から話をしていただき、自然について興味・関心をもつことができた。小雨が降っていたために、野鳥観察小屋から下るコースにしたので、児童が安心して歩くことができた。天候や児童の実態に応じてコースを検討していく。

# 桜野小学校

# 山梨県南都留郡山中湖村

9月10日～9月12日(2泊3日)

参加人数 男子 55名 女子 66名  
計 121名

## ○日程表

| 9月10日(水) |            | 9月11日(木) |                 | 9月12日(金) |               |
|----------|------------|----------|-----------------|----------|---------------|
| 7:45     | 学校集合・出発式   | 6:30     | 起床・洗面           | 6:30     | 起床・洗面         |
| 8:00     | 学校発        | 7:00     | 朝の会・朝食          | 7:00     | 朝の会・朝食        |
| 10:00    | 富士ビジターセンター | 9:00     | 宿舎発             | 8:15     | 大掃除・荷物整理      |
| 11:30    | 富士山五合目着・昼食 | 9:15     | 山中湖キャンプ場着       | 9:30     | 閉校式           |
| 12:20    | 富士山トレッキング  | 9:30     | ネイチャーラリー        | 9:40     | 宿舎発           |
| 16:00    | 宿舎着        | 12:00    | 山中湖交流プラザきらら着・昼食 | 10:15    | 忍野村着・ほうとう作り体験 |
| 19:00    | 室内レク       | 13:40    | さかな公園着・水族館見学    | 12:00    | 昼食(手作りほうとう)   |
| 20:30    | 健康観察・係活動   | 15:30    | 宿舎着             | 12:15    | 忍野八海見学        |
| 21:00    | 就寝         | 19:00    | 星の観察            | 13:15    | 忍野村発          |
|          |            | 20:30    | 健康観察・係活動        | 16:00    | 学校着・帰校式       |
|          |            | 21:00    | 就寝              |          |               |

## ○プレセカンドスクールにおける学習の概要

### 1 事前の学習内容

- ・総合的な学習の時間の学習として、「見つけよう 広げよう 山中湖から」をテーマに、富士山や山中湖に関する課題を設定し、調べ学習を行った。
- ・課題の主な内容として、富士山の歴史、富士山の自然、富士五湖について、山中湖について、山梨県の食文化、山梨県の伝統文化などを調べた。
- ・インターネットや図書資料などを使って調べたことをマイガイドブックまとめ、友達と交流したり、家族に紹介したりした。マイガイドブックは実際にプレセカンドスクールに持っていき、情報源として活用することとした。

### 2 事後の学習内容

- ・調べたことや分かったこと、体験したことなどを、各自、新聞や作文形式などでまとめた。
- ・新聞は廊下に掲示し、他学年や保護者にも見ていただいた。プレセカンドスクールで学んだことを分かりやすく伝えようとそれぞれが工夫を凝らしていた。
- ・帰校後すぐに最後の係活動を行い、反省や感想を出し合った。その内容を今後の学校生活に生かすことを確認して終えた。
- ・3年生に対してプレセカンドスクールについて伝える活動を行った。

## ○特色ある活動内容

### <自然体験活動>

#### 1 富士山五合目トレッキング

世界遺産に認定され、多くの観光客でにぎわっていた。当日は天候もよく、歩き始めると汗ばむくらいの陽気であった。山頂もよく見ることができた。五合目の御中道コースは険しくもなく、登山初心者でも歩くことができる。ボランティアガイドの方に富士山の自然を教えてもらいながら、2時間ほどゆっくりトレッキングを楽しむことができた。

#### 2 ネイチャーラリー

山中湖キャンプ場にて、自然を生かしたネイチャーラリー（ゲーム体験・散策など）を行った。2つの班に1人程度、現地の指導員がついたため安全に活動できた。子どもたちは指導員の方とゲームについて相談したり、植物や木、鳥などの自然について教えてもらったりしながら、森の中での活動を思う存分楽しんでいた。

主なゲーム内容は、パチンコ、木登り、ロープ渡り、かっぱんなど全8種である。普段の生活ではなかなかできないことばかりで、とても貴重な体験活動となった。



【ネイチャーラリー・木のぼり】

#### 3 山中湖散策

クラスごとに山中湖の遊歩道を15分ほど散策した。事前学習で「山中湖はくじらの形をしている」と知り、ちょうどその尾の部分周辺を散策した。歩きながら、実際に目でも確認することができ、子どもたちも歓声を上げていた。

### <学習体験活動>

#### 1 富士ビジターセンター見学

プレセカンドスクールでの一番はじめの目的地であった。子どもたちは、事前の学習で富士山や富士五湖のことなどを調べ、「もっと情報を知りたい」と楽しみにしていたので、集中して学習することができた。展示パネルを見たり、映像資料を鑑賞したりして、プレセカンドスクールのスタートとしてとても有意義な学習となった。

#### 2 さかな公園見学

富士五湖や周辺の川に住む魚を見たり、学んだりすることができた。淡水魚の水族館ということで新たな発見がたくさんあったようだ。また、シアターでは「あゆの一生」や「山梨県の魚」の映像資料も見ることができた。小さな水族館ながら展示の工夫がおもしろく、また学習コーナーも充実しており、子どもたちは飽きることなく見学していた。

## <生活体験活動>

### 1 ほうとう作り

グループごとに、民宿の方に教えてもらって、ほうとう作りを行った。小麦粉をこねて、伸ばして、大きな包丁で切って仕上げた。太さが様々なのはご愛嬌。

できあがったほうとうは、民宿の方が調理をしてくれ、昼食としてみんなで食べた。熱いほうとうを「ふうふう」言いながら、「美味しい」と何杯もおかわりする姿がほほえましかった。自分たちで作ったほうとうの味は格別だったようだ。



【皆で粉を練っている様子】

## ○児童の感想

- ・富士山にはめずらしい植物がたくさんありました。五合目トレッキングは、いろいろなものを見ることができてとても楽しかったです。
- ・ネイチャーラリーが楽しかったです。「音いくつ」をやって鳥の鳴き声などが聞こえました。わたしは、あらためて「自然の中でたくさん遊べるんだなあ。」と思いました。
- ・プレセカンドスクールで身につけたことは、協力の大切さと礼儀です。
- ・忍野八海で一番おもしろかったのは雪どけ水をさわることです。つめたかったです。
- ・係の仕事はバスレクでした。ゲームの説明をするのは少しむずかしかったけれど、みんながとてももり上がってくれたのでうれしかったです。セカンドスクールでも生かしていきたいです。

## ○セカンドスクールの教育活動との関連

セカンドスクールに向けて、集団行動・生活、自立、指導員との生活など、多くのことを指導することができた。プレセカンドスクールは一つの宿に全員が泊まる集団宿泊だが、2部屋ごとに指導員を配置することで、セカンドスクールの分宿を意識させた。部屋ごとに分かれて生活するというのは子どもたちにとってよい機会となった。

また、3日間家族と離れて、自分のことは自分でやるという経験も貴重だった。持ち物の管理、体調の管理、スケジュールの管理など。まだまだ上手くいかないことも多かったが、一つ一つが貴重な練習となり、来年につながるよい学びの機会となった。

## ○今年度の成果と次年度に向けての課題

- ・旅行者、現地観光協会、各施設、宿などと事前に綿密な打ち合わせを行っていたので、当日はスムーズに進行することができた。天候に左右されやすいので、雨天の場合のプログラムを今一度検討する必要がある。
- ・児童数が増えているので、宿や各施設の規模、受け入れ体制、プログラムなどについて今後検討する必要がある。なお、次年度は宿舎が変わるため、期間中に管理職があいさつに伺った。



平成27年2月発行

武蔵野市教育委員会

教育部指導課

〒 180-8777

東京都武蔵野市緑町2-2-28

TEL 0422-60-1897

FAX 0422-51-9264

平成二十六年

セカンドスクール・プレセカンドスクール実施報告書

平成二十七年二月

武蔵野市教育委員会